

ハボクたちの
ママさん
の



国土交通省
近畿地方整備局
淀川河川事務所

-目次-

002 登場人物紹介

004 はじめに

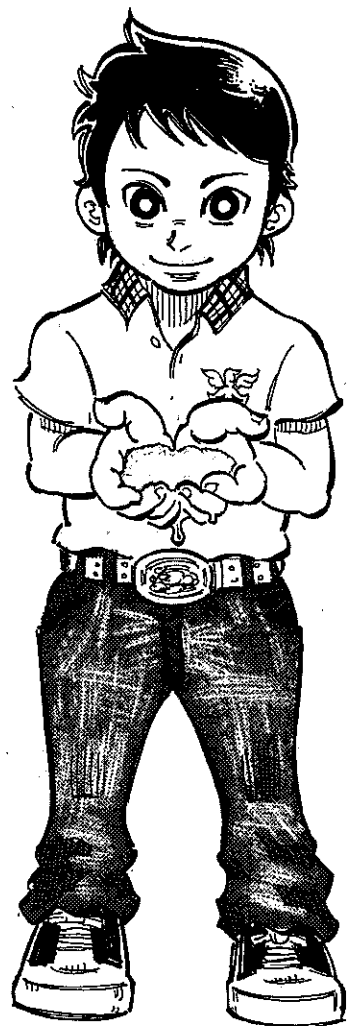
007 第1章水と氷

060 第2章川野ちゃん
木村くん

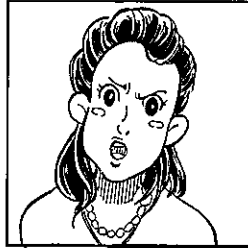
085 第3章まじちゃん
の傷

101 第4章水と笑顔

152 第5章晶という字

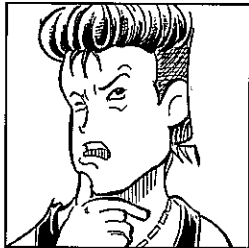


★Characters★
登場人物紹介



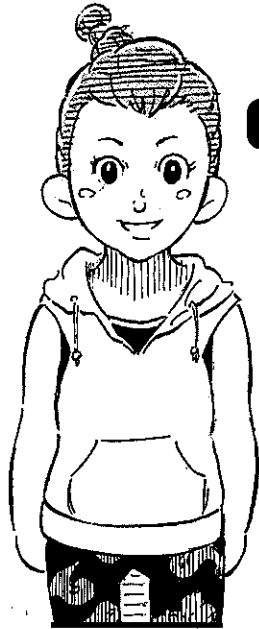
千葉麻子(37)

●麻理の母親
鹿児島出身で、
親から聞いた水害の
体験談を麻理に
語ってくれる。



千葉明夫(34)

●麻理の父親
職人で、
つねに家族のことを
考える。意外とピュア
で傷つきやすい。



千葉麻理(10)

●小学4年生
過去、増水した用水路に
落ちた経験があり、
水害について興味を
持つようになる。



師匠

●明夫の上司
第三章に登場。



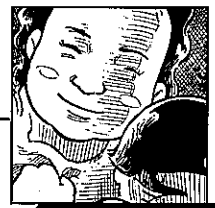
御池幸子(75)

●師匠の母親
第四章に登場。



妹・キミエ

●第四章の
回想シーンに登場。



子どもの頃の幸子



緑川森子(74)

●第四章に
登場。

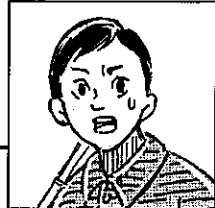


森 熊子

●河川事務所調査員
第四章に登場。



子どもの頃の森子



兄・ヒノキ

修二の父

●第四章の
回想シーンに登場。



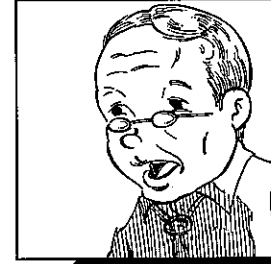
山岡智晶(47)

●晶の父親
近未来体感型ゲームの
開発者。



子どもの頃の修二

●第四章の
回想シーンに登場。



山岡修二(79)

●晶の祖父
数々の水害を経験し、
防水に対する知識も豊富。

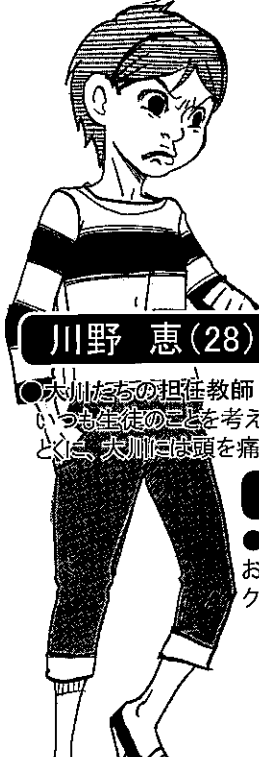


山岡智晶(47)

●晶の父親
近未来体感型ゲームの
開発者。



水害に興味があり、
今回のワークショップを
主催する。



川野 恵(28)

●大川たちの担任教師
いつも生徒のことを考えており、
どきどき、大川には頭を痛めている。



大川たけし(10)

●小学5年生
お調子者のオジカ、
クラスのリーダー的な存在。



天野(10) 神崎(10)

●大川の友だち



山田洋子

●淀川資料館の職員
第二章に登場。



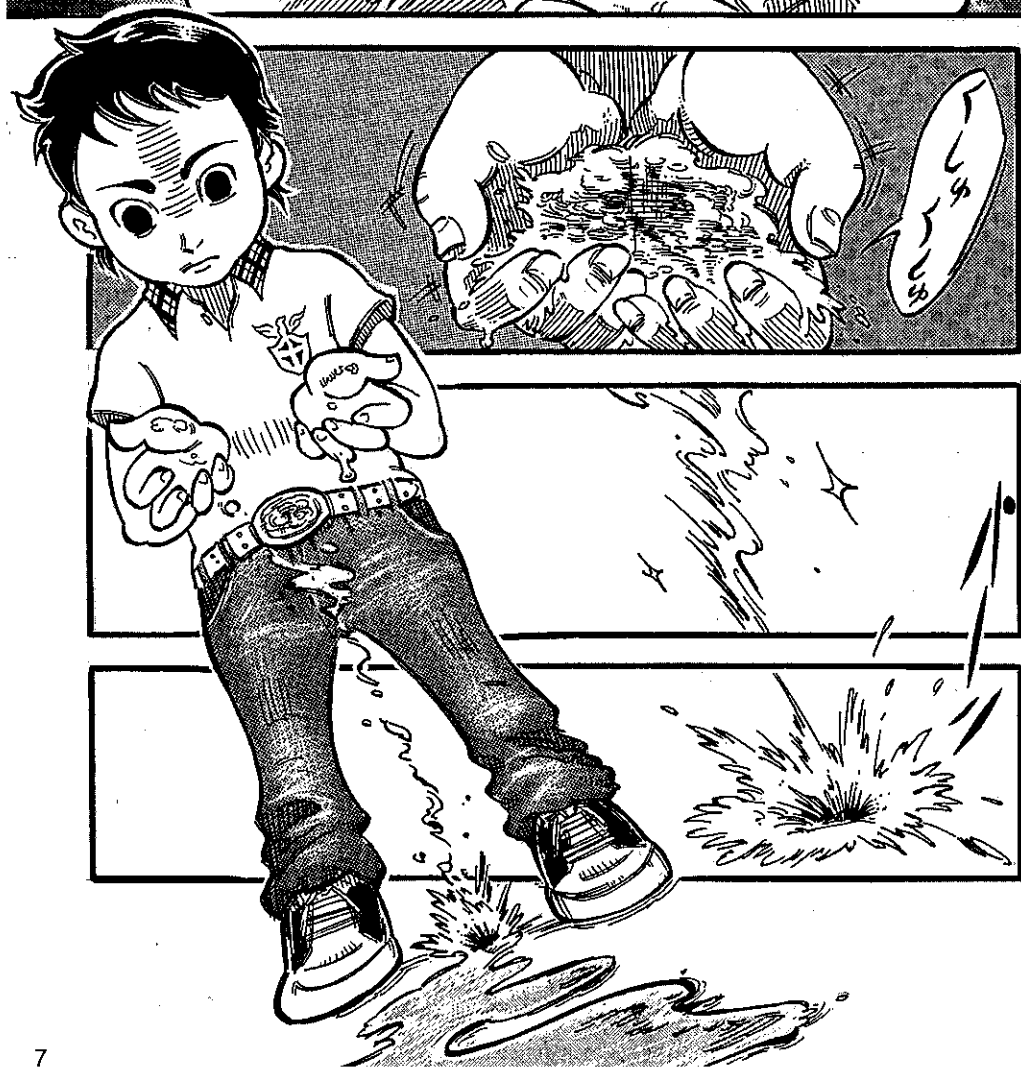
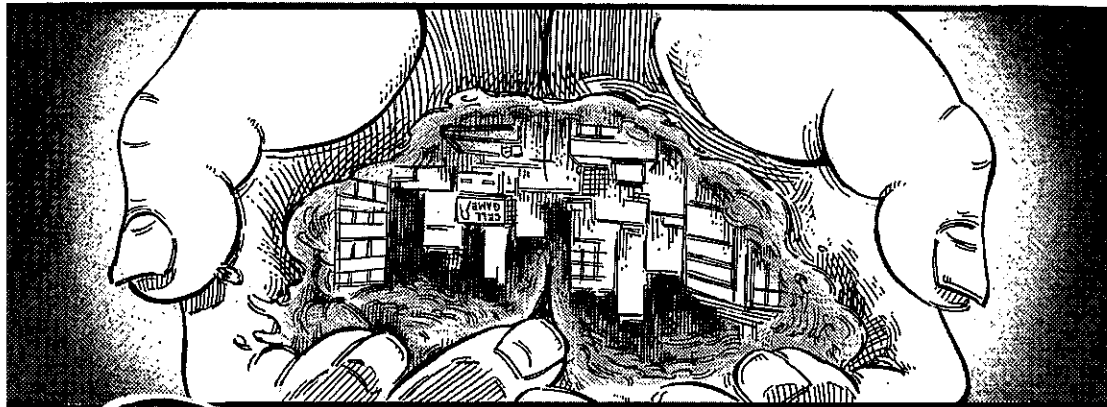
山岡ミドリ

●川野の先輩教師
山岡 晶のおば。
第二章に登場。



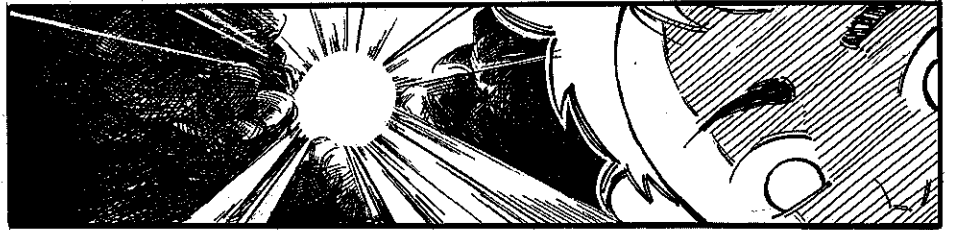
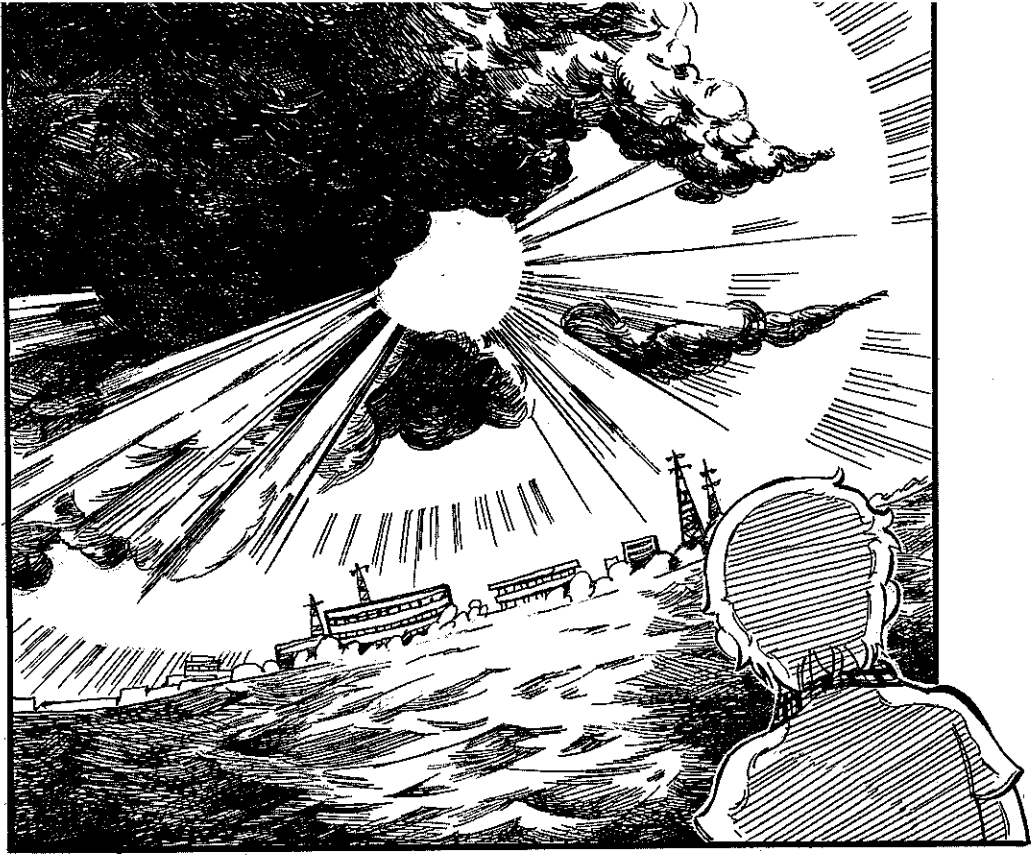
◆はじめに◆

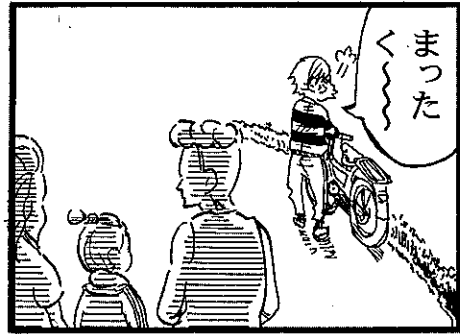
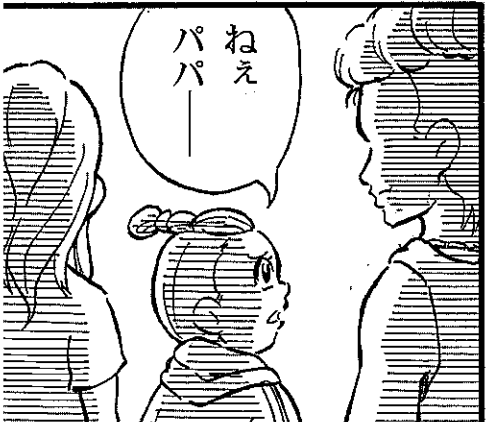
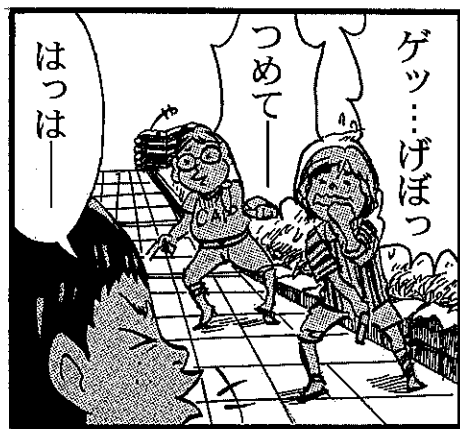
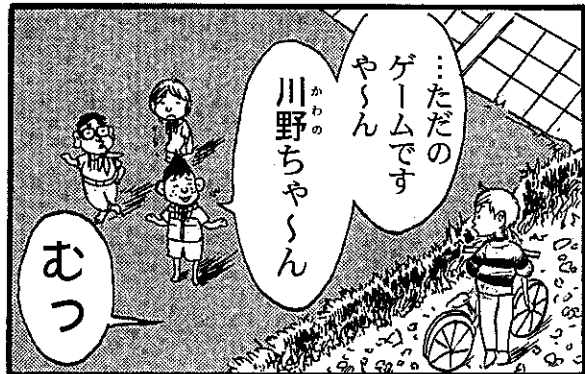
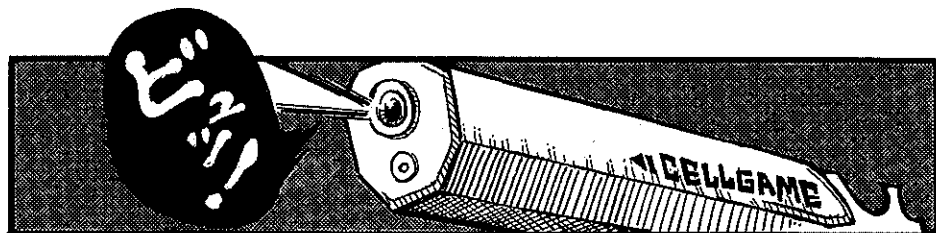
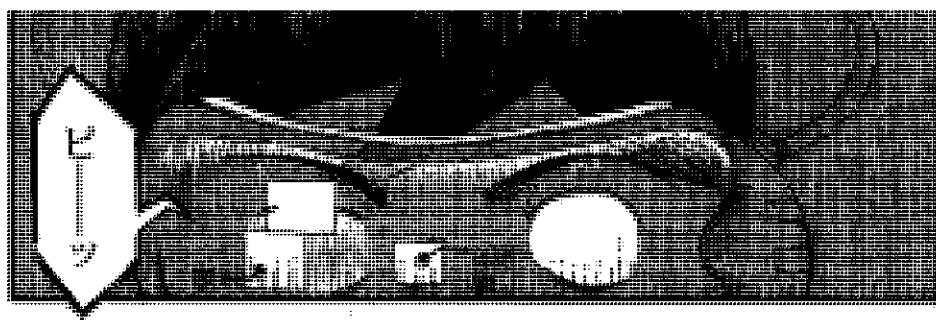
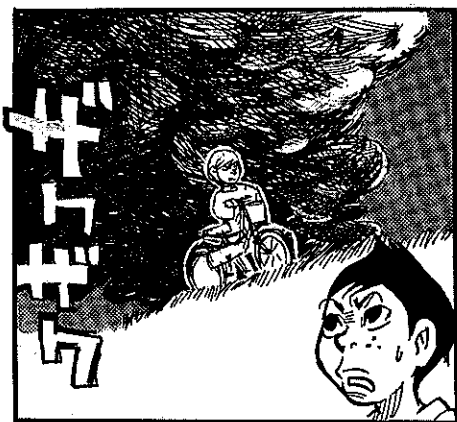
この冊子は、淀川河川事務所で取り組んでいます「水害に強い地域づくり」のひとつとして、淀川水系における過去の水害体験を発掘し、その体験を次世代へ伝授する活動を紹介すると共に、水害に対する『備え』の必要性や、自分で守る『自助』、みんなで守る『共助』の意識の大切さをわかりやすく説明したものです。

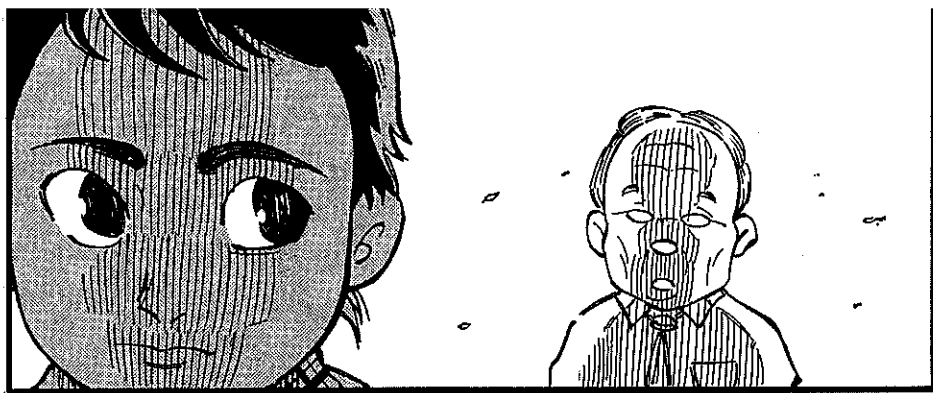


※このマンガのストーリーはフィクションです。
また実在の人物・団体とは関係ありません。

第一章



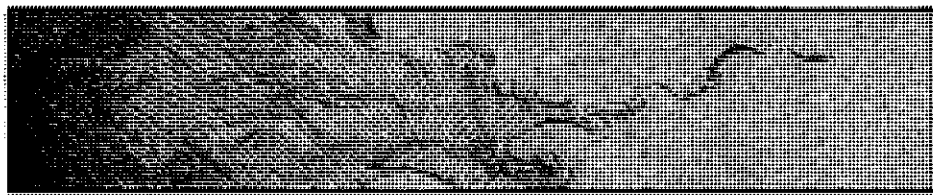




ひと雨
くるかも
しれん



…風に湿った
土のおいが
まじるとさ



それに
ほれっ

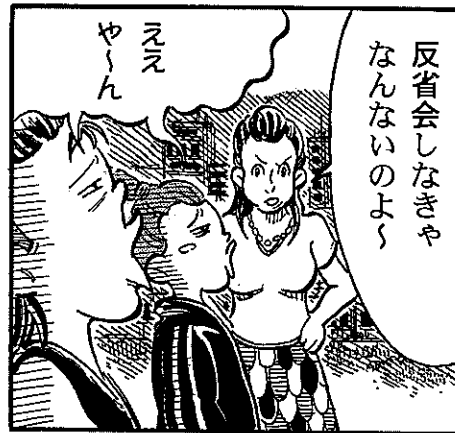
あの雲—



そやの〜
やっぱ監督の
判断ミス…
やめてよ〜



なんで昨日
阪神負けたん
やと思っつ？



反省会しなきゃ
なんないのよ〜

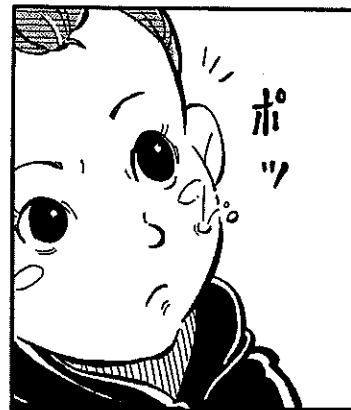
ええ
や〜ん



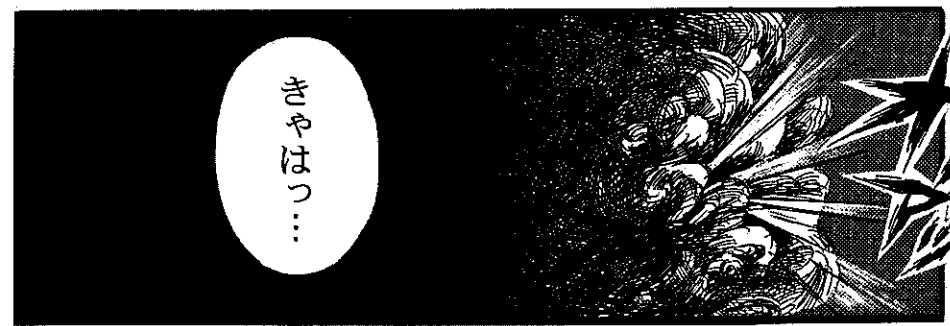
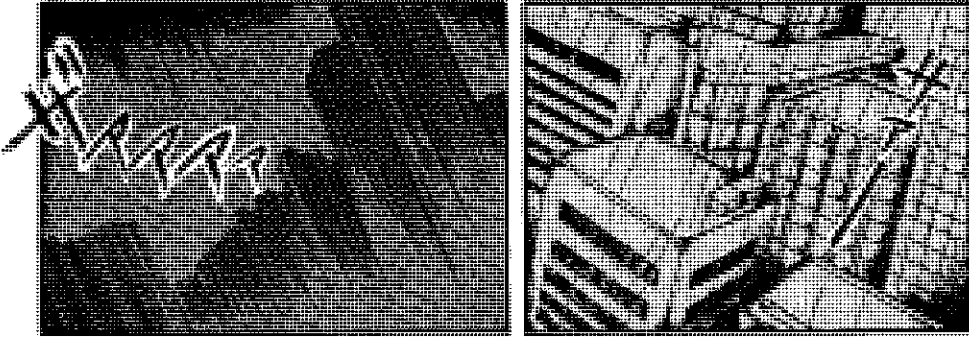
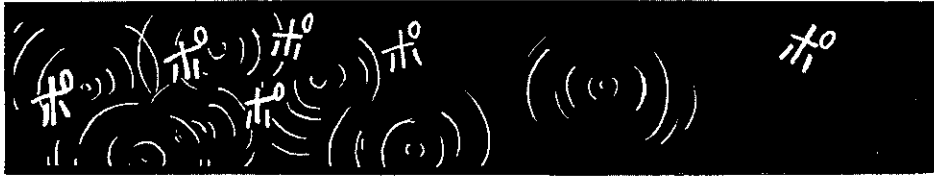
ここまで来て
そんな話
しないでよ〜
なんで選手でもない
あんたらが



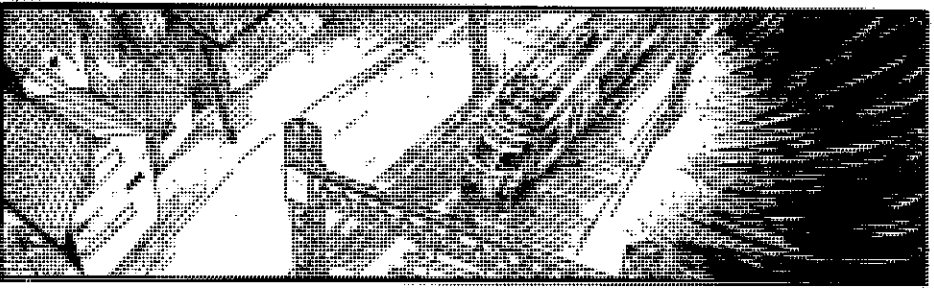
もう帰った
ほうがええかも
しれんのう
晶や…



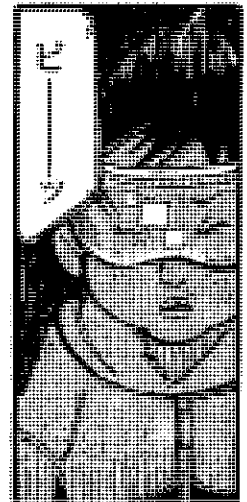
ポツ



きやほし...



……ぎぎぎ
現実か!?



ヒ



ゴ



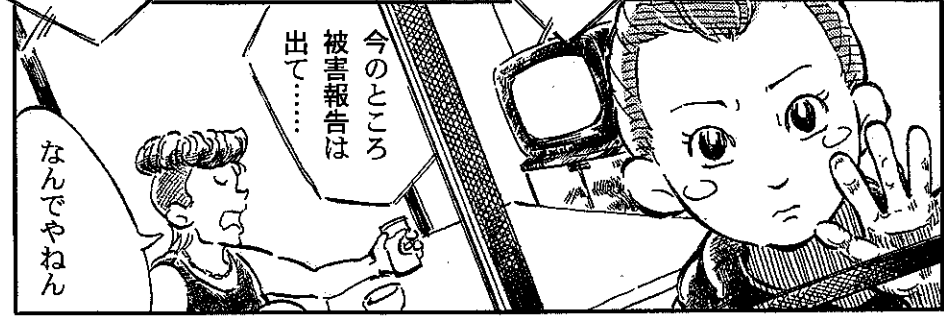
気象庁の
発表によると
ここ4日間の
総雨量は

ゴ
ゴ
ゴ



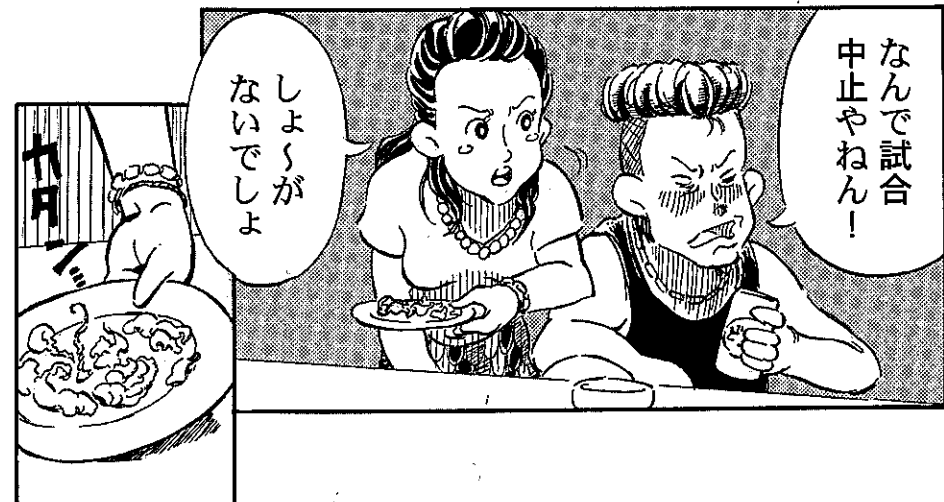
続いては
近畿地方で猛威を
ふるっている
集中豪雨についての
情報です

すでに
日本観測史上
最大になっている
もよみで



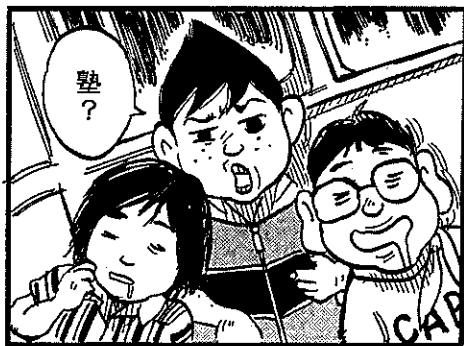
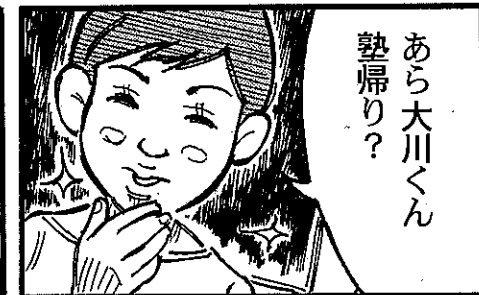
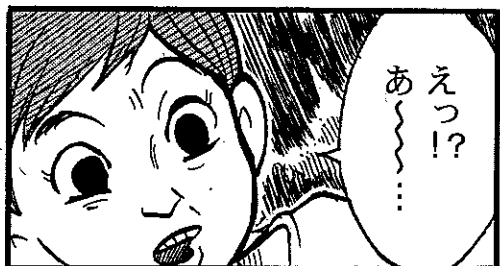
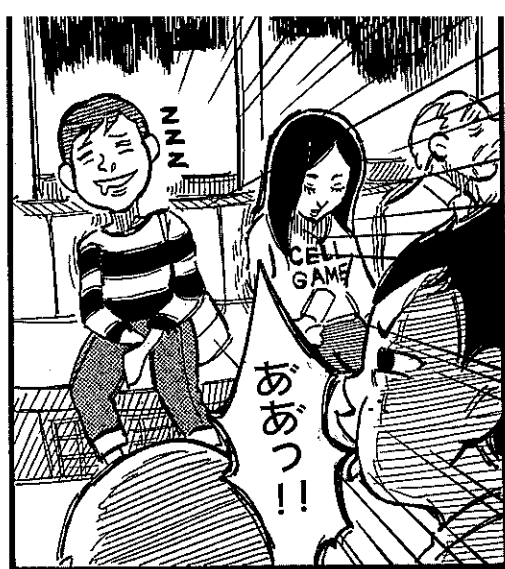
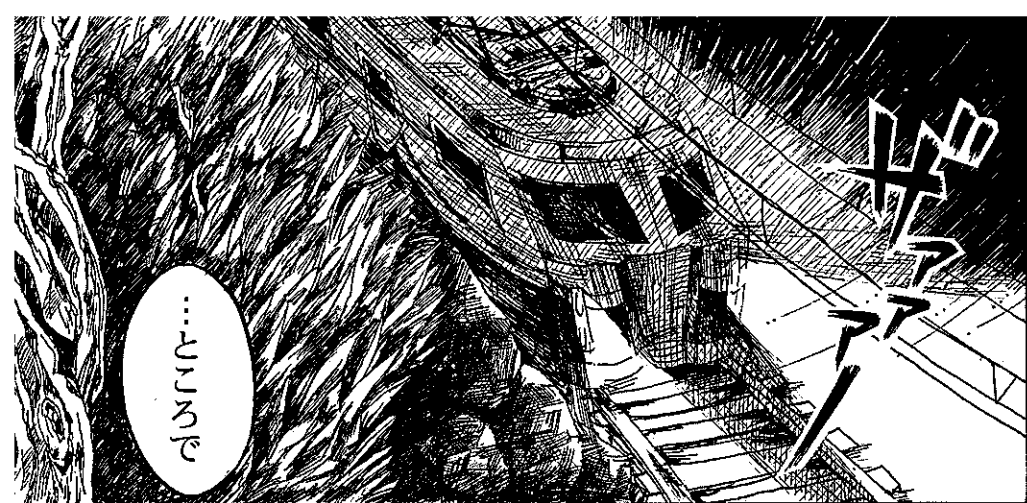
今のところ
被害報告は
出て……

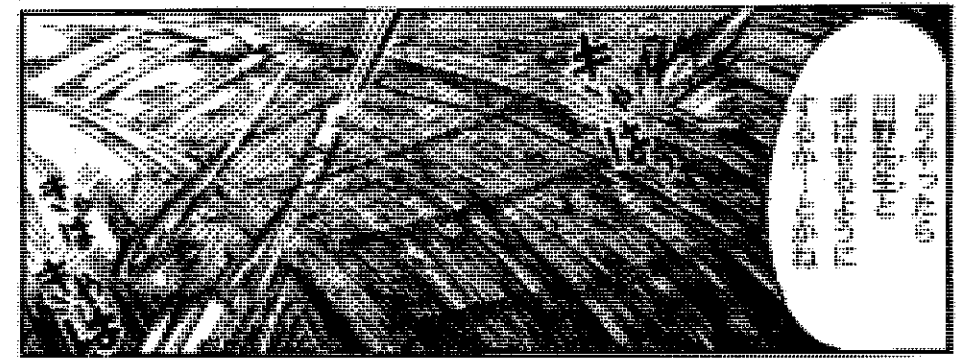
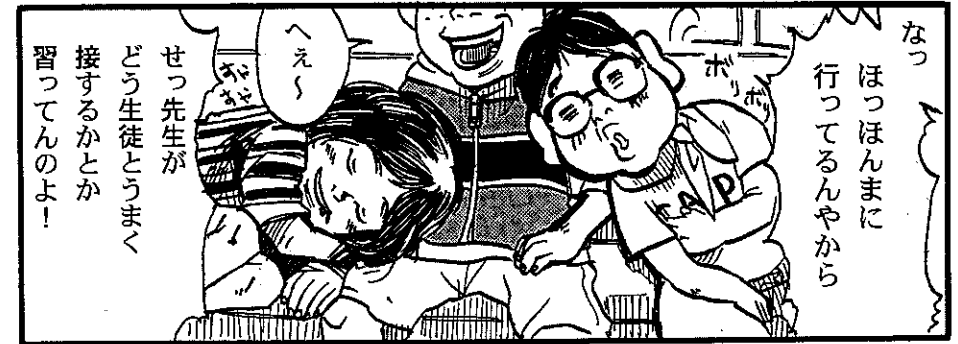
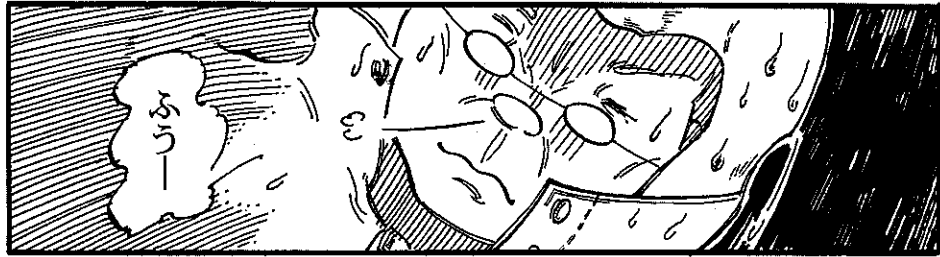
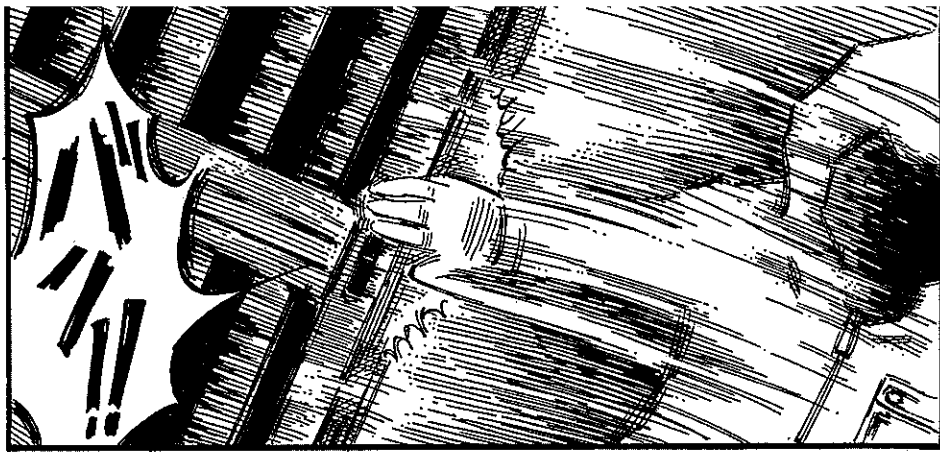
なんでやねん

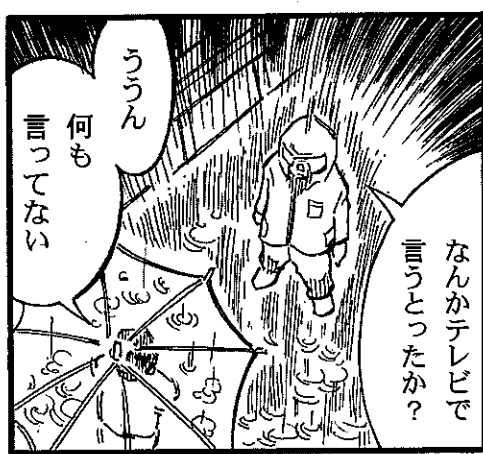
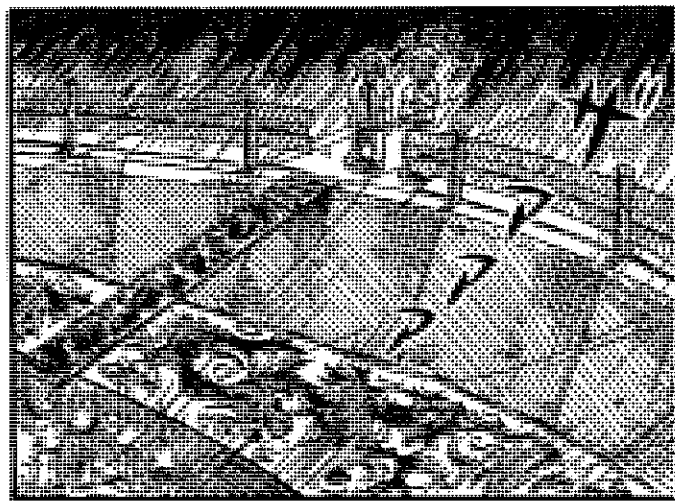
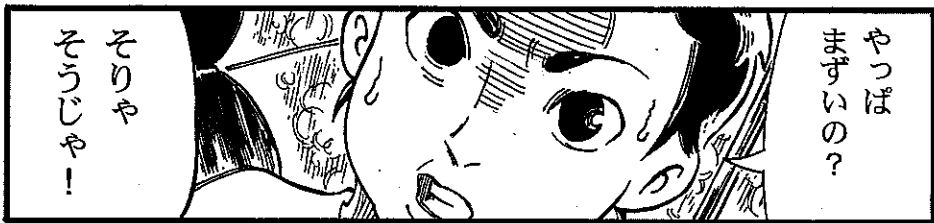
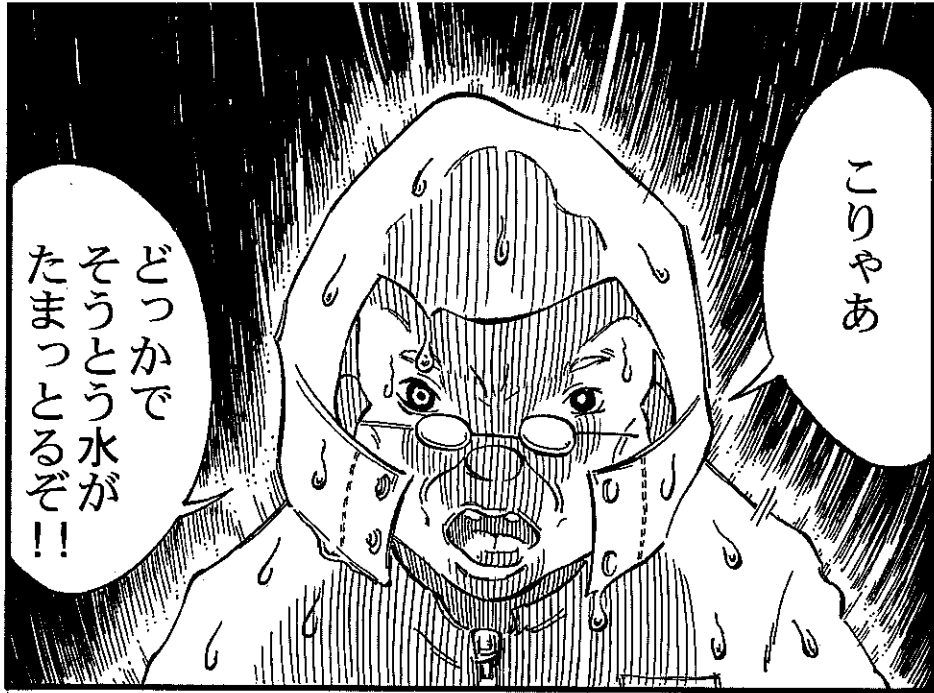


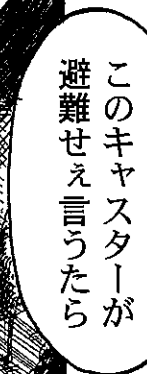
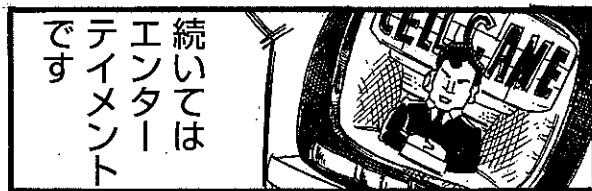
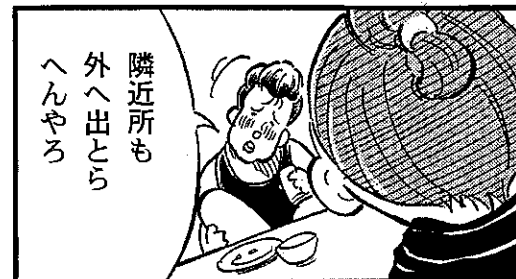
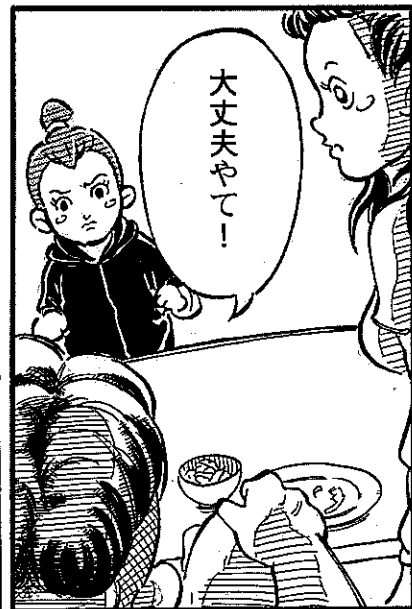
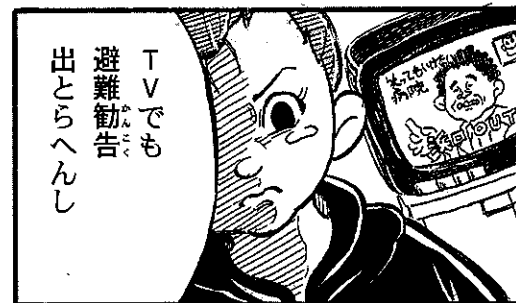
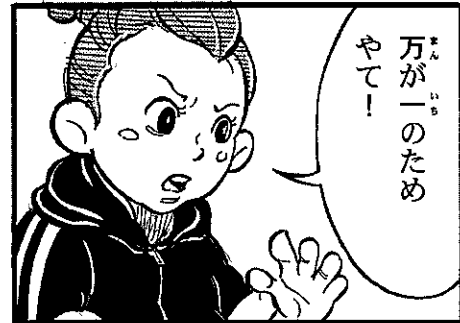
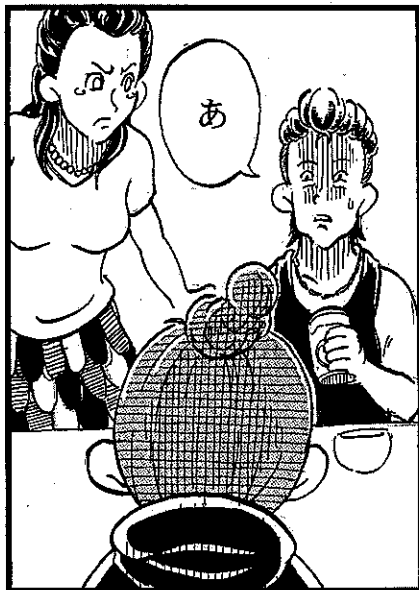
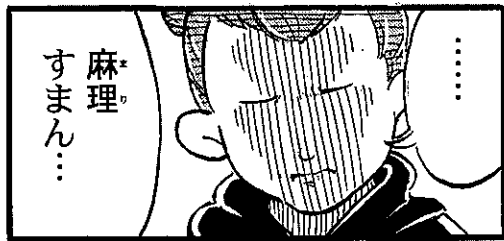
なんで試合
中止やねん!

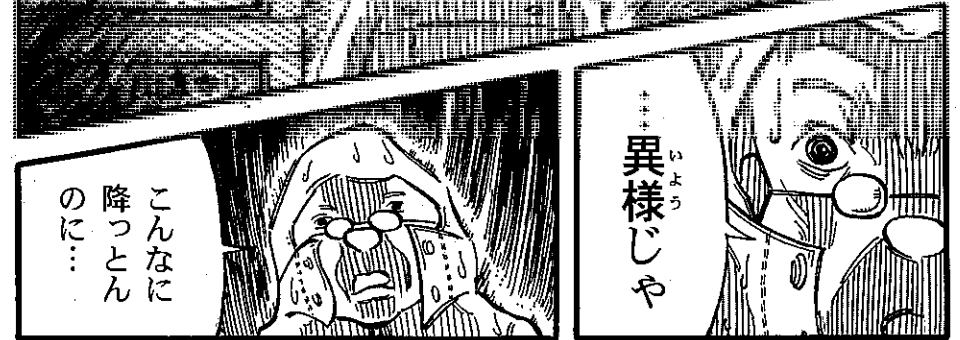
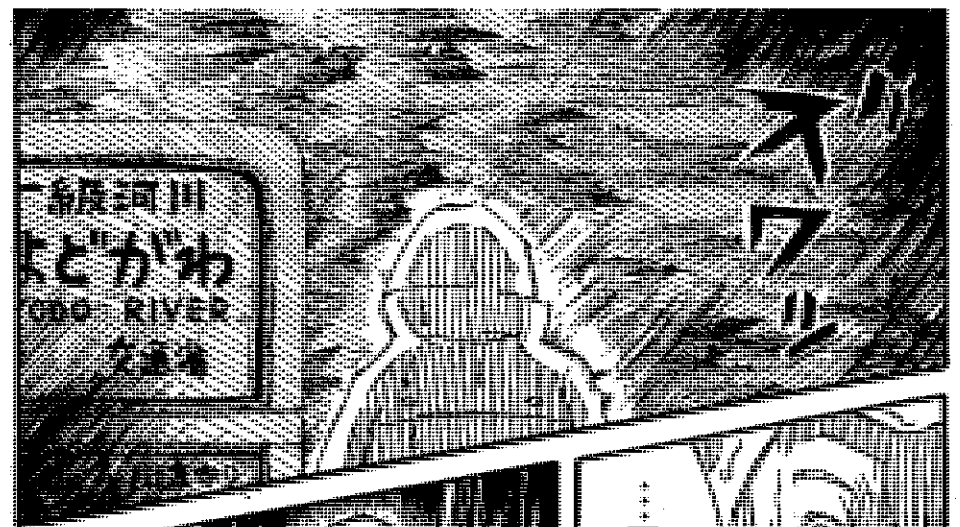
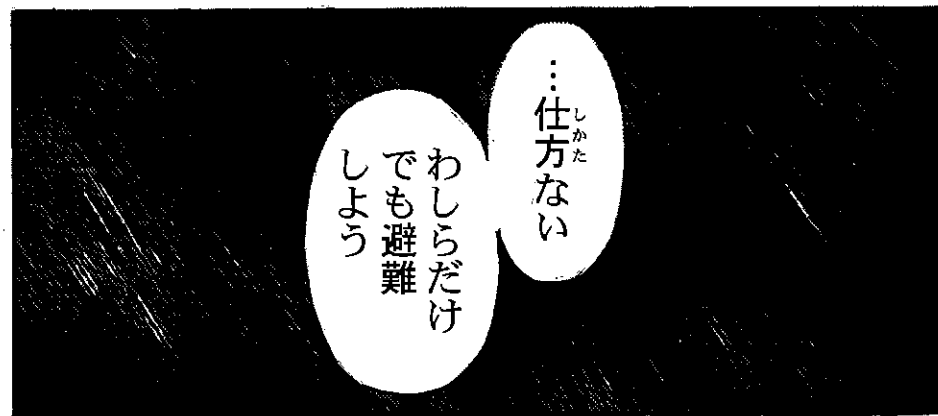
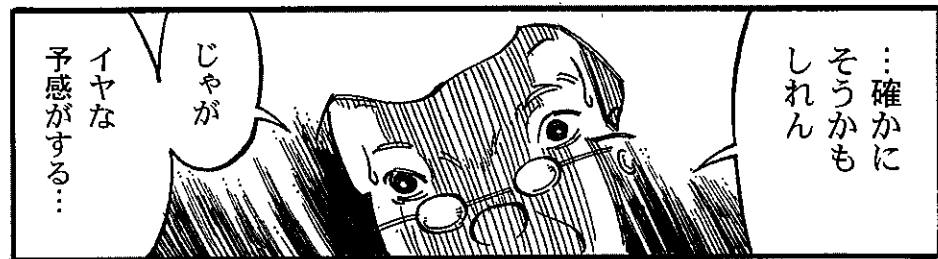
しよしが
ないでしょ

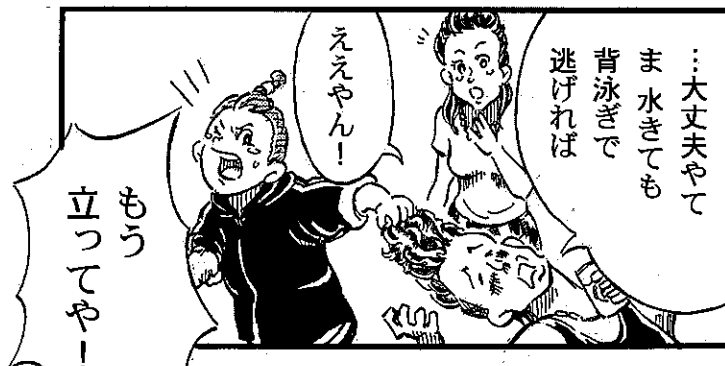
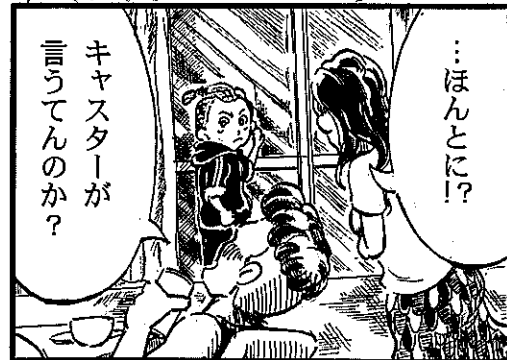
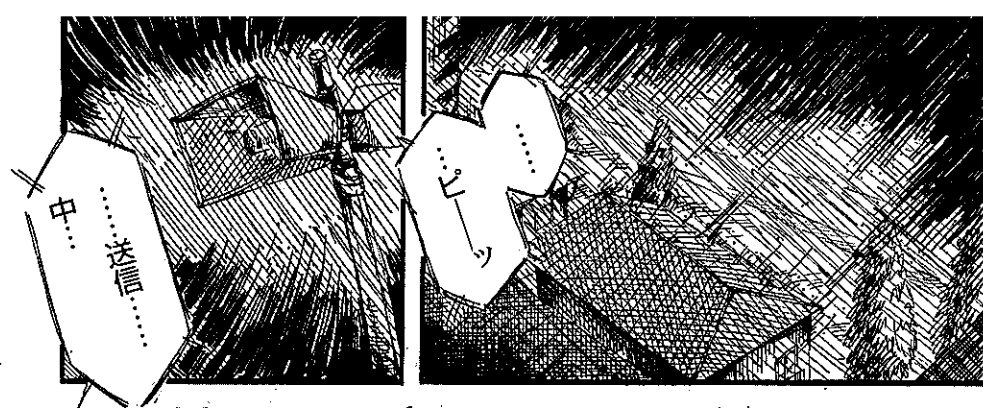
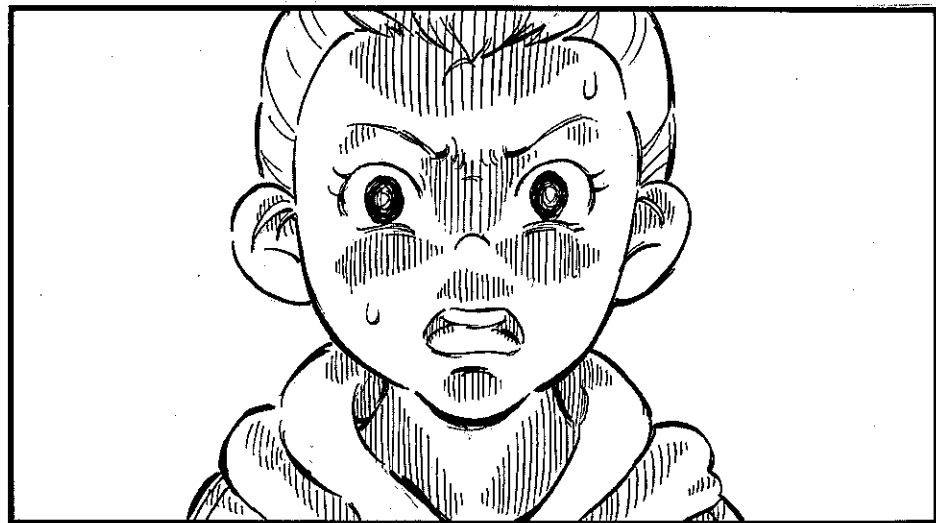
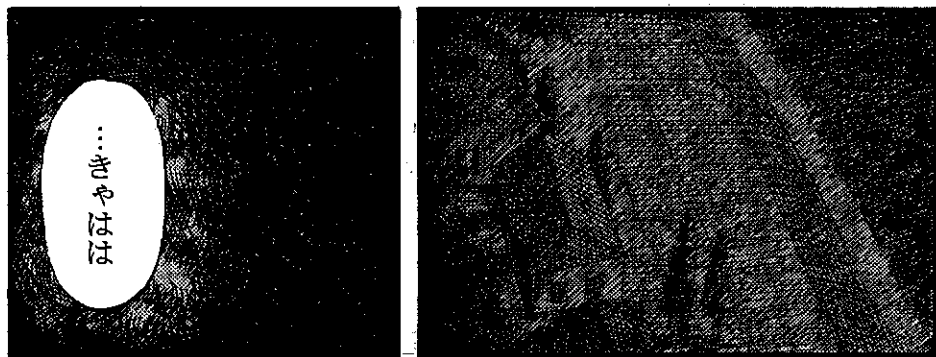
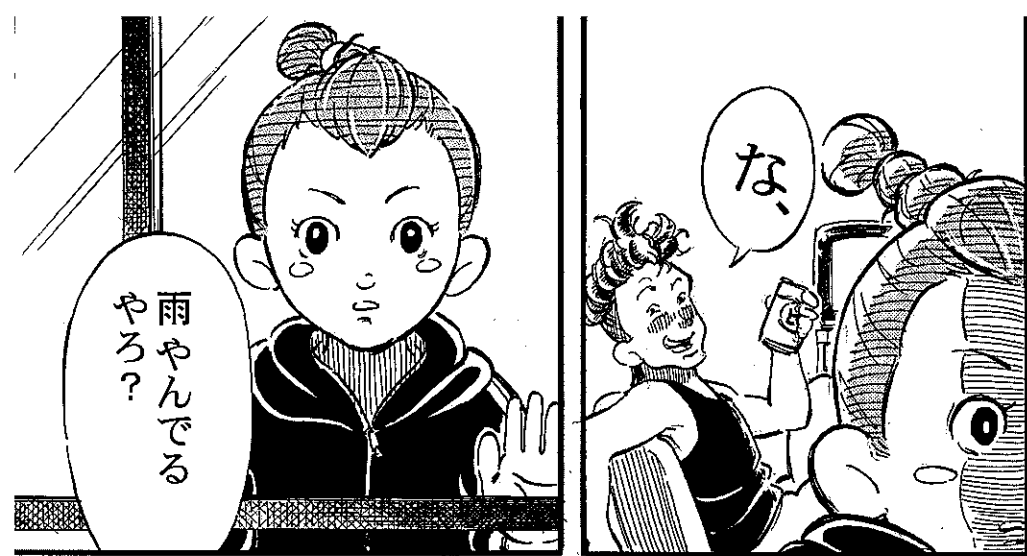


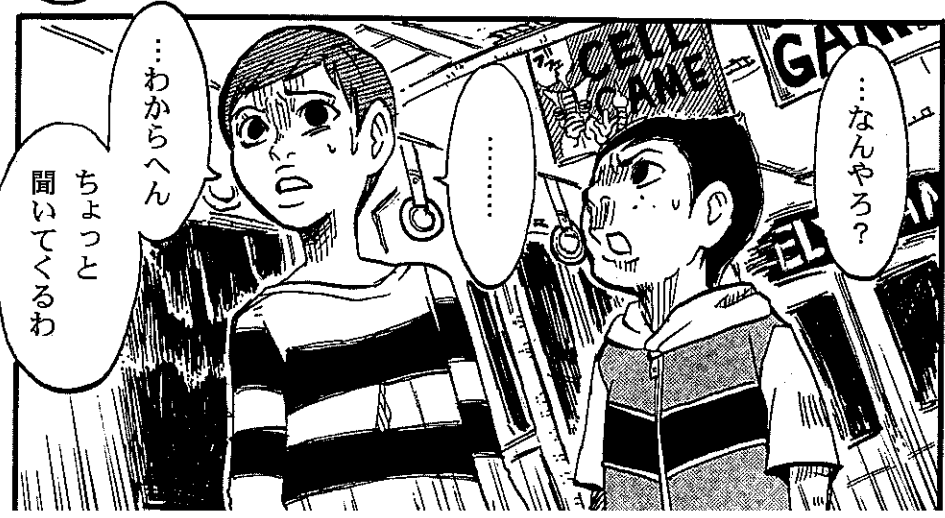
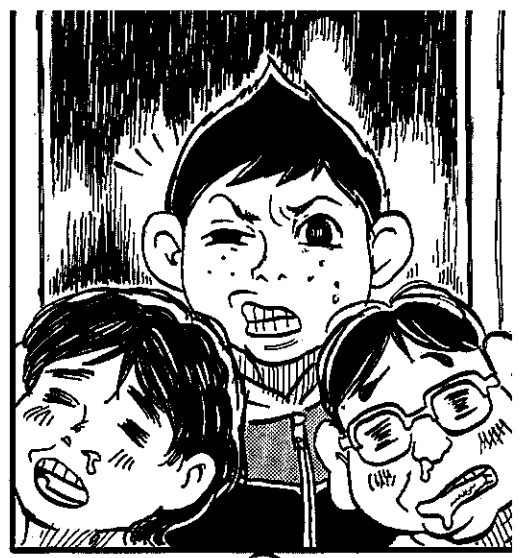
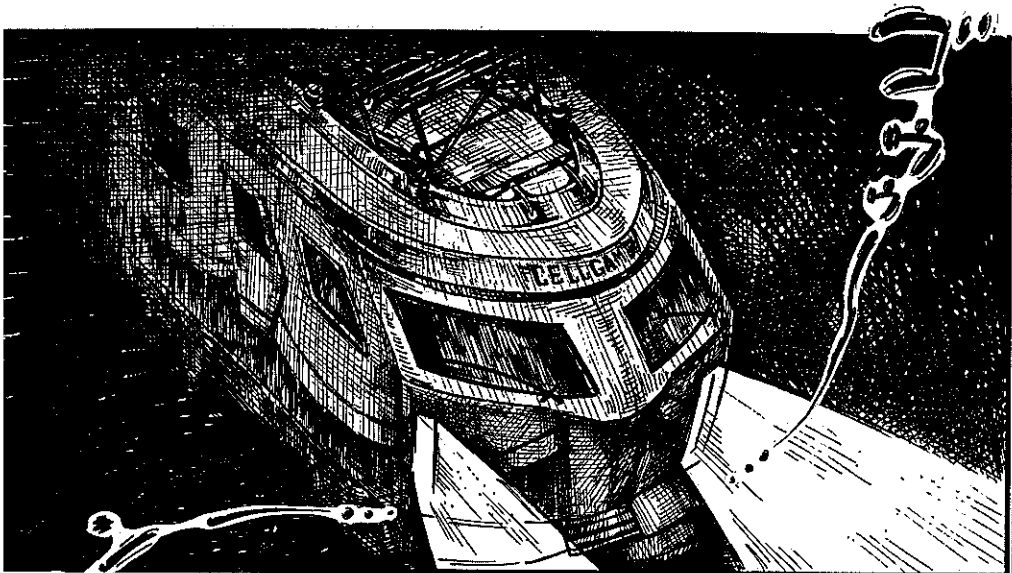


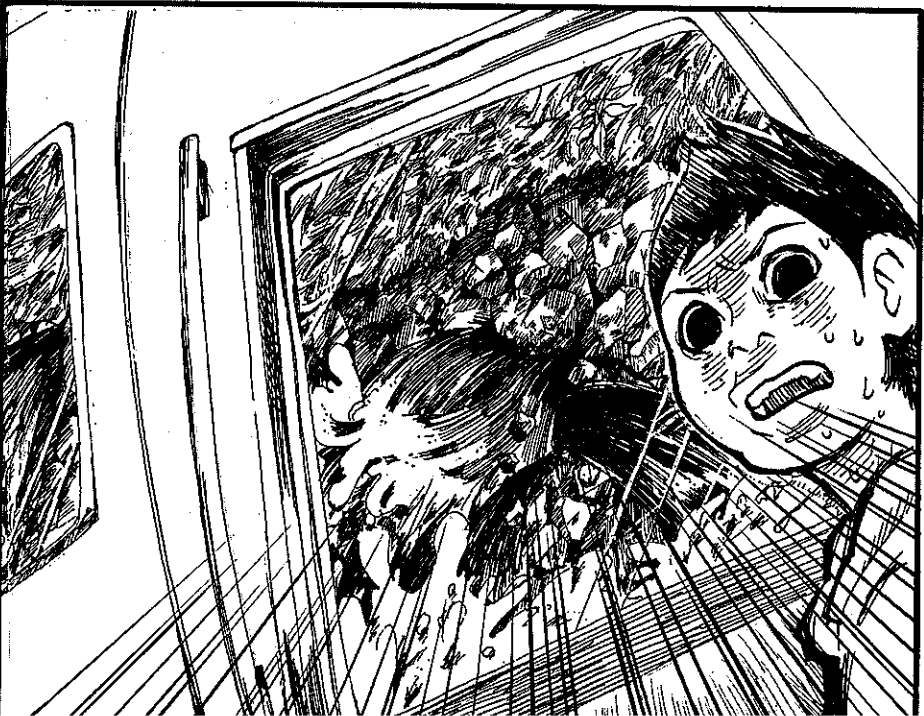
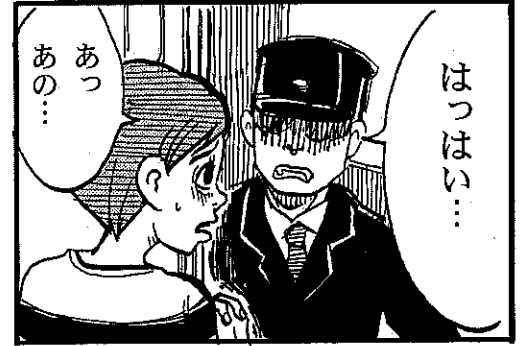
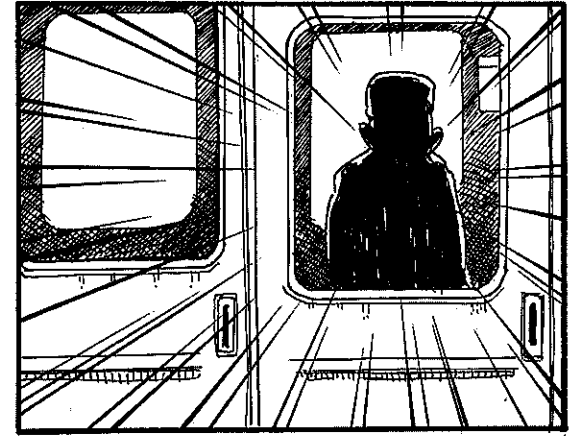


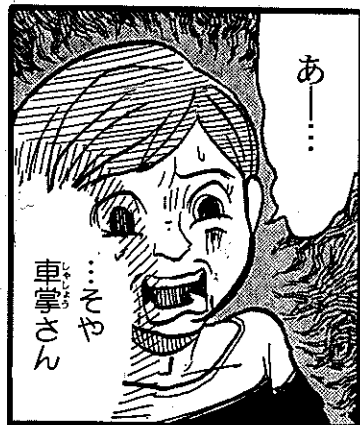
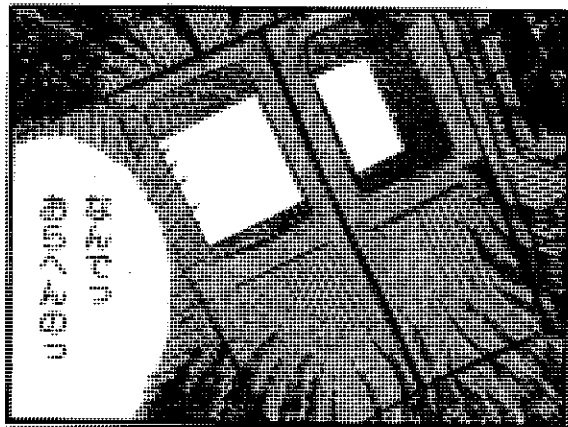
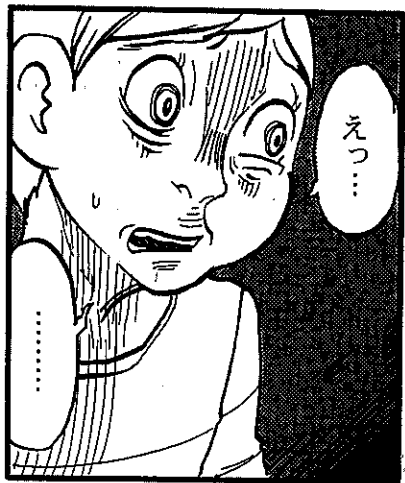


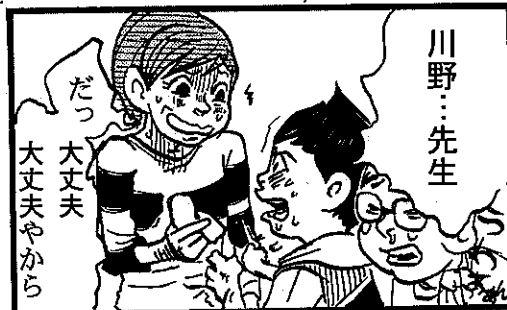
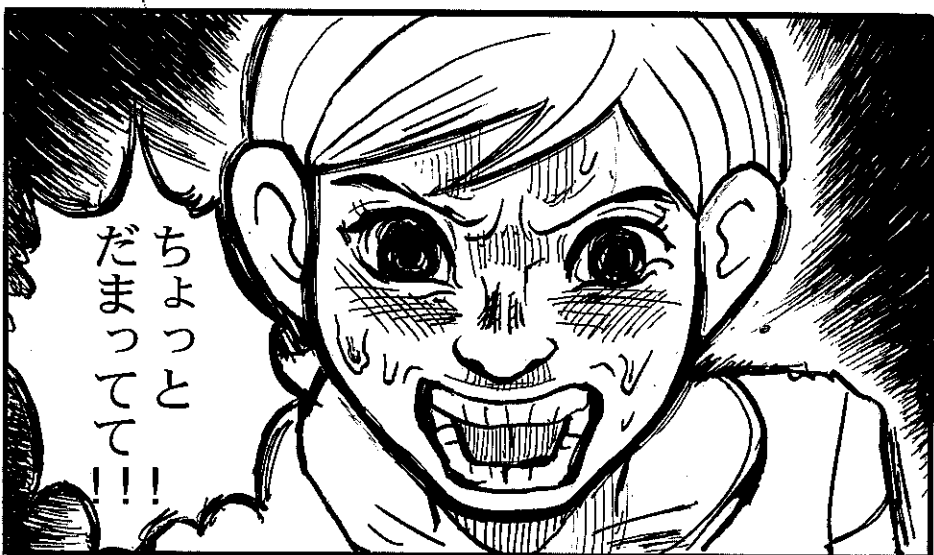
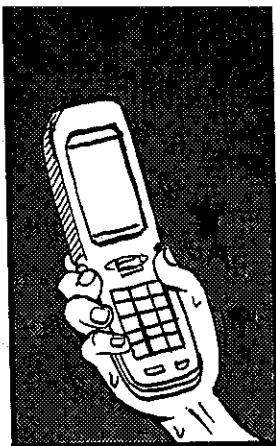
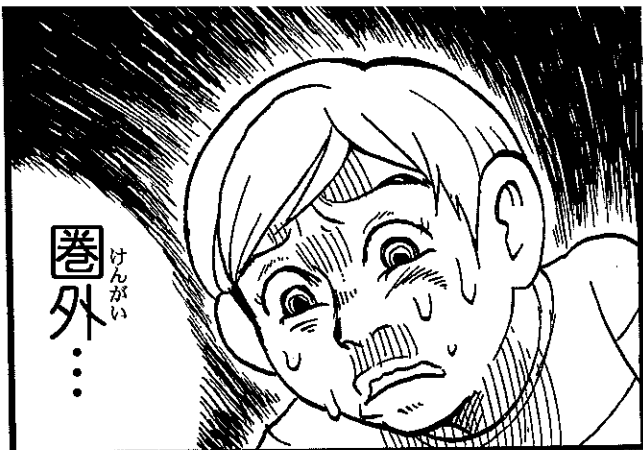






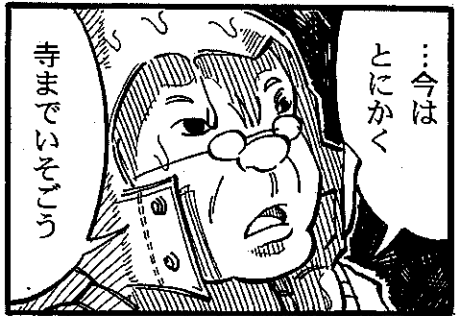








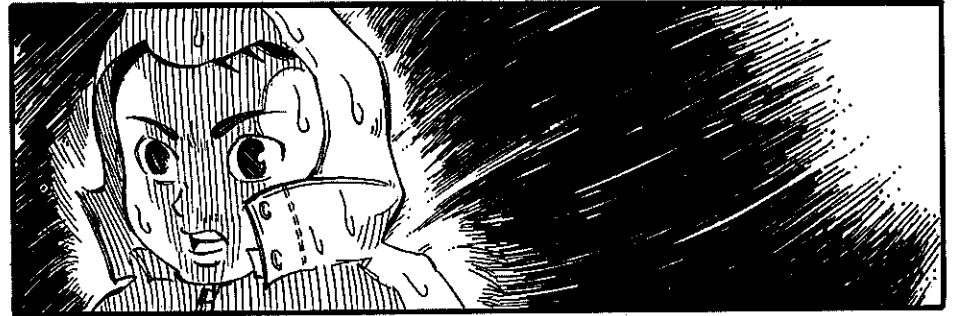
…だが雨
弱まっているね



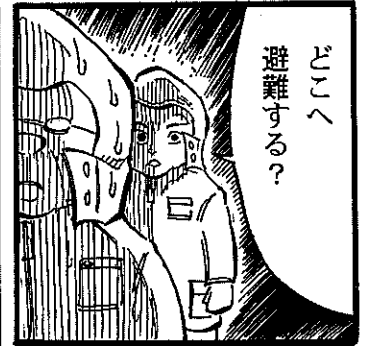
…今は
とにかく
寺まてんぎんじ



じらちゃん



小学校？



どうく
避難する？



最近はかなり
木も減って
山崩れしやすく
なつとる

それに

あそこは
うらの山が
崩れやすい

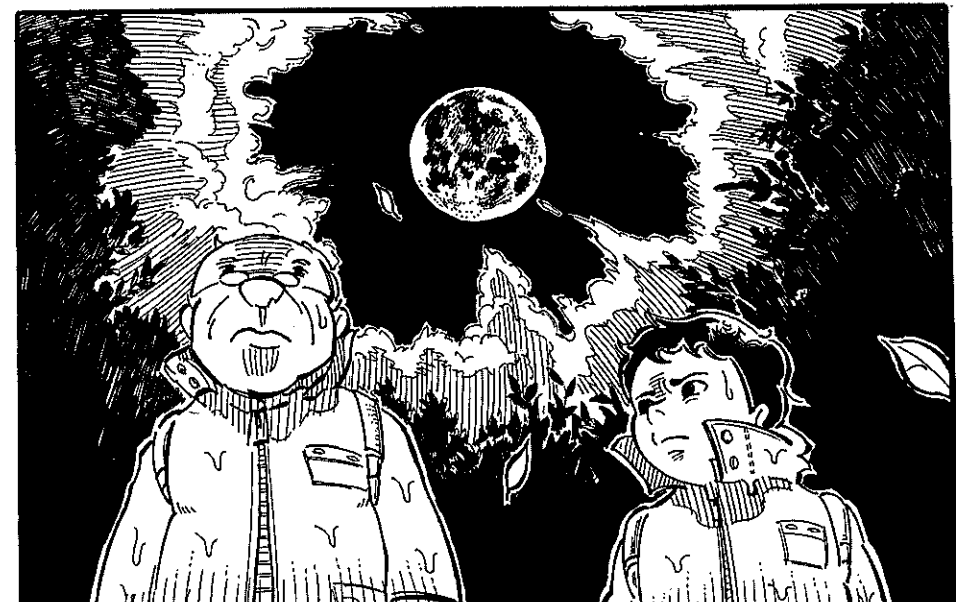
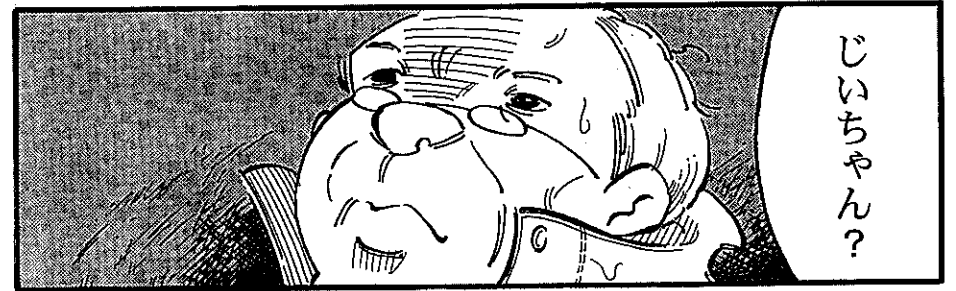
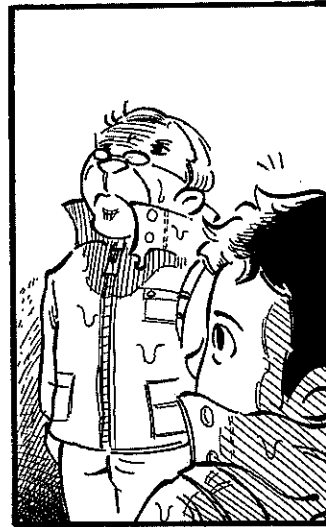
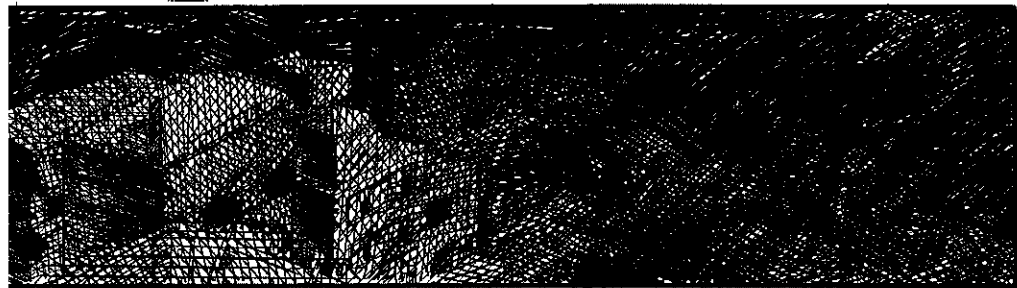
じらちゃん…

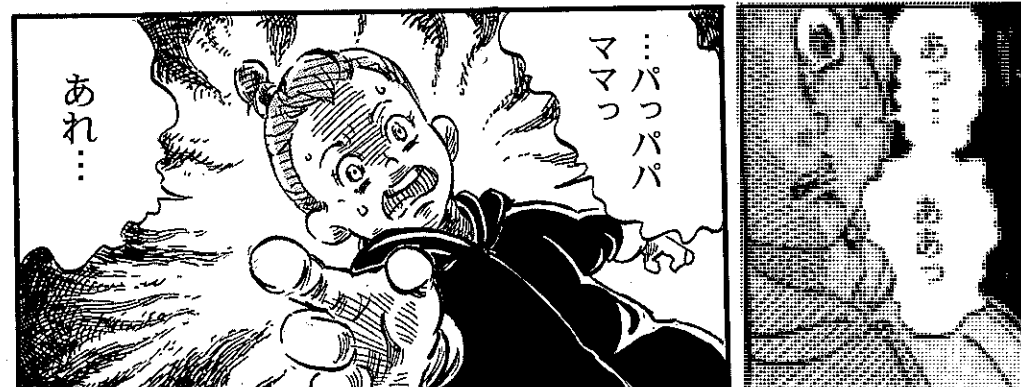
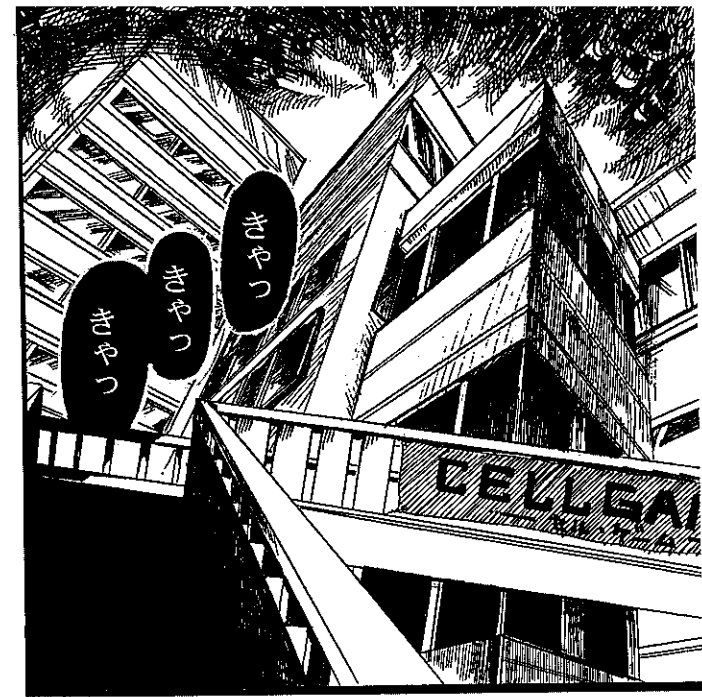
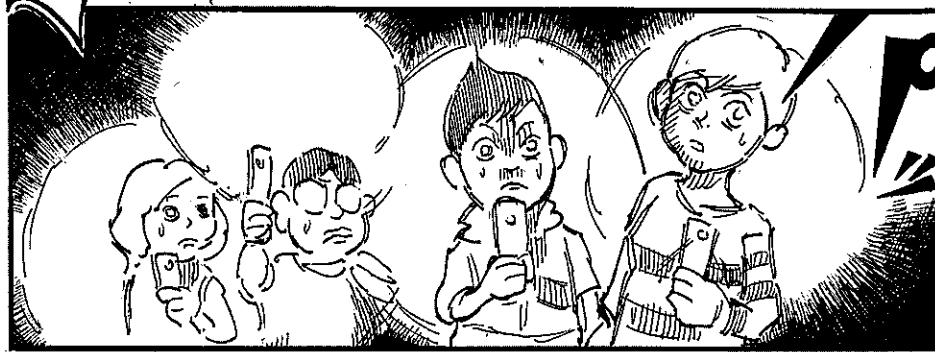
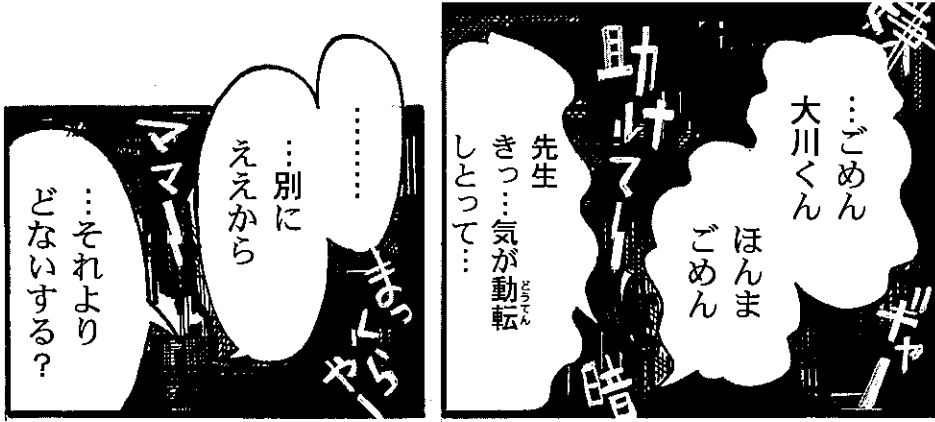


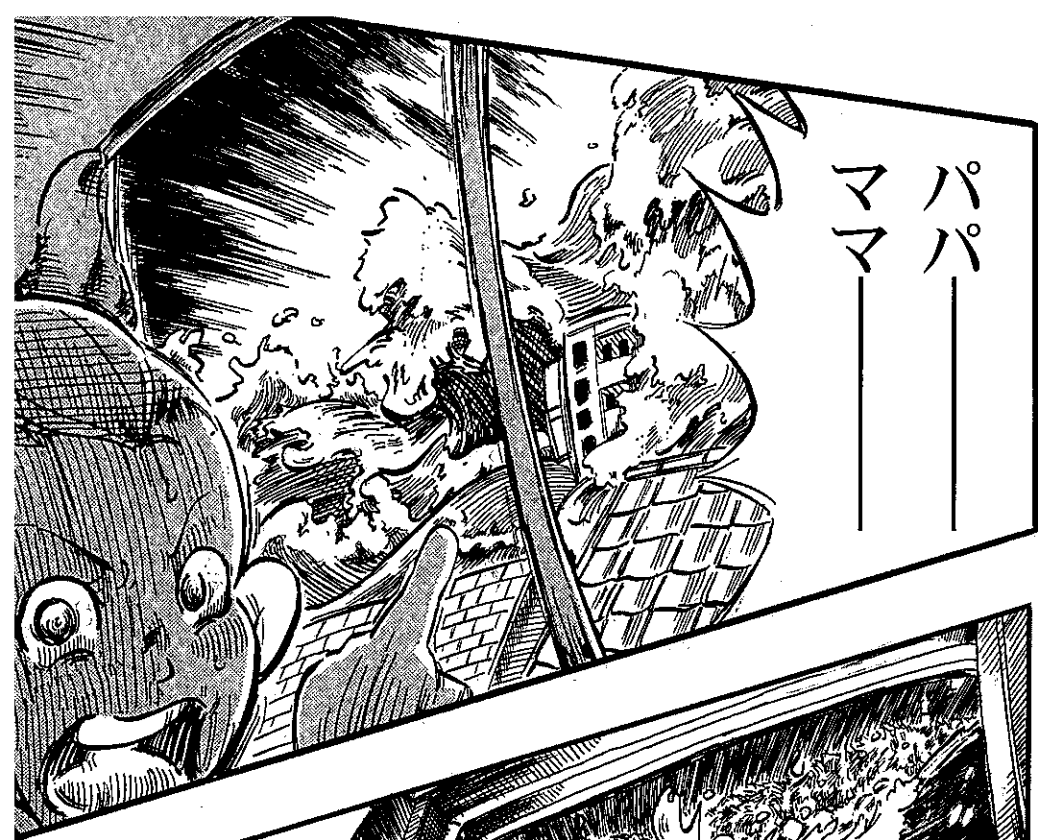
防人寺へ
のぼるべ！

…反対側の









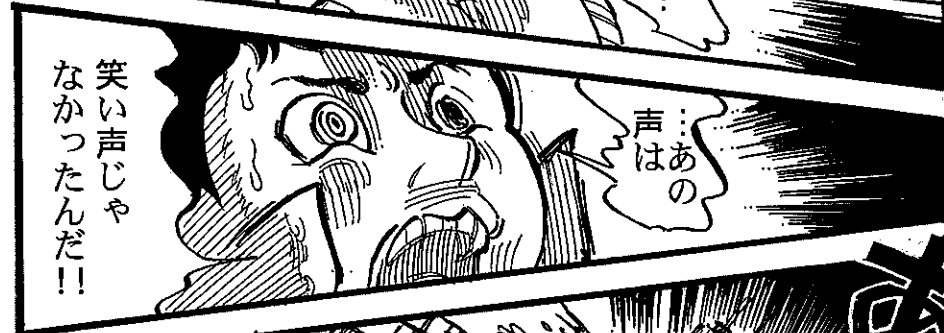
ママ
パパ



先生

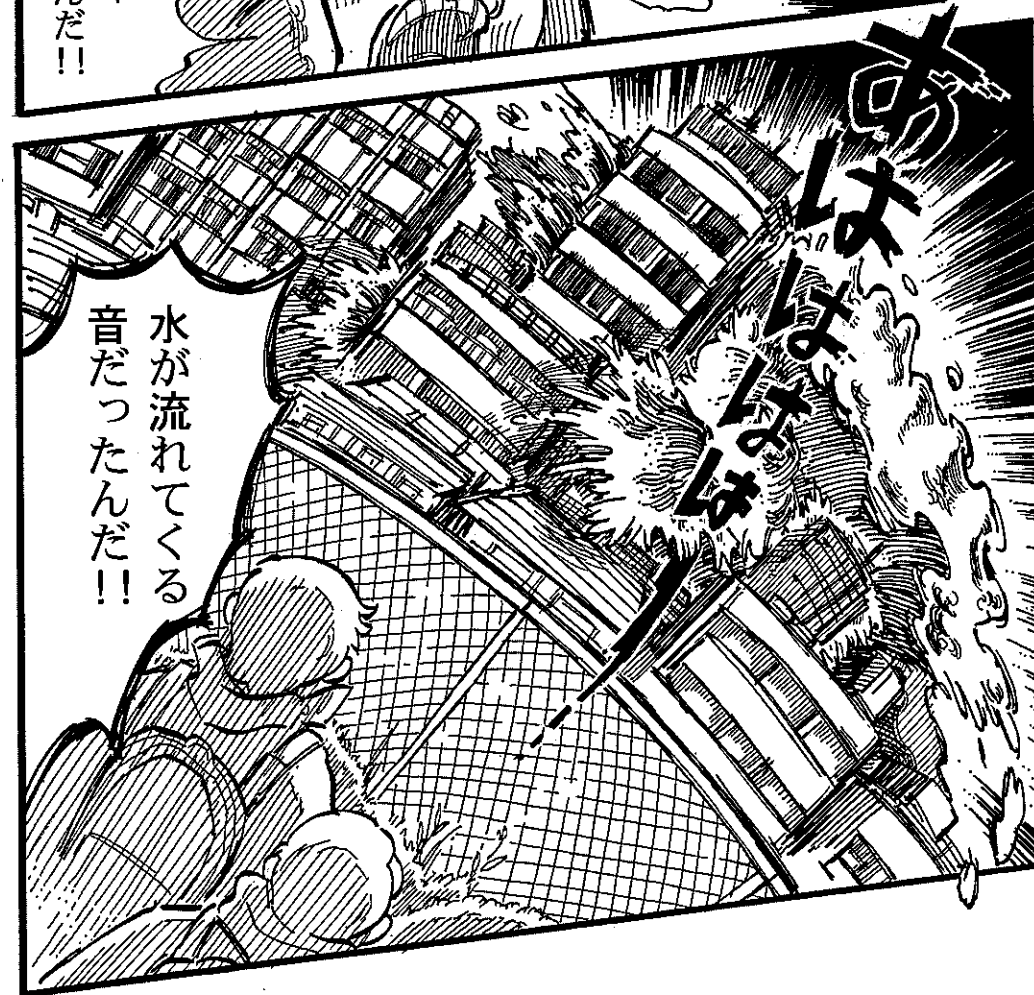


じっじいちゃん...



声はあの

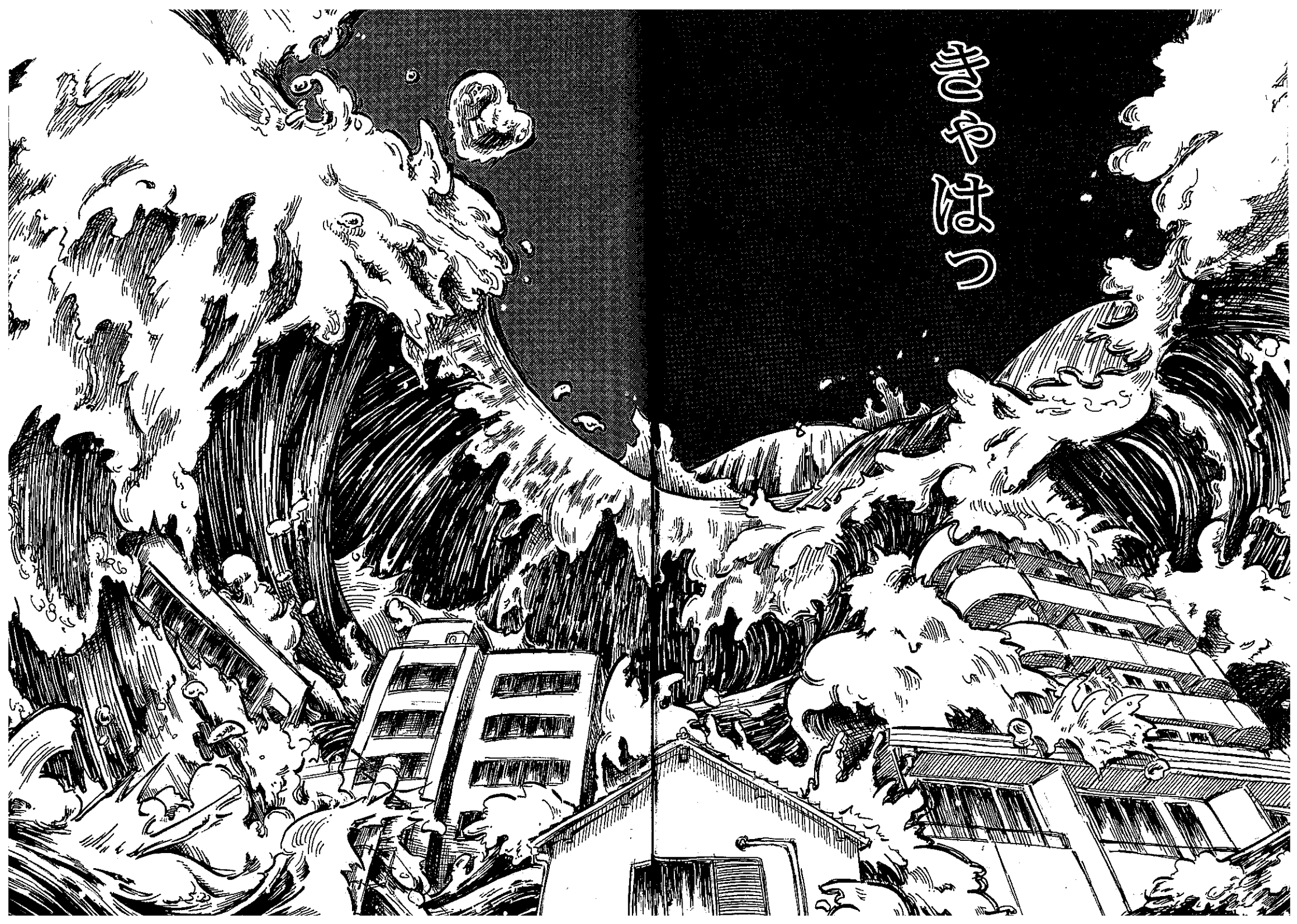
笑い声じゃ
なかったんだ!!

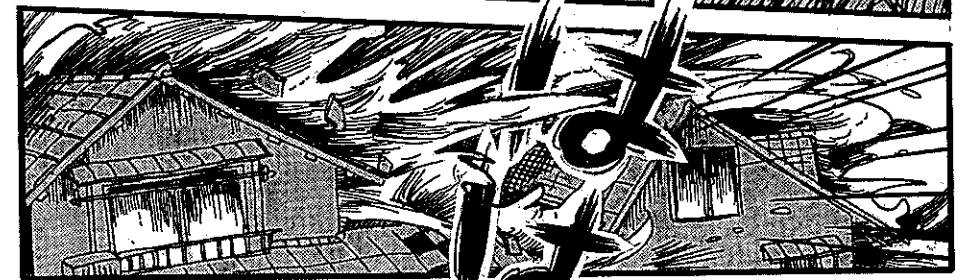
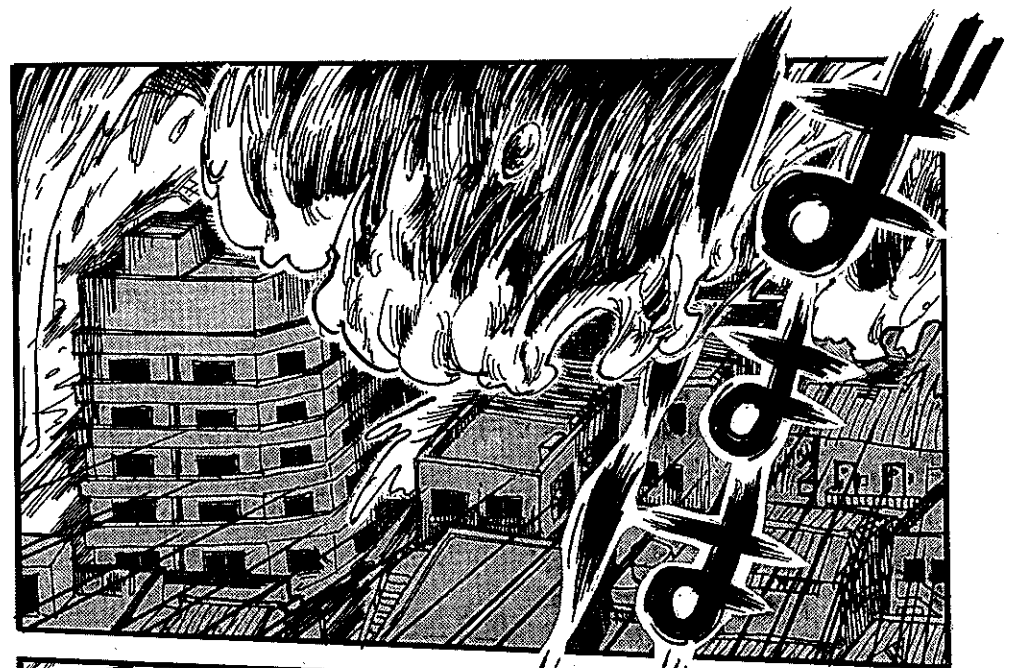
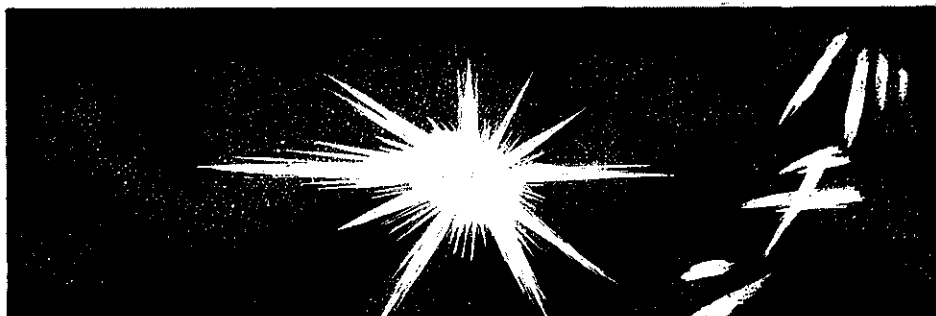
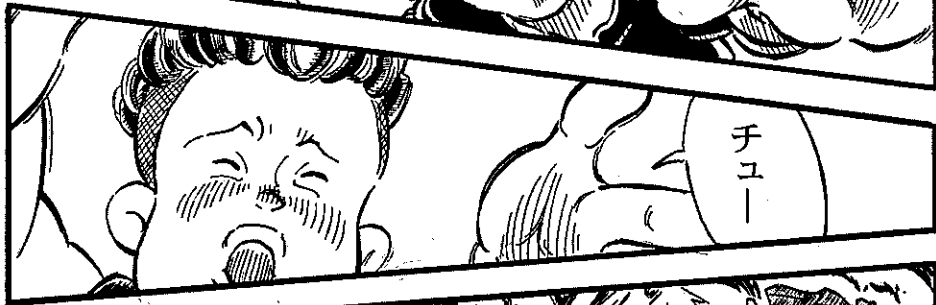
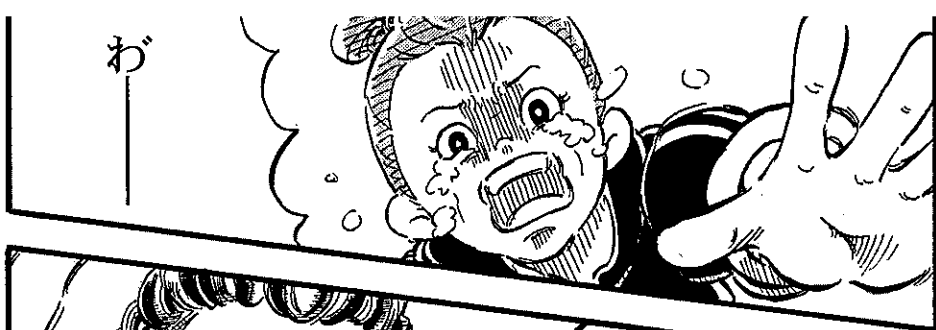


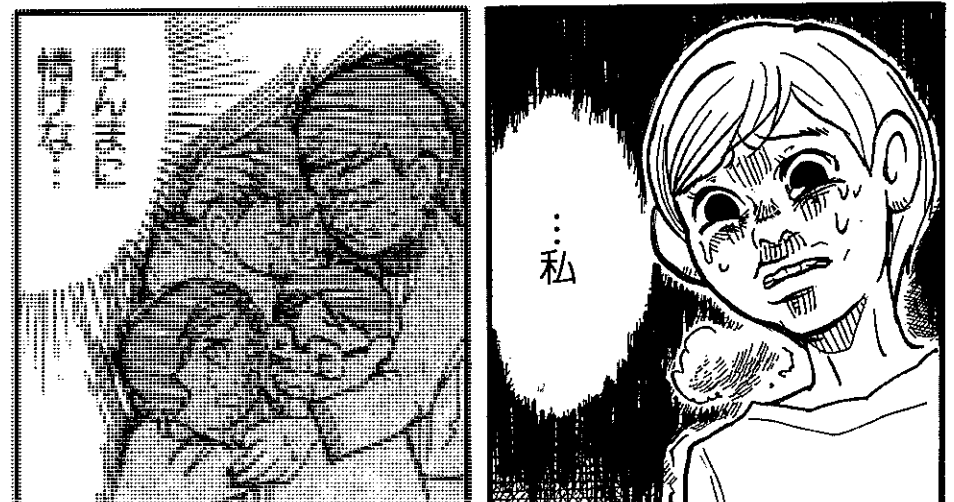
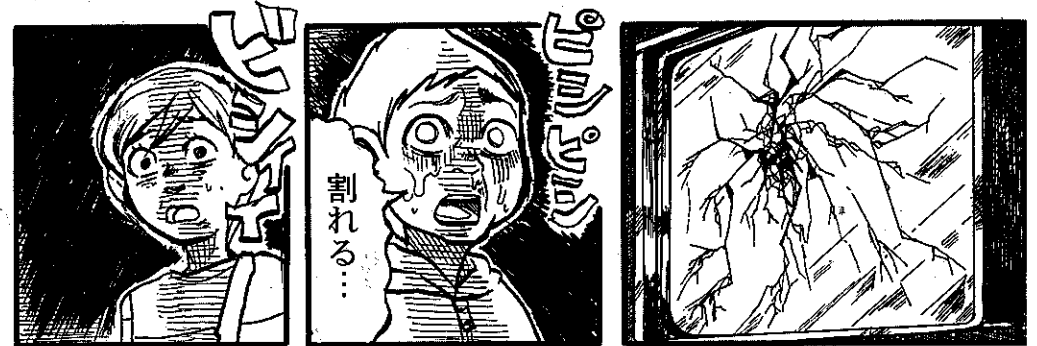
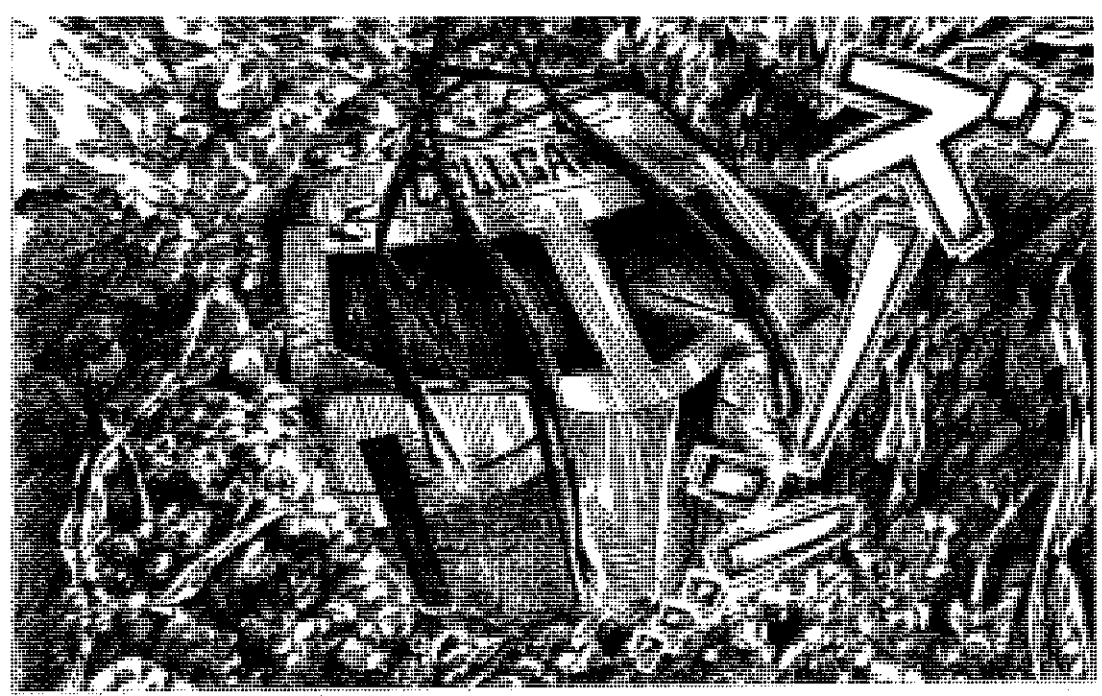
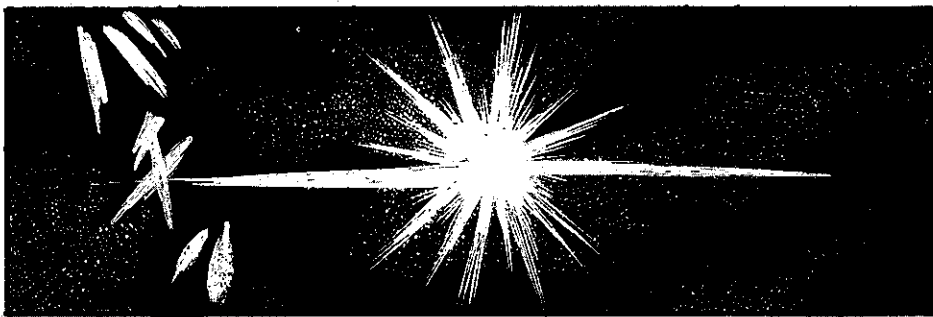
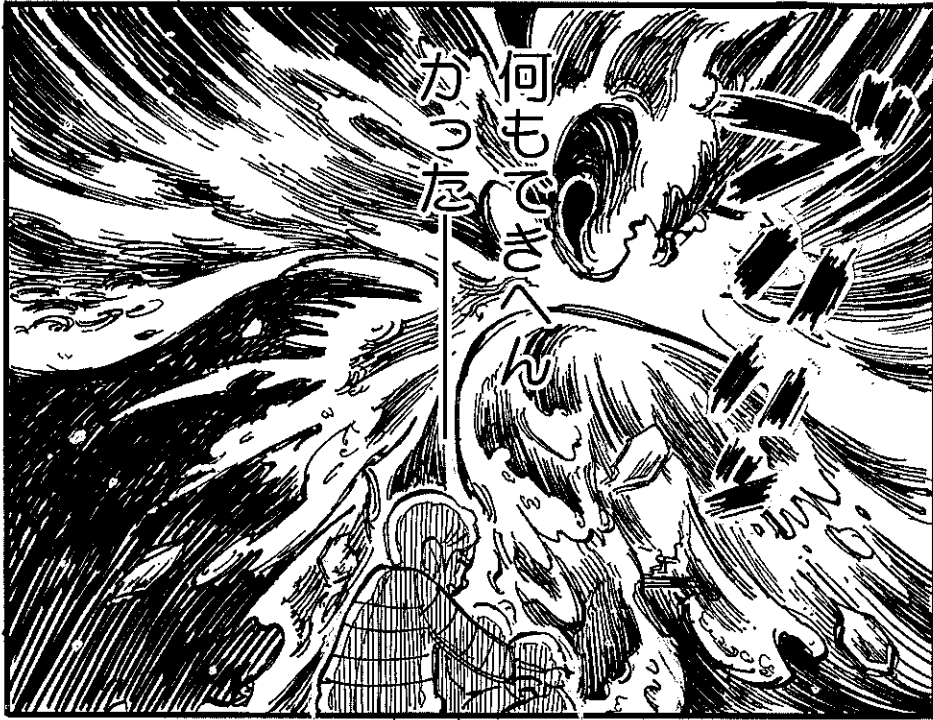
あはははははは

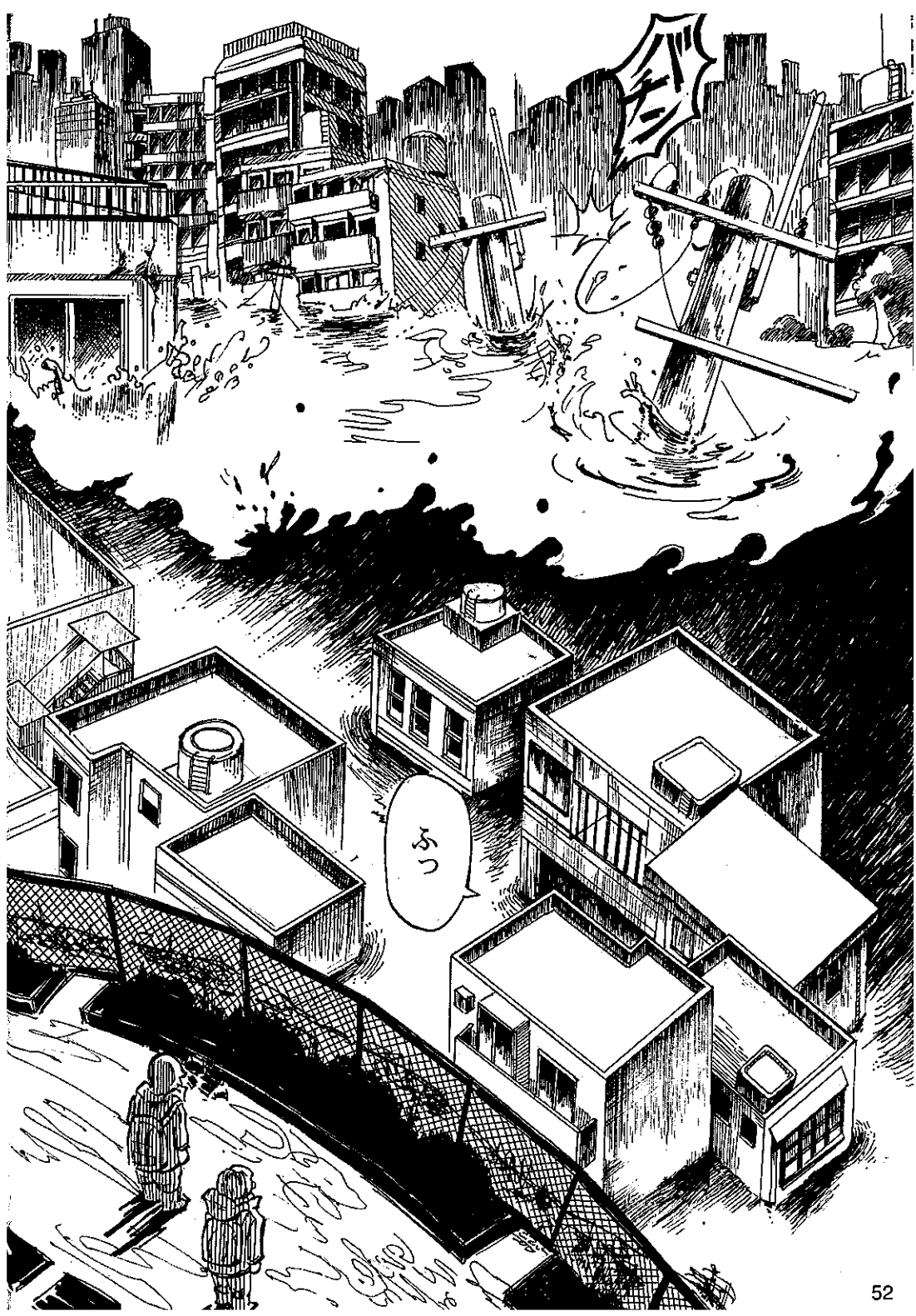
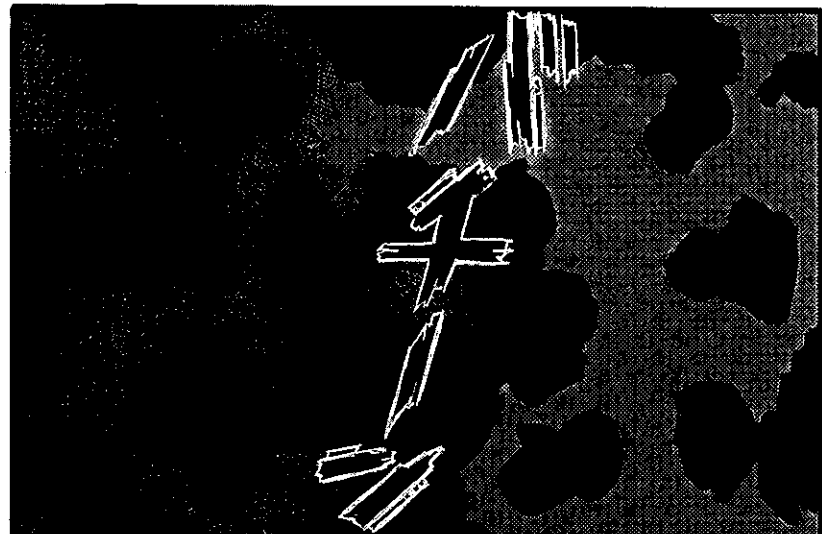
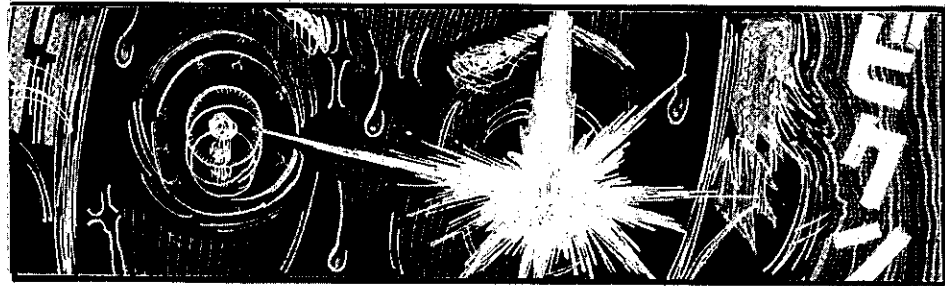
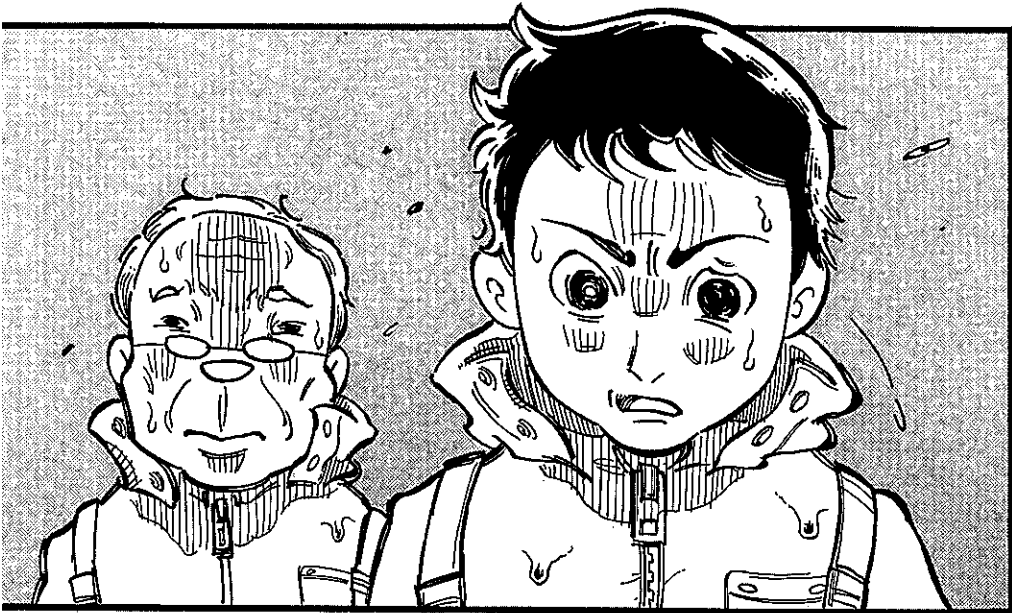
水が流れてくる
音だったんだ!!

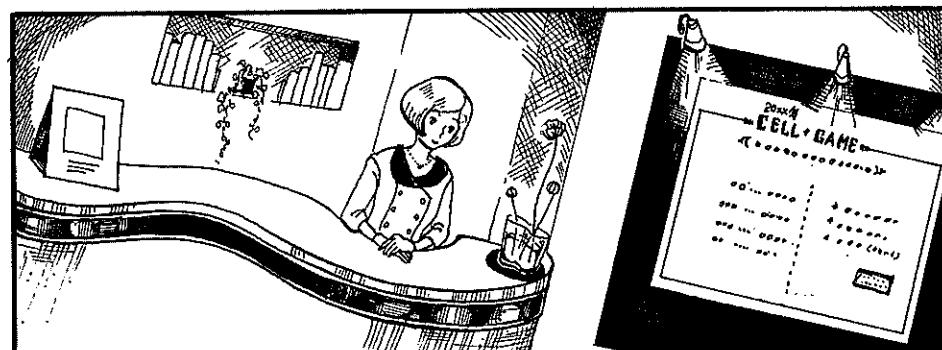
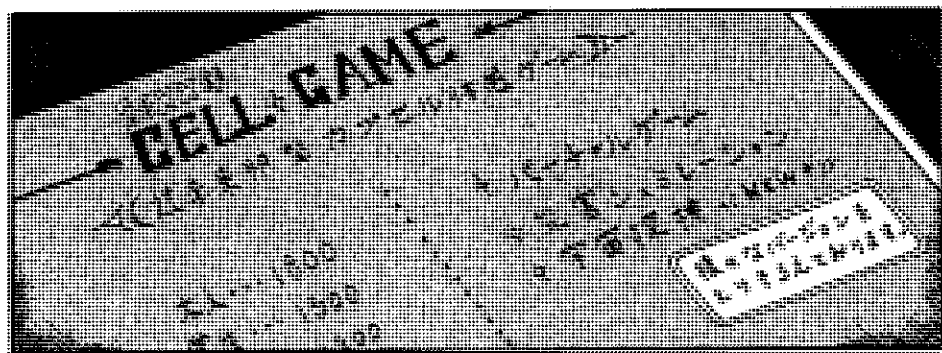
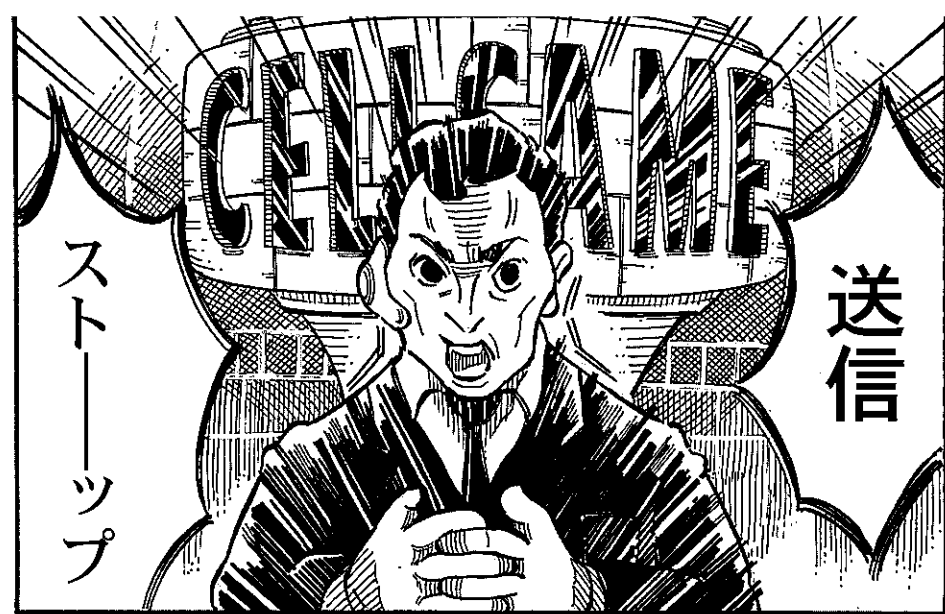
物々ほり

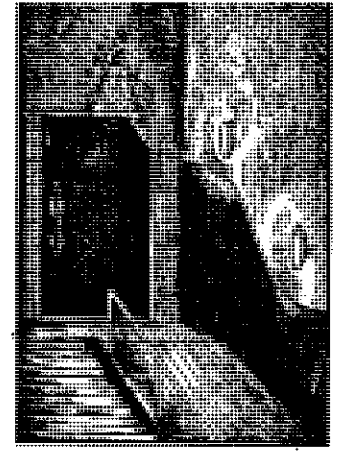
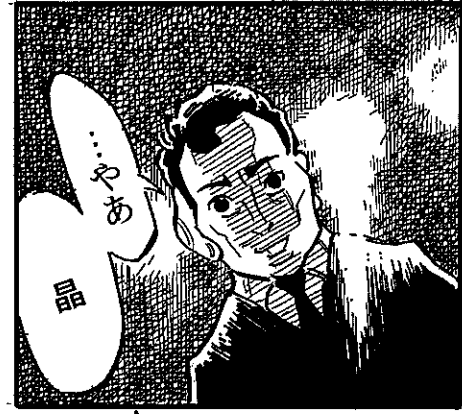
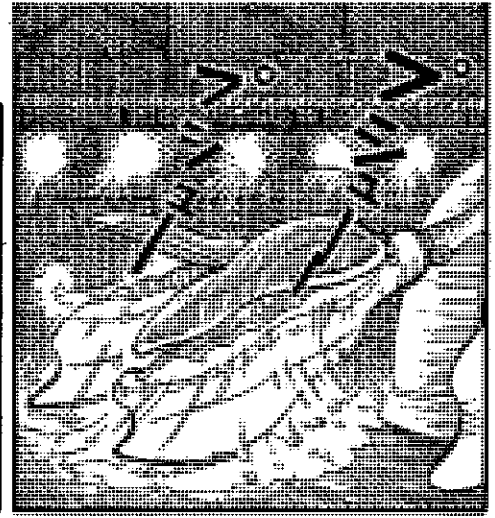




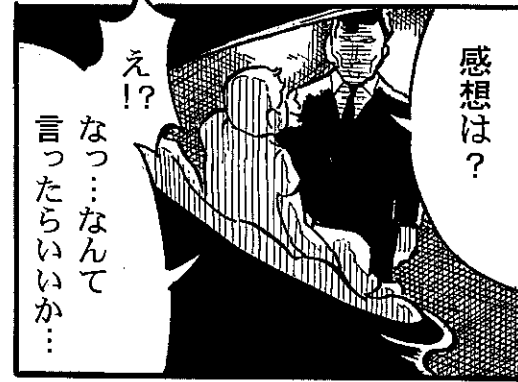








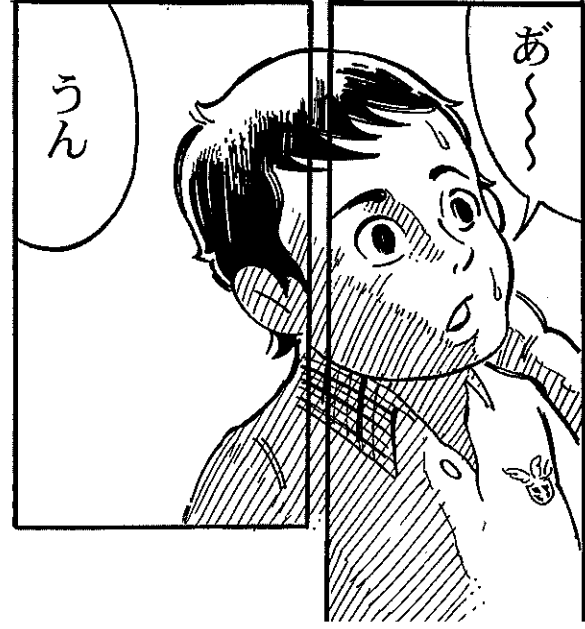
説明会場
 浅い
 眠りの状態に
 なったと同時に
 ある特定の
 電気信号を
 脳へ送る

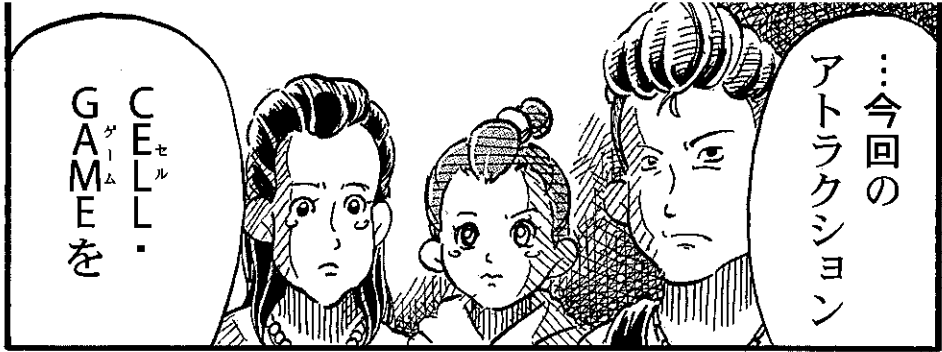


…こちらが
 意図的に
 組み立てた
 バーチャルな
 世界を体感して
 いただいた
 という感じです



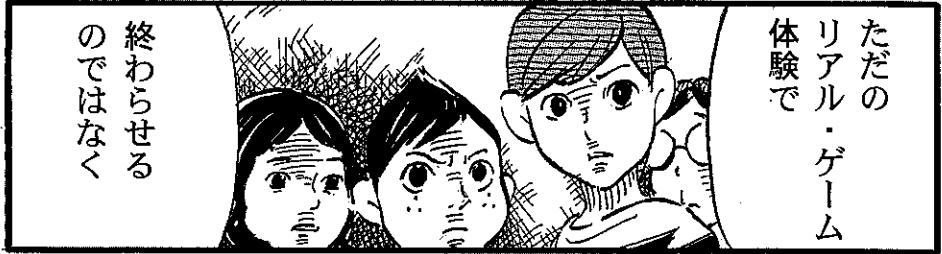
さて今回
 みなさまには
 今までに事例は
 ないですが
 極端に最悪な
 ケースを想定した
 水害疑似体験を
 していただき
 ました…この
 シミュレーションを
 通して





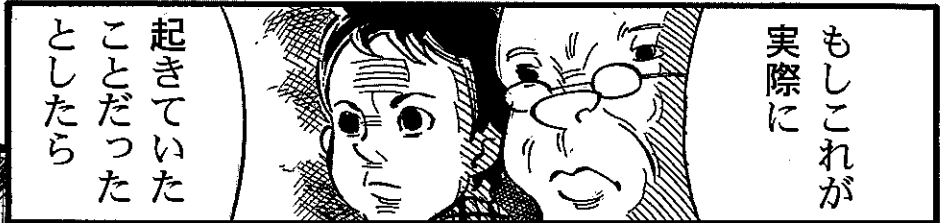
…今回の
アトラクション

CELL・
GAMEを



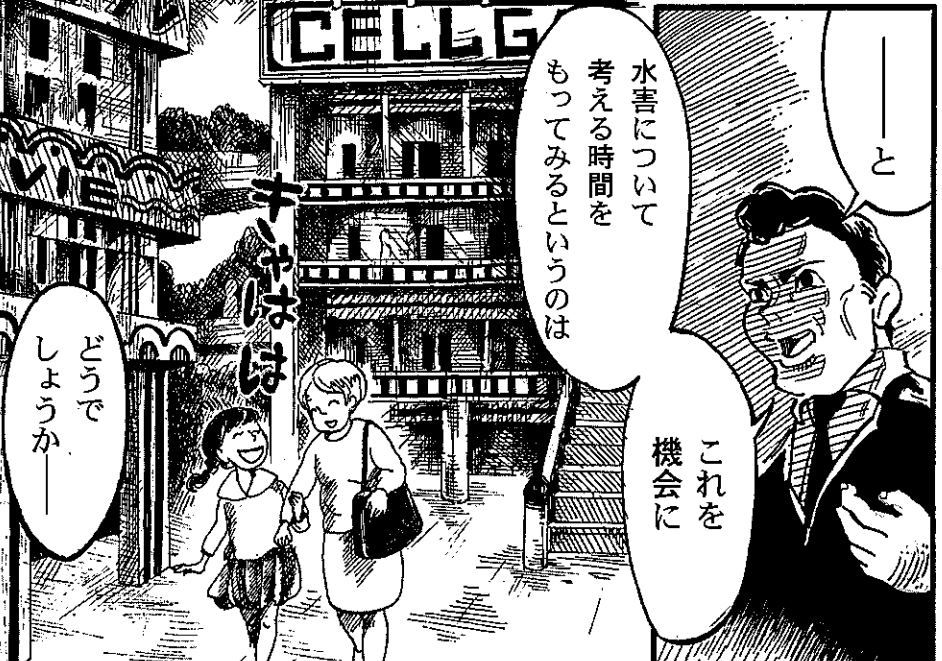
ただの
リアル・ゲーム
体験で

終わらせる
のではなく



もしこれが
実際に

起きていた
ことだった
としたら

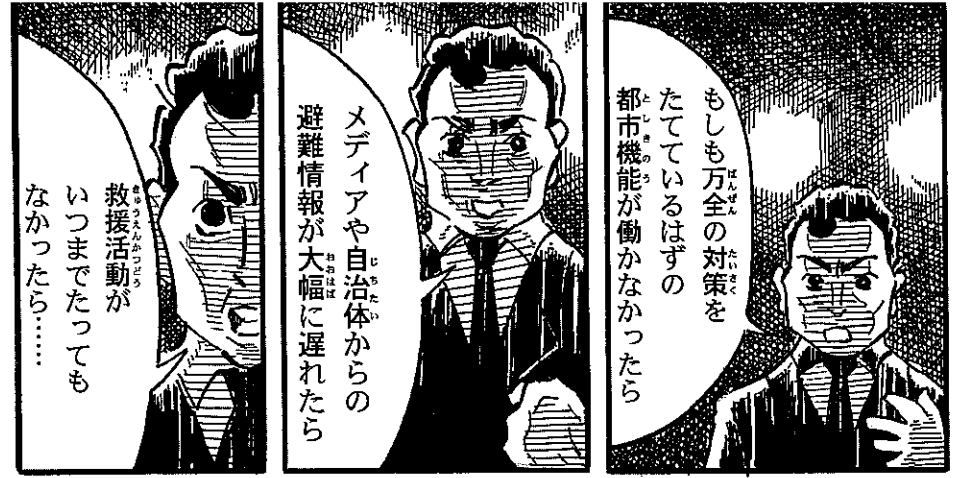


—と

水害について
考える時間を
もってみるといのは

これを
機会に

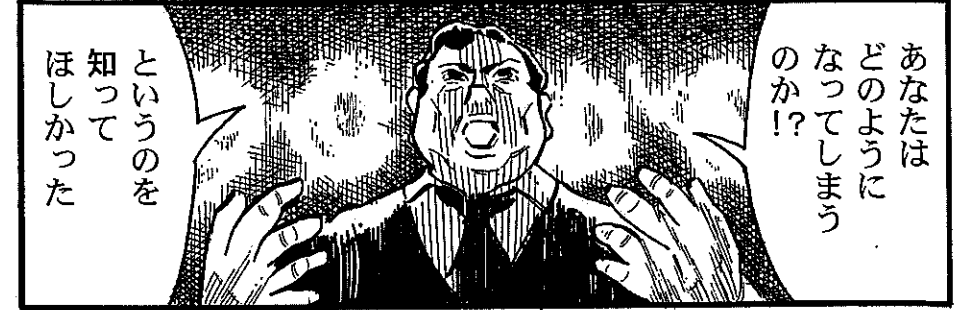
どうで
しょうか



もしも万全の対策を
たてているはずの
都市機能が働かなかつたら

メディアや自治体からの
避難情報が大幅に遅れたら

救援活動が
いつまでたっても
なかつたら……



あなたは
どのように
なってしまう
のか!?

というのを
知って
ほしかった

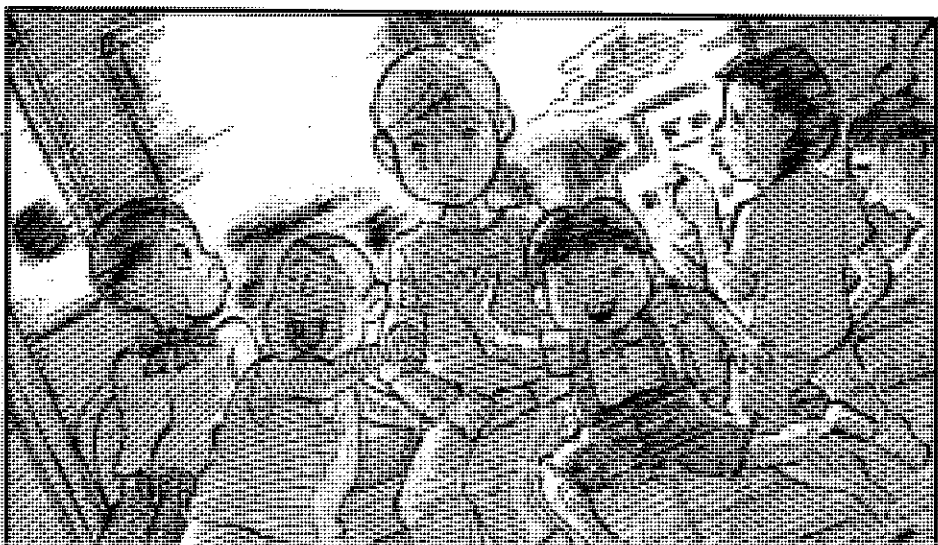
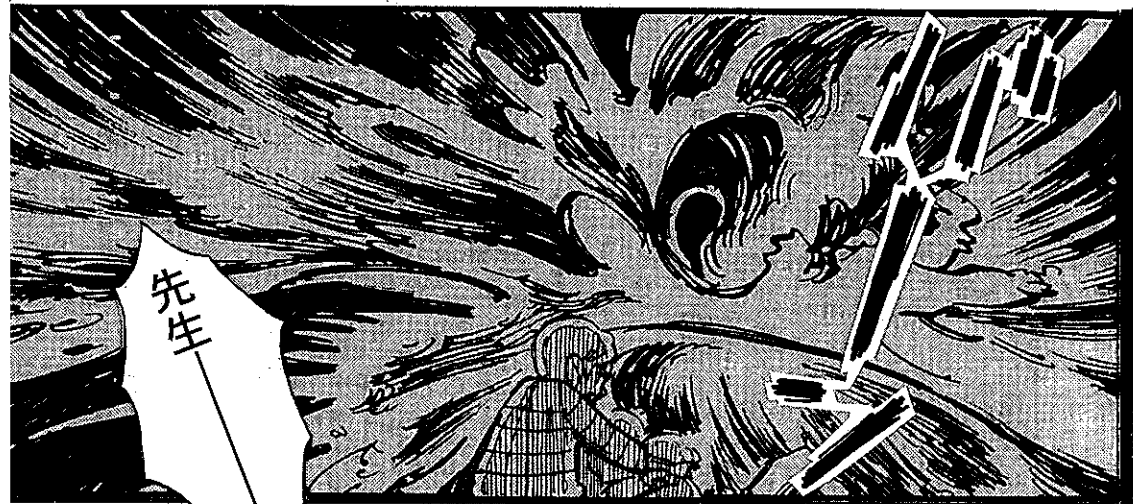


そして

どんな場所にいても
つねに危機意識を
もたなければならぬ

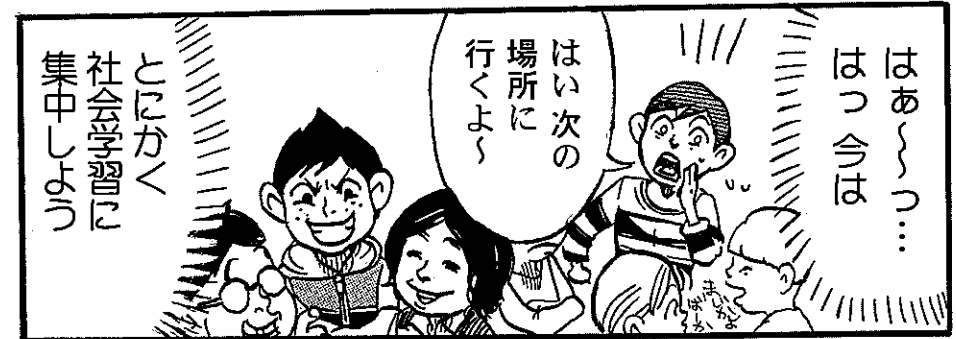
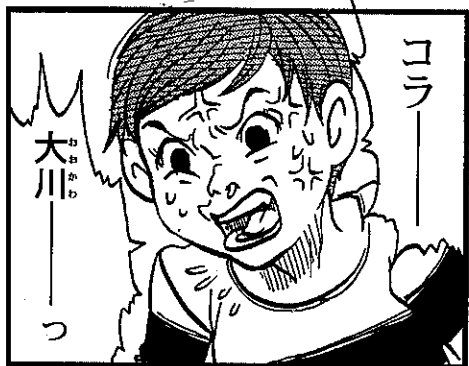
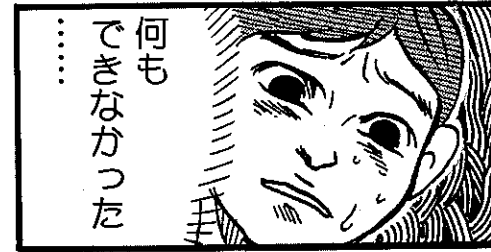
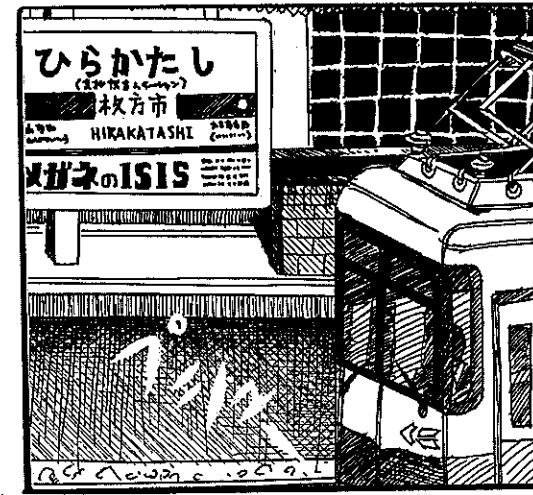
—というのを
感じてほしかった
のです

守られへんかった…

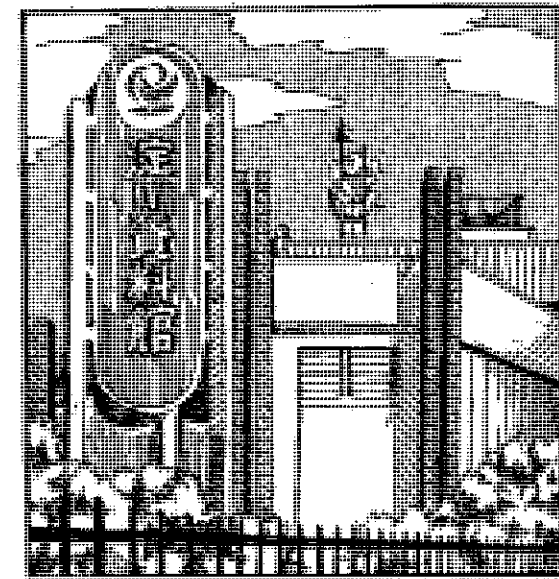
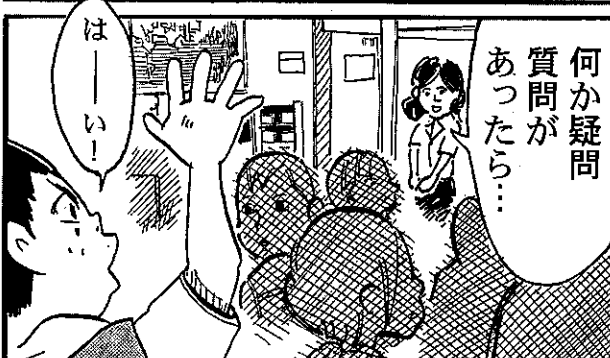


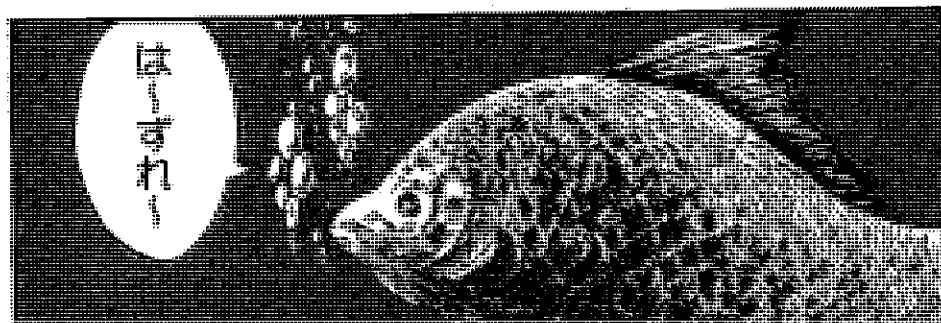
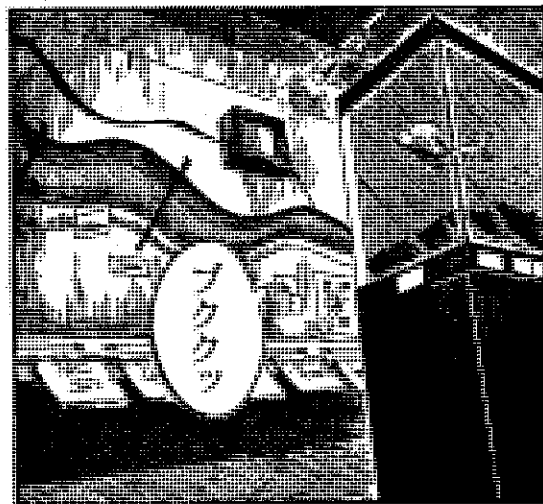
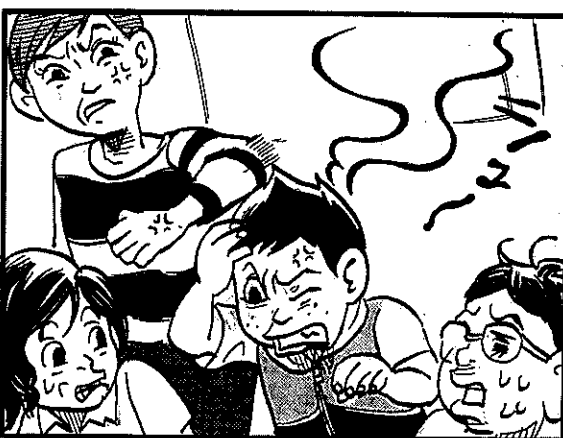
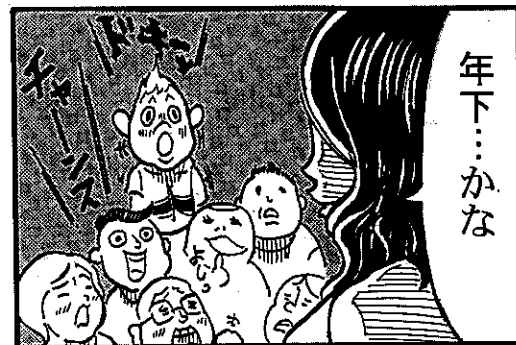


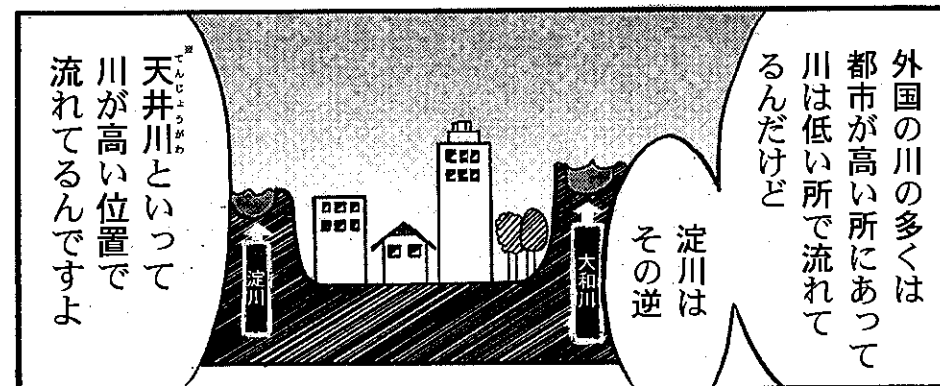
怖くって
パークって
完全に
思考停止
しちゃって



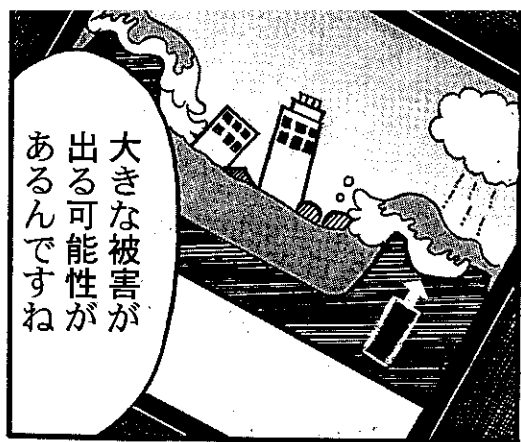
※治水…河川の氾濫を防いだり、水運などの便利をよくすること

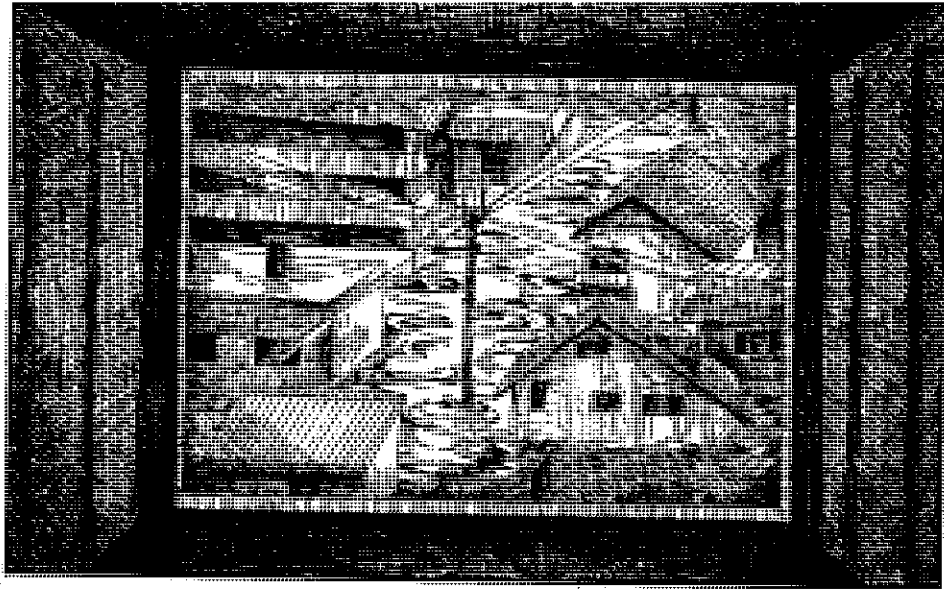




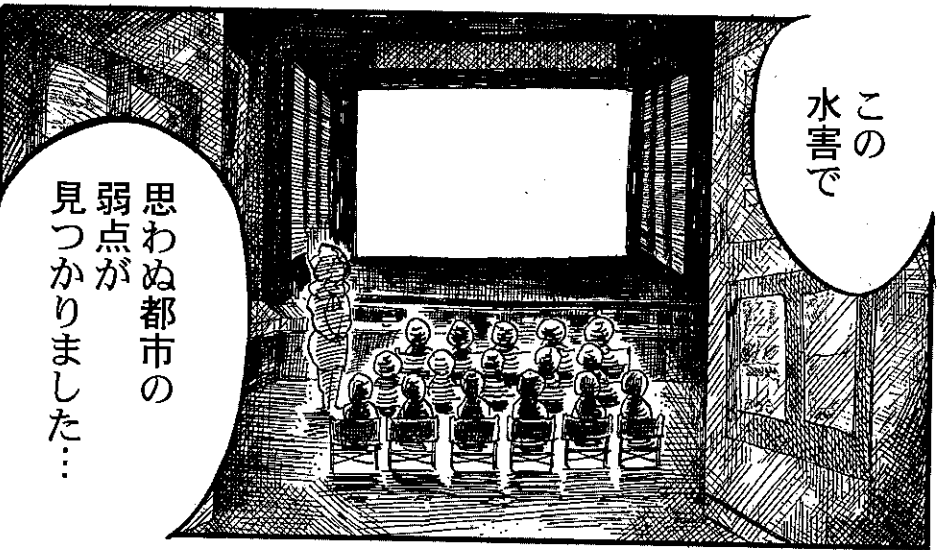


※天井川…川床がまわりの平地よりも高い所にある川





これは平成11年6月
福岡で
起こった水害の
映像です



この
水害で

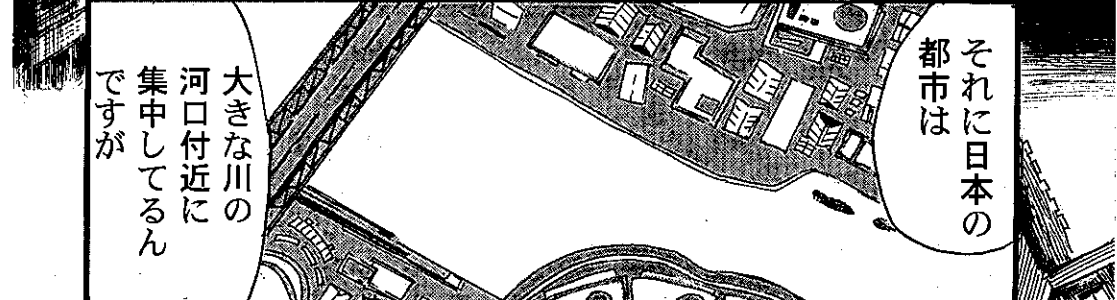
思わぬ都市の
弱点が
見つかりました…



昔は山に木が
たくさん生えてて
水をためる力が
あったの

でも

人口が増え
宅地開発が進んで
その力は急激に
低下した…



それに日本の
都市は

大きな川の
河口付近に
集中してるん
ですが



急激な
都市化で

川のそばまで建物が迫り
無理な護岸工事しか
できないため

せまくて急な
川が多くなった…

そのため
洪水に
なりやすく

さらに都市
特有の水害が
生まれました



大丈夫 やって！

今度は まじめな 質問やから…



…また

ろくでもないこと 言うんじゃない でしょうね



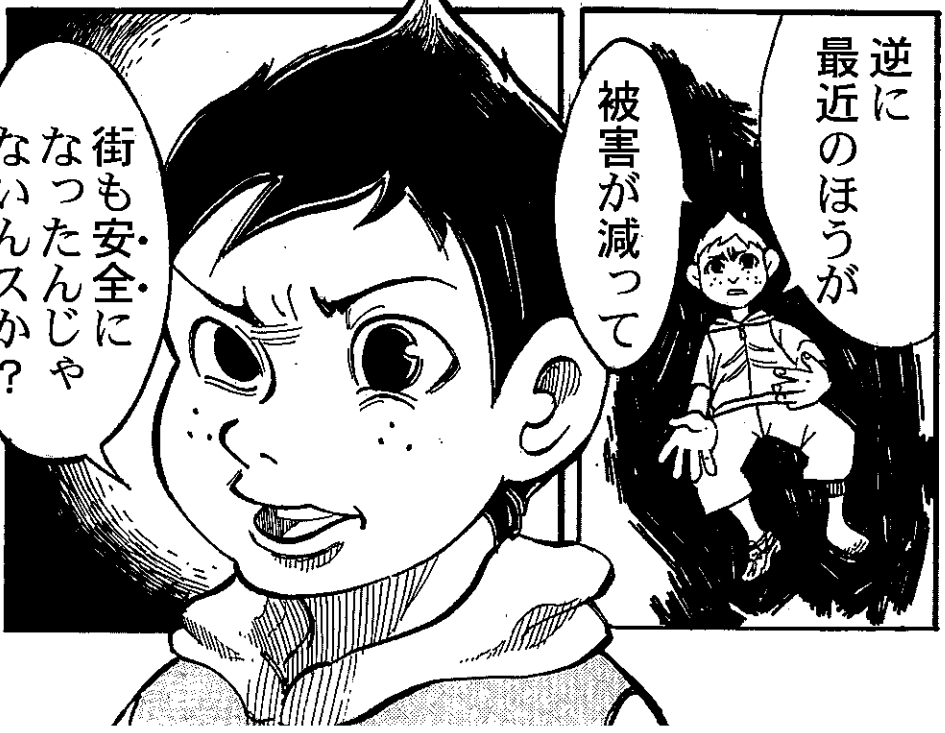
ほんまに 洪水って 増えたんすか？

そんなふうには 感じない ンスけど



あのっ

怖がらせたいのか どうかわかん ないっすけど

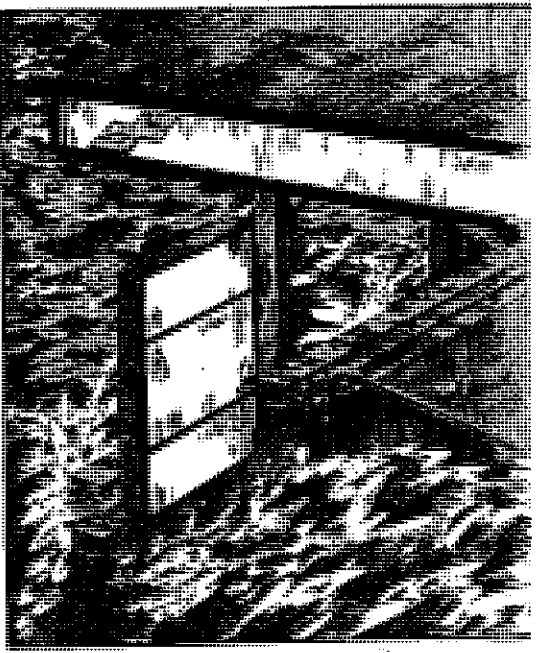


逆に 最近のほうが 被害が減って

街も安全に なったんじゃない ンスか？



それは 地下空間 です



…日本で 初めて

水死事故が 起こったんです



アスファルトと コンクリート製の 都市は地中に水が しみ込まないから

ひとたび 大雨が降ると

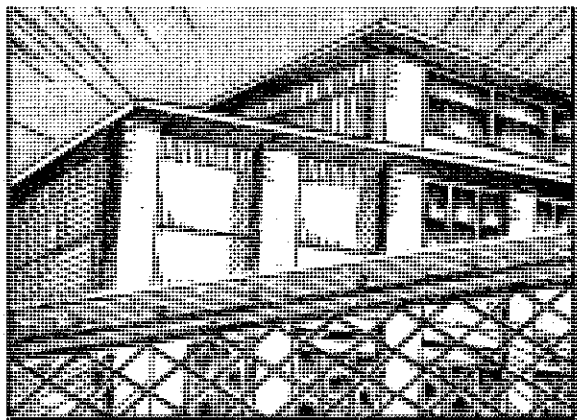
水が一気に 地下に流れ 込んでしまう…

それは 福岡だけ ではなく

大阪の都市部でも その危険性は 十分に…

あつ

ちよっと いいですか？



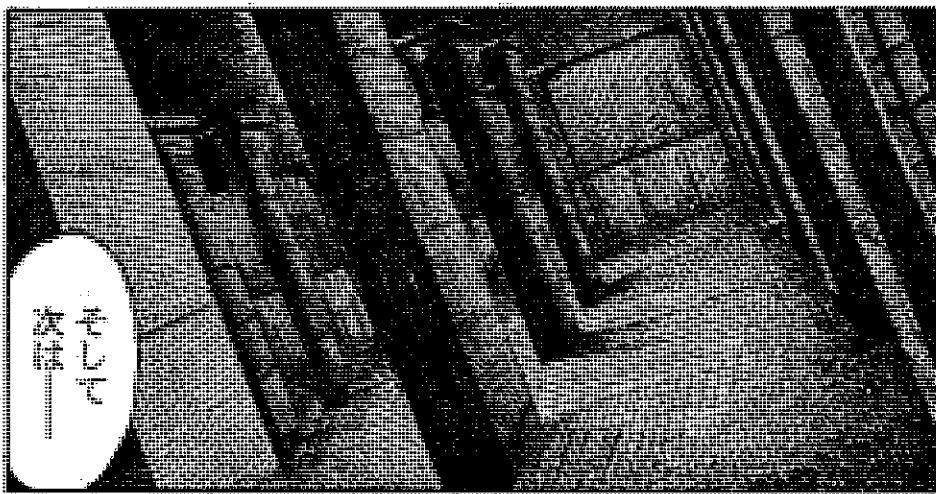
ここでは大雨が降ったら
雨水が河川へ一気に
流れ込まないように

校庭に一時的に
ためれるように
なってるんです…

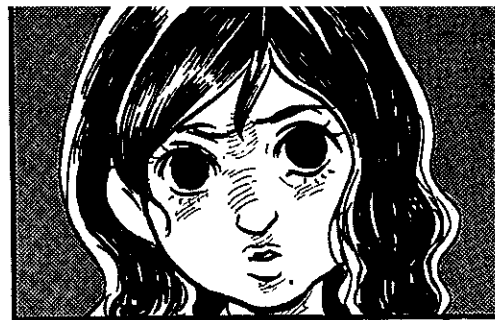


いやっ
アレ

俺らの
小学校やん…



そして
次は…



結局
うちん所
被害なかったし…

去年大雨が
あつて騒ぎに
なつたけど



…きみの所は
被害がなかった
んやろうね

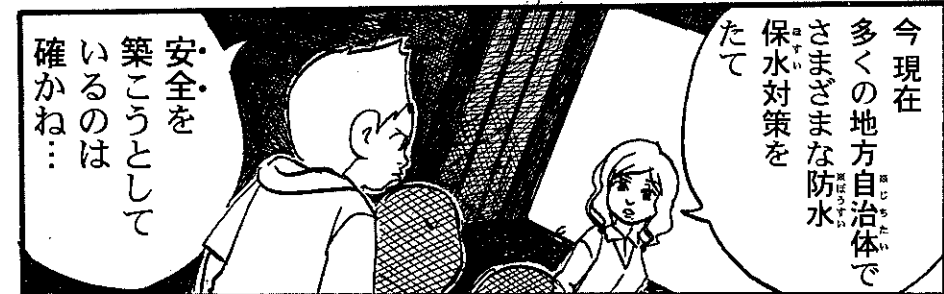


ただ
大川^{おほがわ}くんの意見も
あながちはすれ
ではないですけどね



でもある所では
増水して

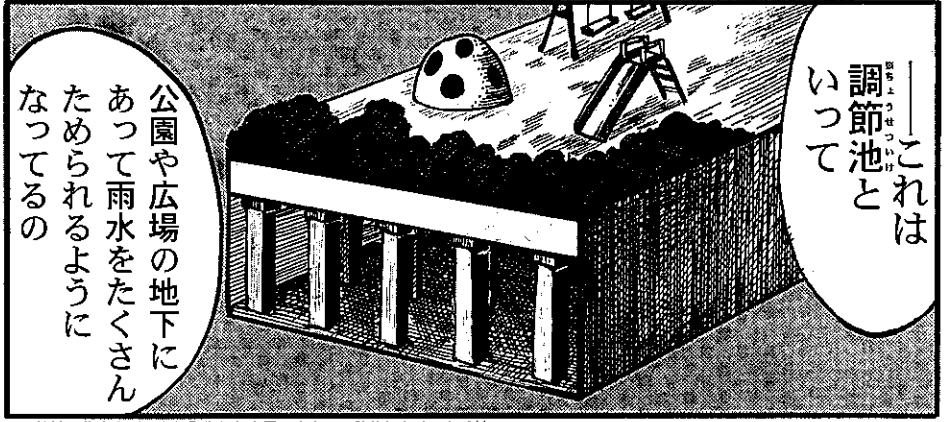
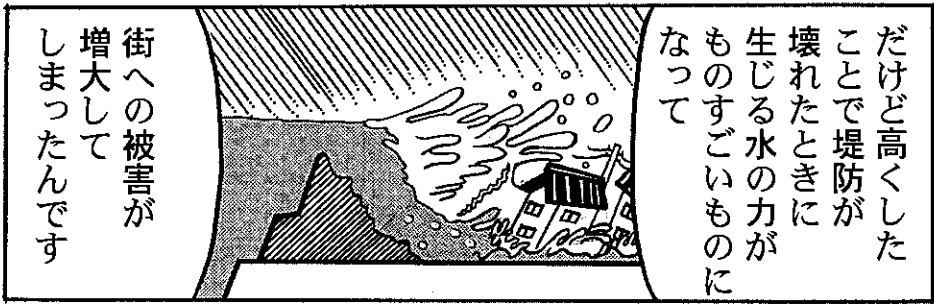
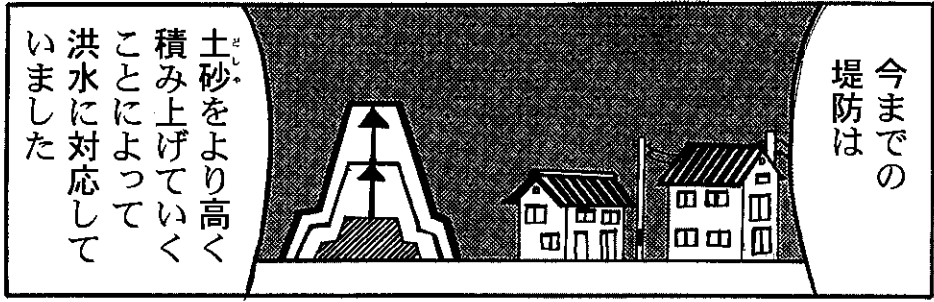
女の子がひとり
おぼれたんだよ



安全を
築こうとして
いるのは
確かだね…

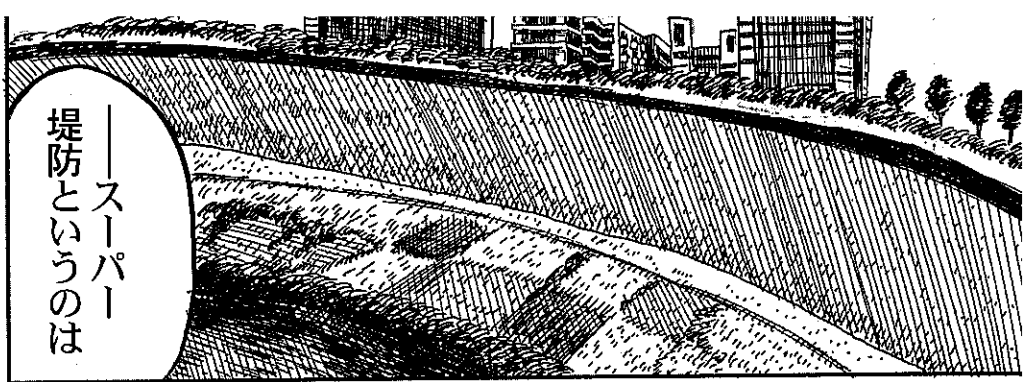
今現在
多くの地方自治体^{ほむじちたい}で
さまざまな防水^{ぼうすい}
保水対策^{ほすいたいさく}を
たて

※地方自治体…地方の運営を、国からではなく地方住民の意思によって行う機能をもつ団体のこと
※防水・保水対策…安全のために水を防いだり、ためておいたりすること

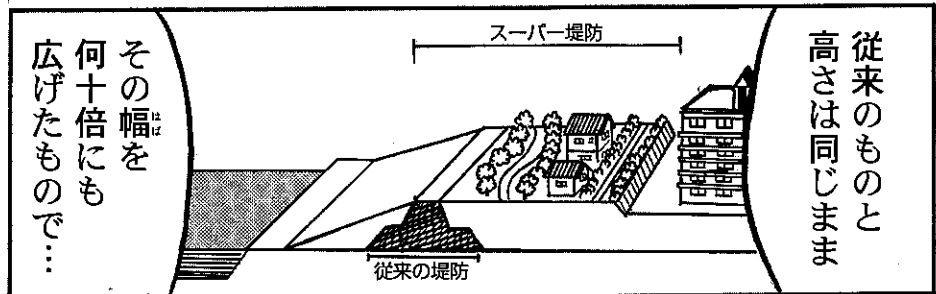


※調節池…集中豪雨により発生した大量の水を、一時的にためておく池



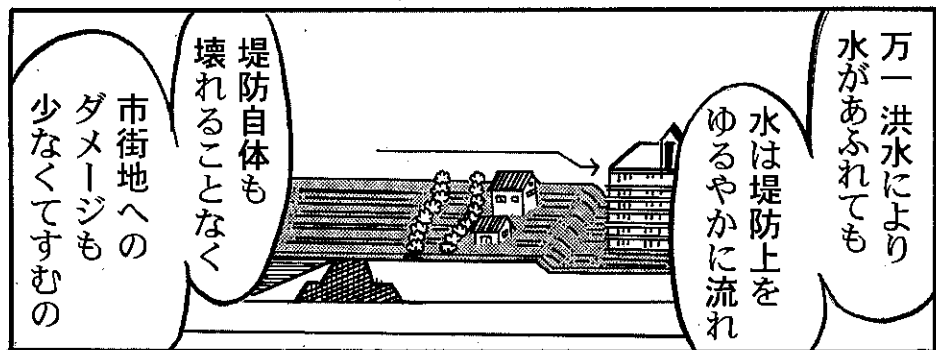


—スーパー
堤防というのは



従来のものと
高さは同じまま

その幅を
何十倍にも
広げたもので…



万一洪水により
水があふれても

水は堤防上を
ゆるやかに流れ

堤防自体も
壊れることなく

市街地への
ダメージも
少なくてすむの



そしてさらなる
利点は

堤防上にさまざまな
施設が建てられ



川と一体化した
生活空間が
実現できるよう
なったの…



そしてわれらの
あのすばらしい

リバーサイド牛頭も
建てられたのだよ



ひょっこり
男の霊が出る
リバーサイドがね!!



…ほんっま
大川っ

ええかげんに
しなさいよ



もつとちゃんと
真剣に話を
聞きなさい!

命に関わる
ことなんやで
そつやつて
ふざけて…



いざとなった
とき

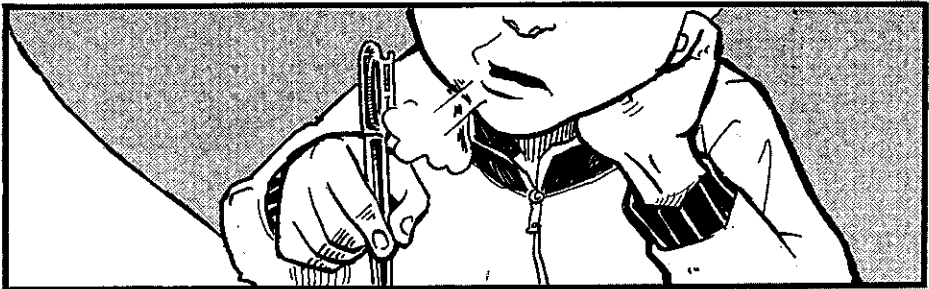
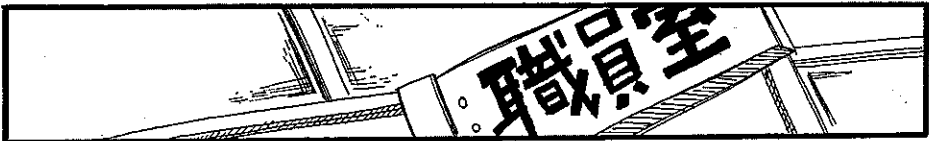
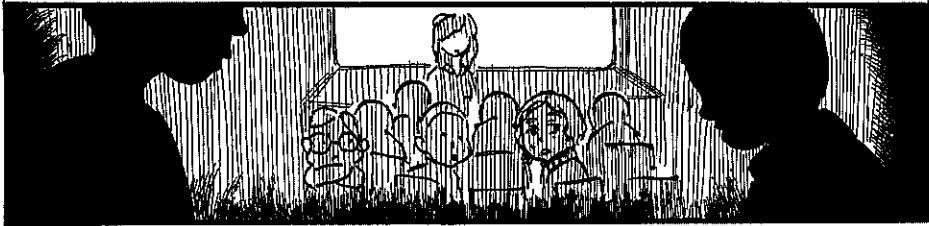
ちゃんと
動けるの…?

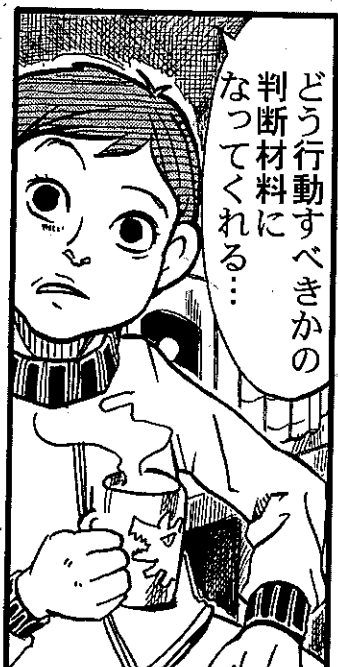
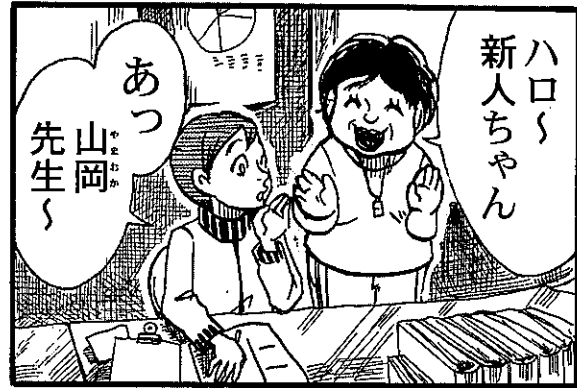
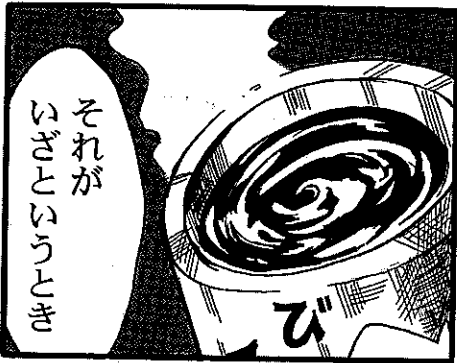


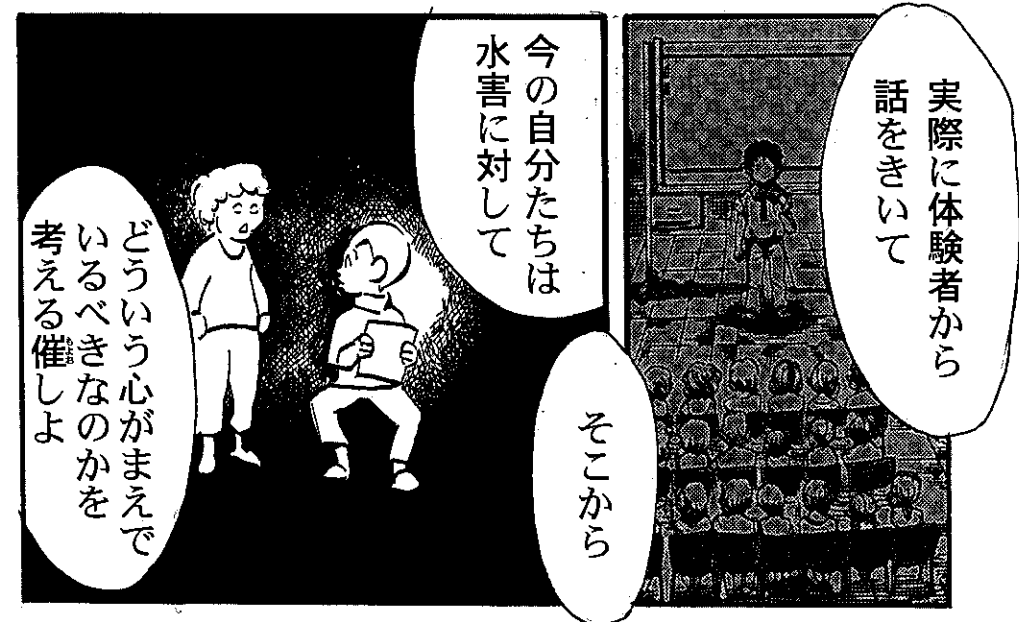
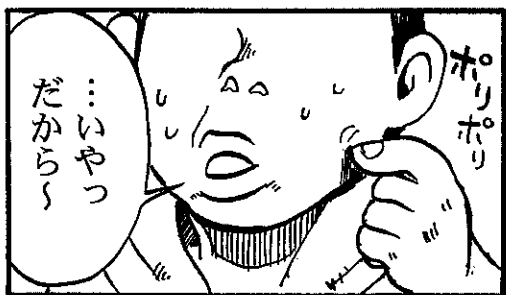
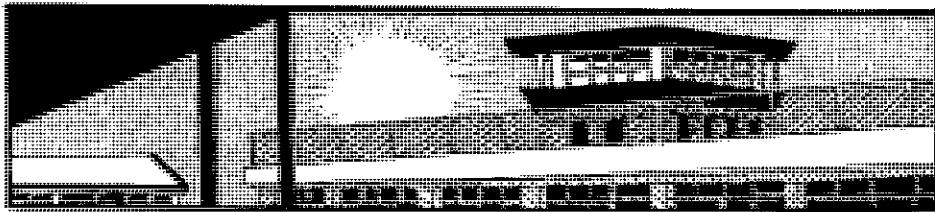
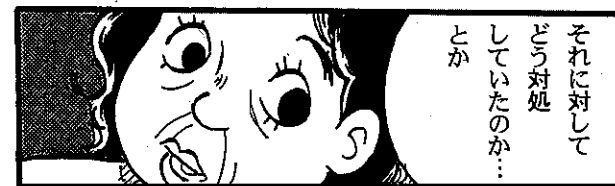
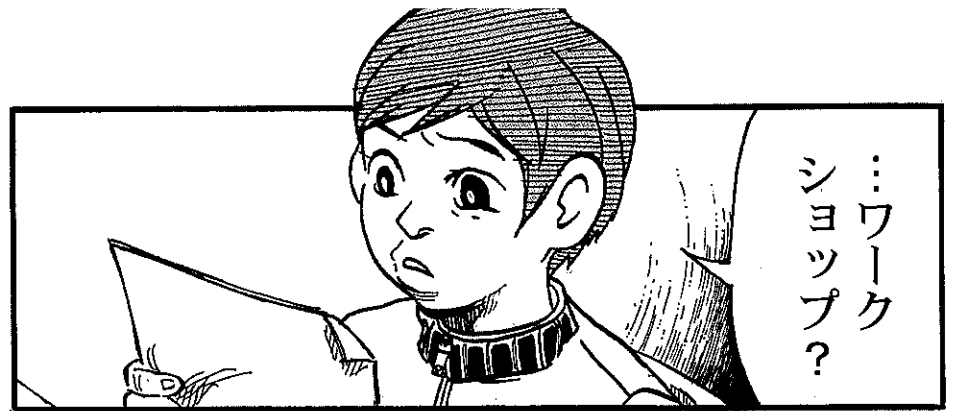
ガミガミ
ガミガミ

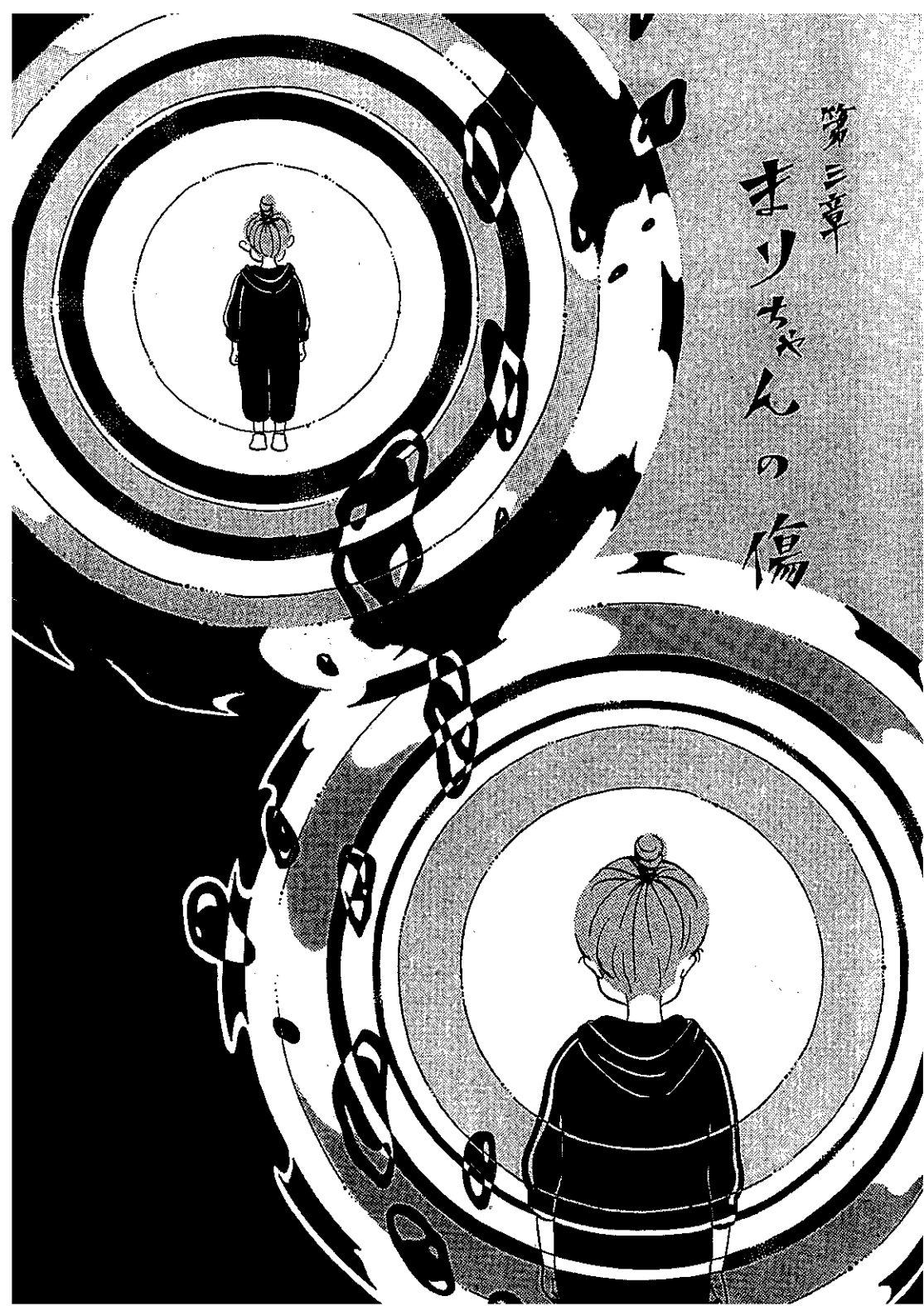


言われなくても
わかってるわ









第三章

まろちゃんの倫

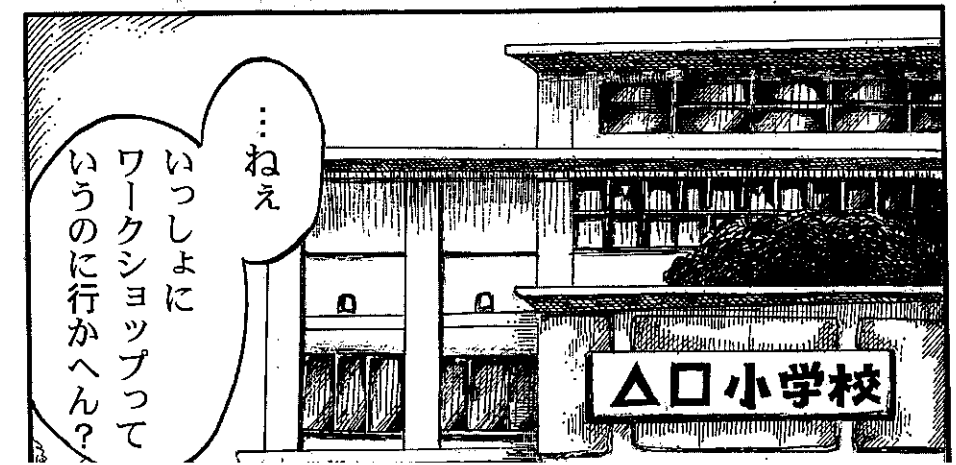
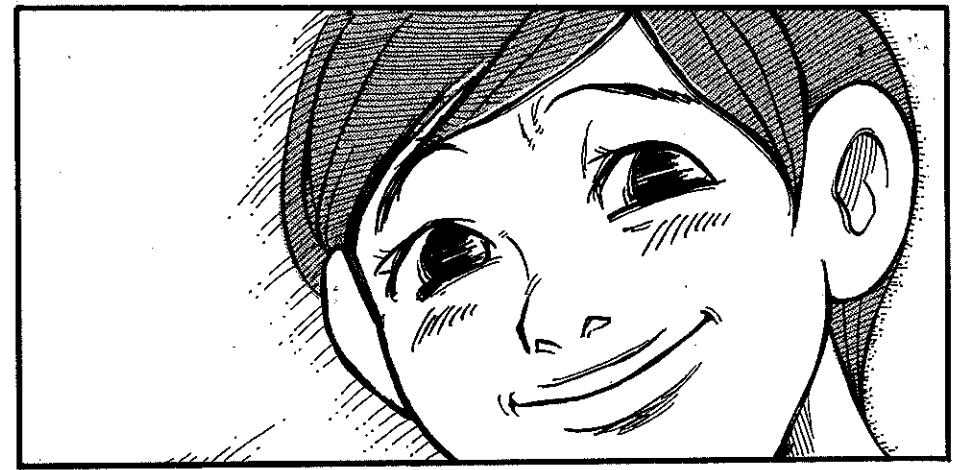


きのうのこと

ゴメンって
言ってるの！

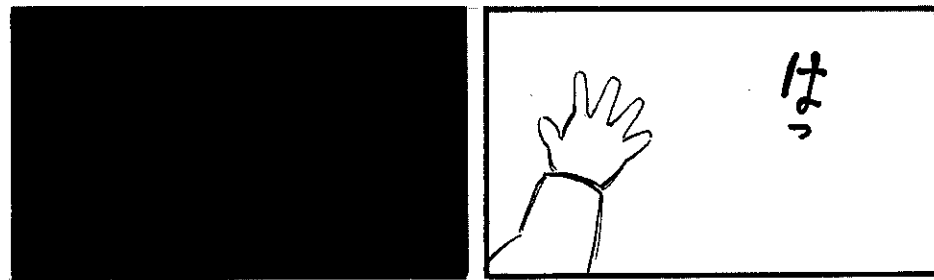
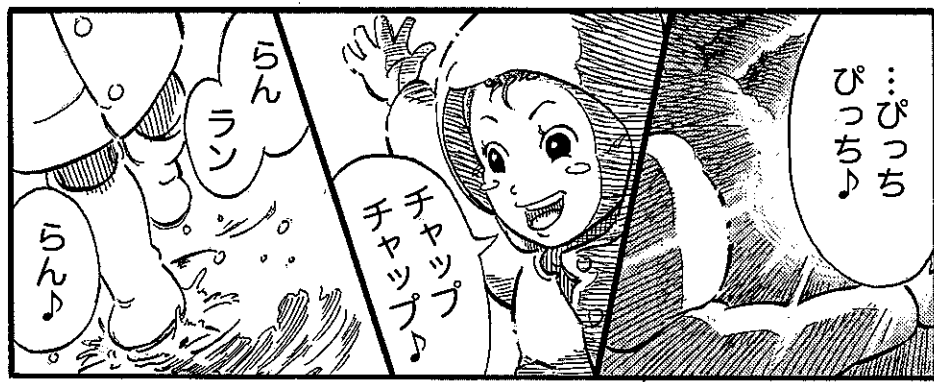
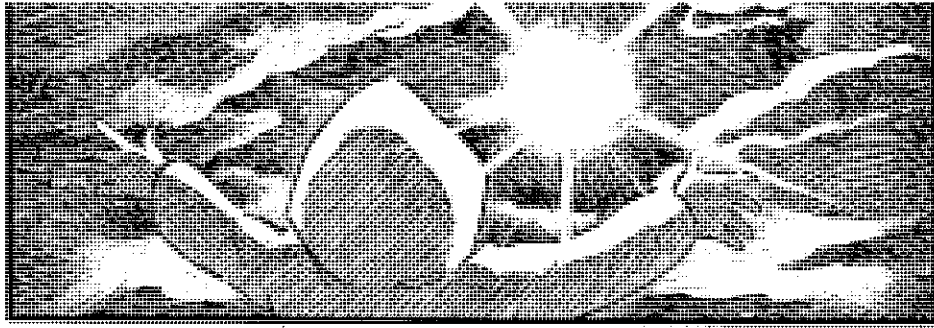
…えらそうな
こと言ってる

俺も結局
ゲーム中で何も
でけへんかったし…

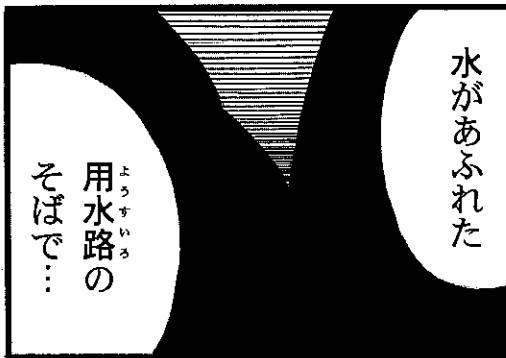
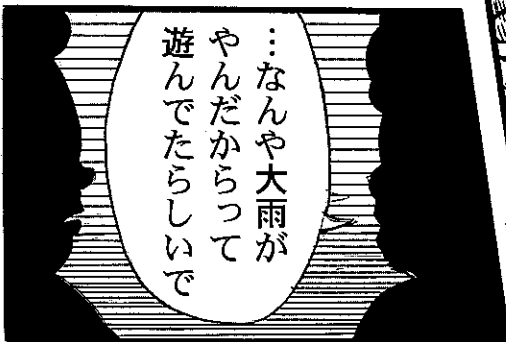


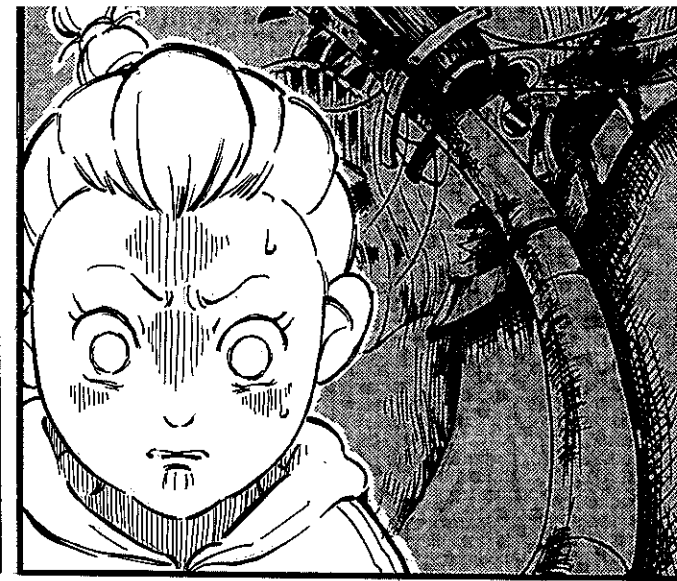
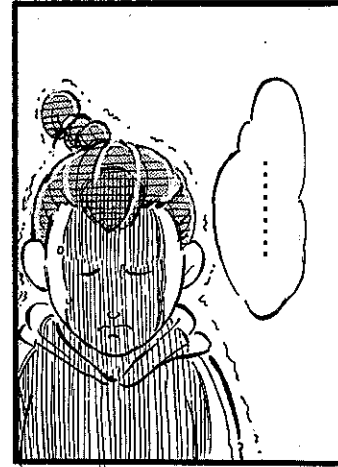
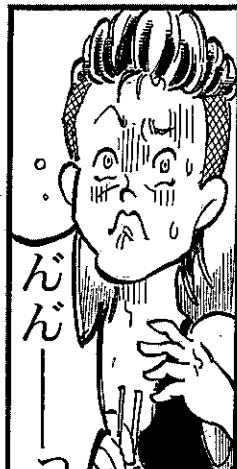
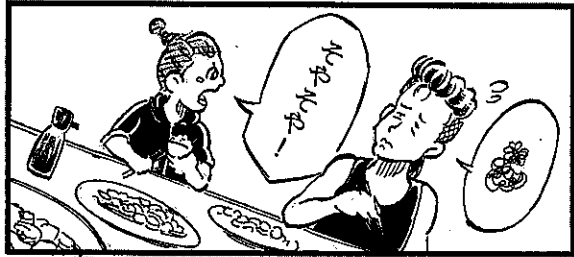
△口小学校

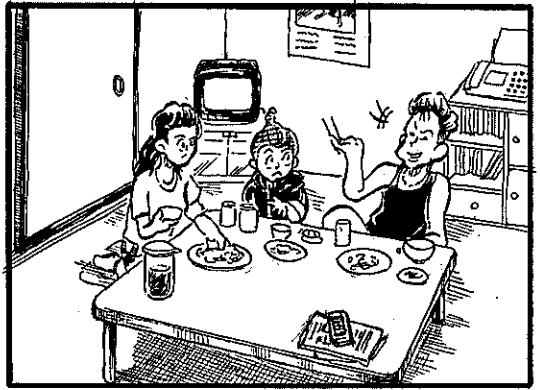
…ねえ
いつしよに
ワークシヨップって
いうのに行かへん？



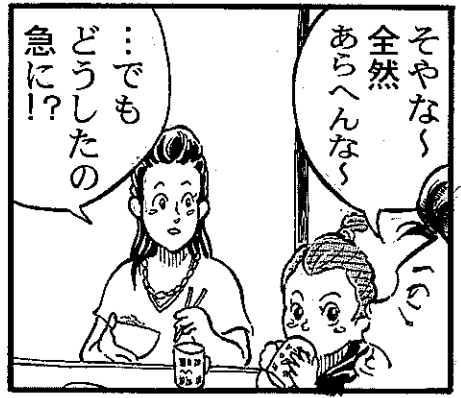
麻^ま理^り







ここらへんでさ
去年以外に
水の被害つて
なかったん？



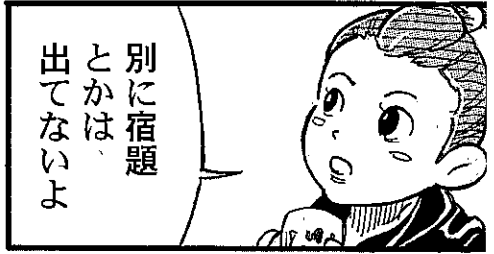
そやなく
全然
あらへんなく

でも
どうしたの
急に!?

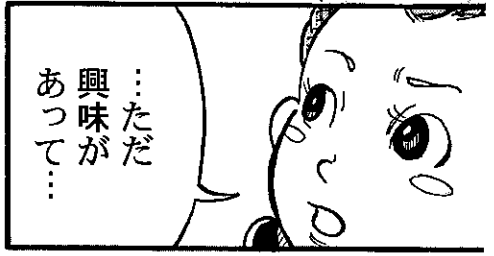


なんか学校から
そういう宿題でも
出てるの？

この前の体験ゲーム
だつて行くつて言ったの
麻理だし...



別に宿題
とかは
出てないよ



ただ
興味が
あつて...



水害にか？

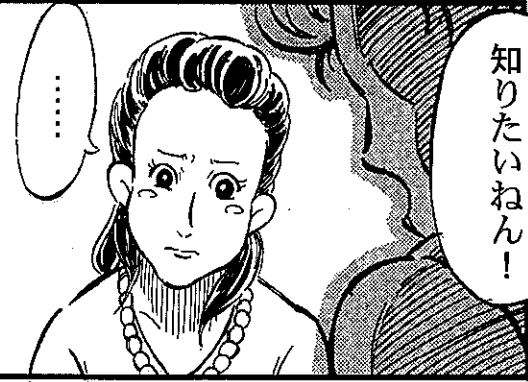
うん



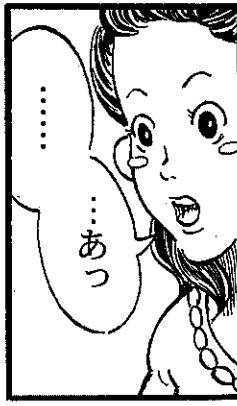
もしかして
おぼれた
からか...?



わからへん...
とにかく
めっちゃ



知りたいねん!



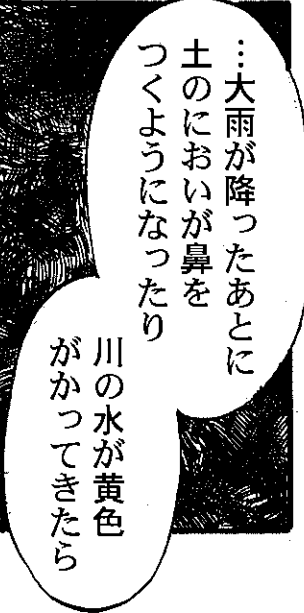
あっ



鹿児島かごしま
のおばあちゃん
いるでしょ？



私が小さいころ
よく言われてた
ことがあつたの...

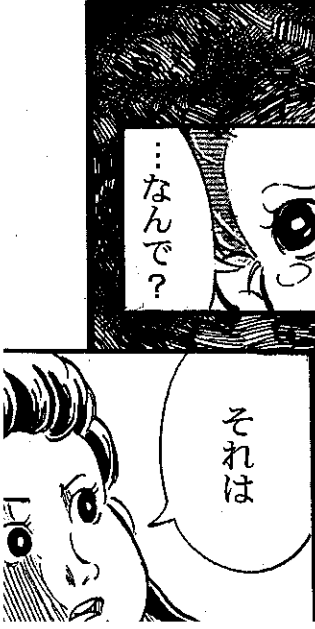


大雨が降つたあとに
土のおいが鼻を
つくようになったり

川の水が黄色
がかってきたら



とにかく逃げろつて
言われてたの



なんで？

それは



ほへ〜っ



今は確か
土石流どせきりゅうって

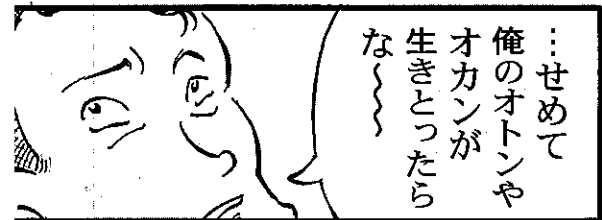
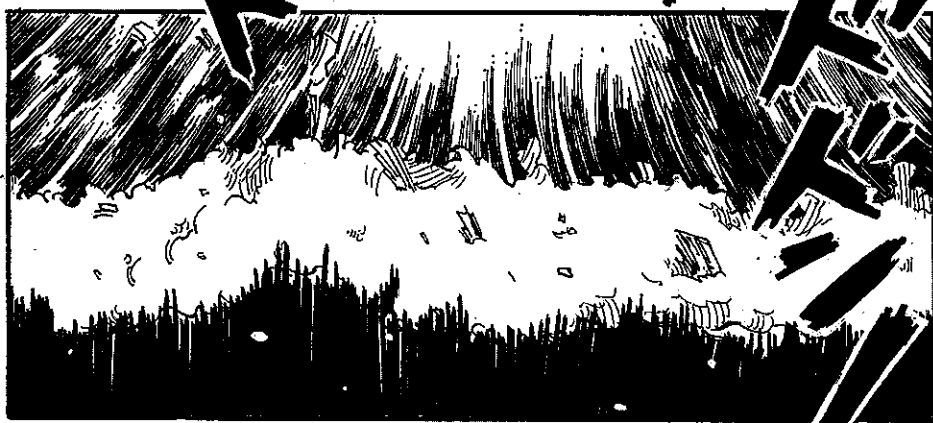
呼ばれてるの
かな…!?

うんとね…山から
水といっしょに
土や石が

ドンといっきに
流れ出して
くるんだよ



そういうのが
あったあとには
必ず〜

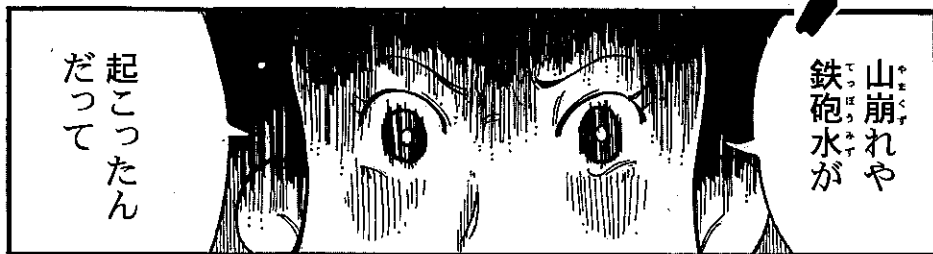


…せめて
俺のオトンや
オカンが
生きとつたら
な〜



パパは
なんか
聞いたこと
聞いとらんのか?

あ〜
聞いたこと
あらへん
な〜

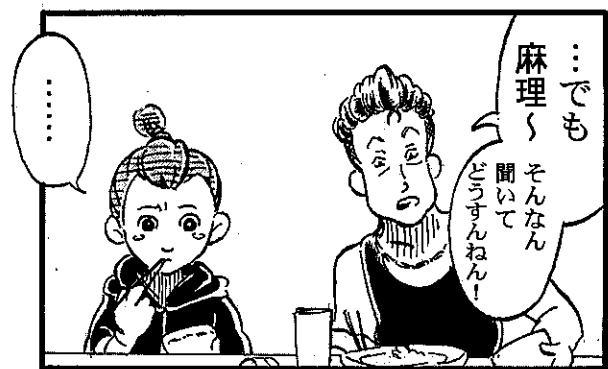


山崩れや
鉄砲水てっぽうみづが

起こったん
だって



あつ
パパ
ビール飲む?



…でも
麻理まり、
そんな
聞いて
どうすんねん!



いやっ

お茶で
ええわ

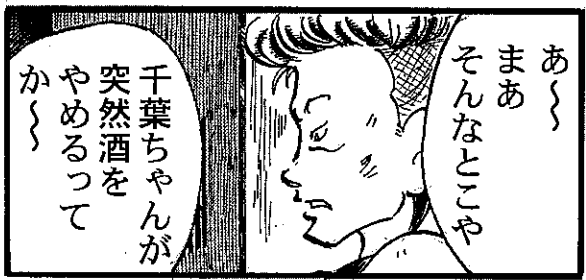
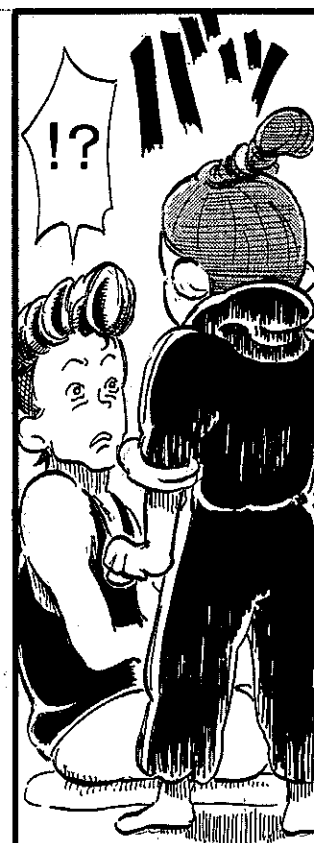
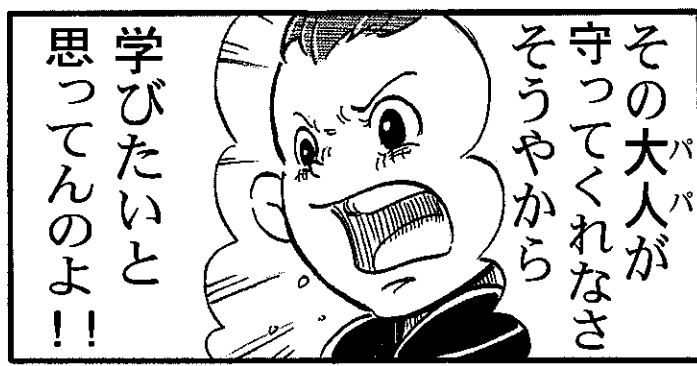
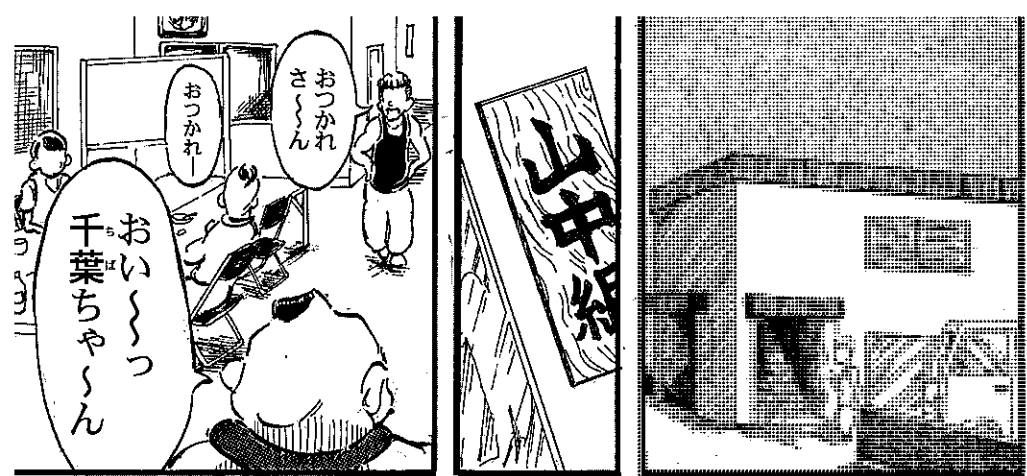


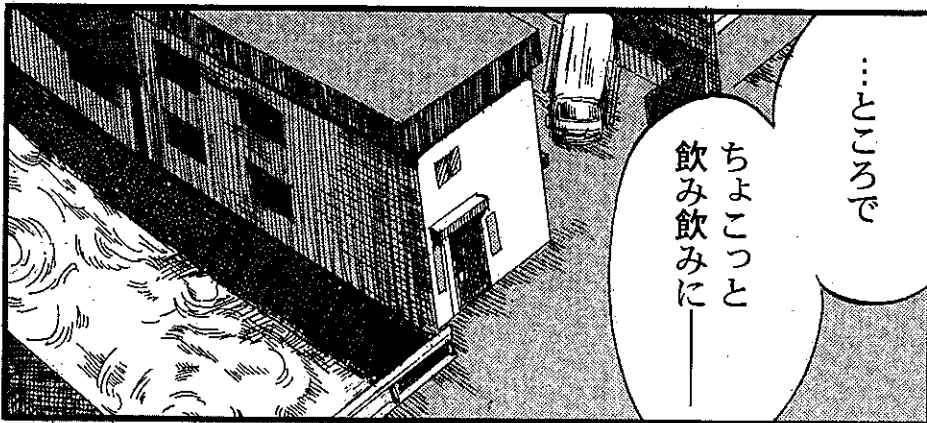
…ところで
鉄砲水てっぽうみづって
何?



前ぶれって
やつかな…

ふ〜ん

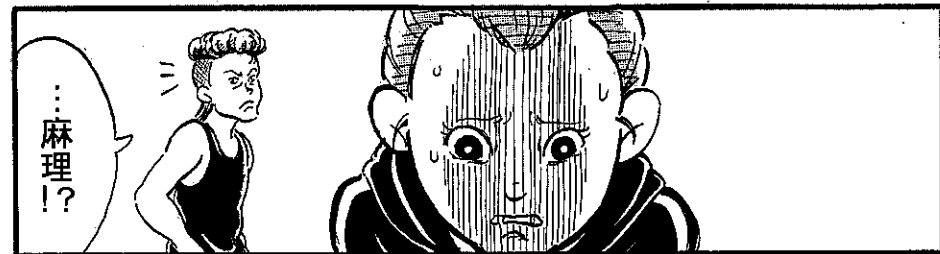
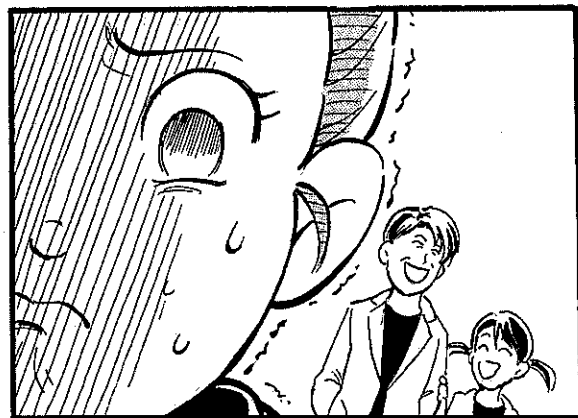
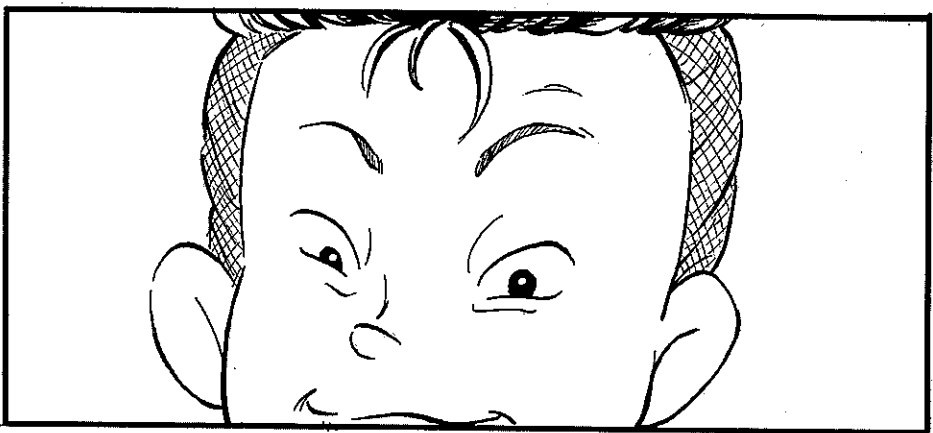




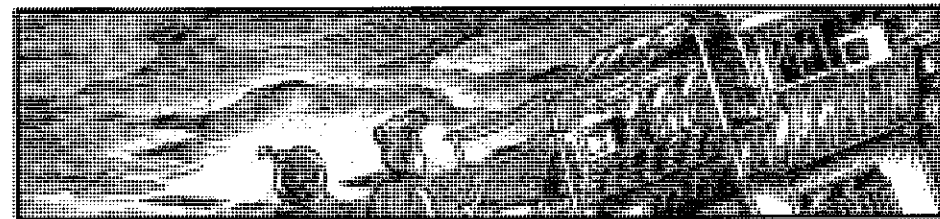


一回おぼれた
くらいで

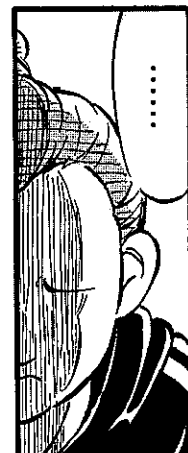
近よれなくなるの
くやしいから！



…麻理！？



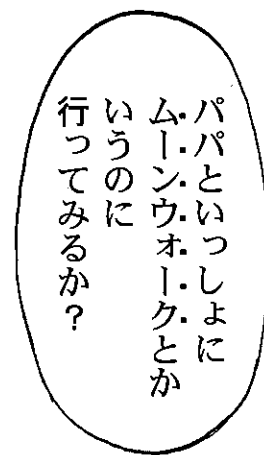
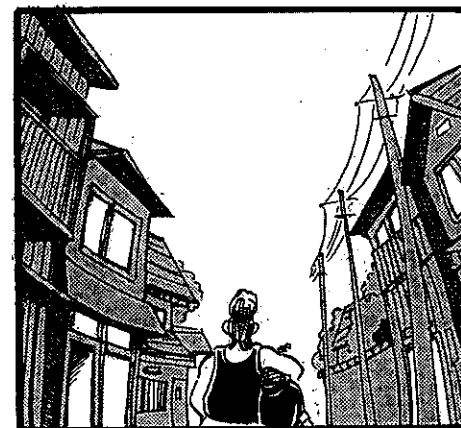
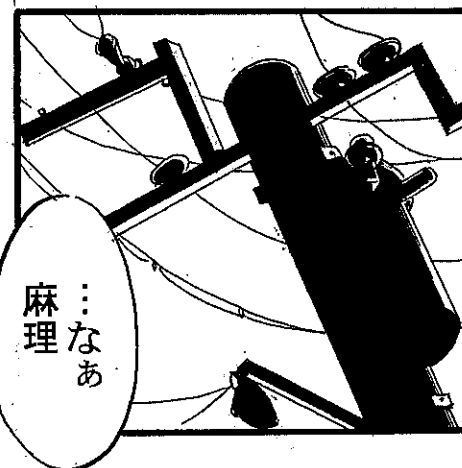
…なんか
くやしいから

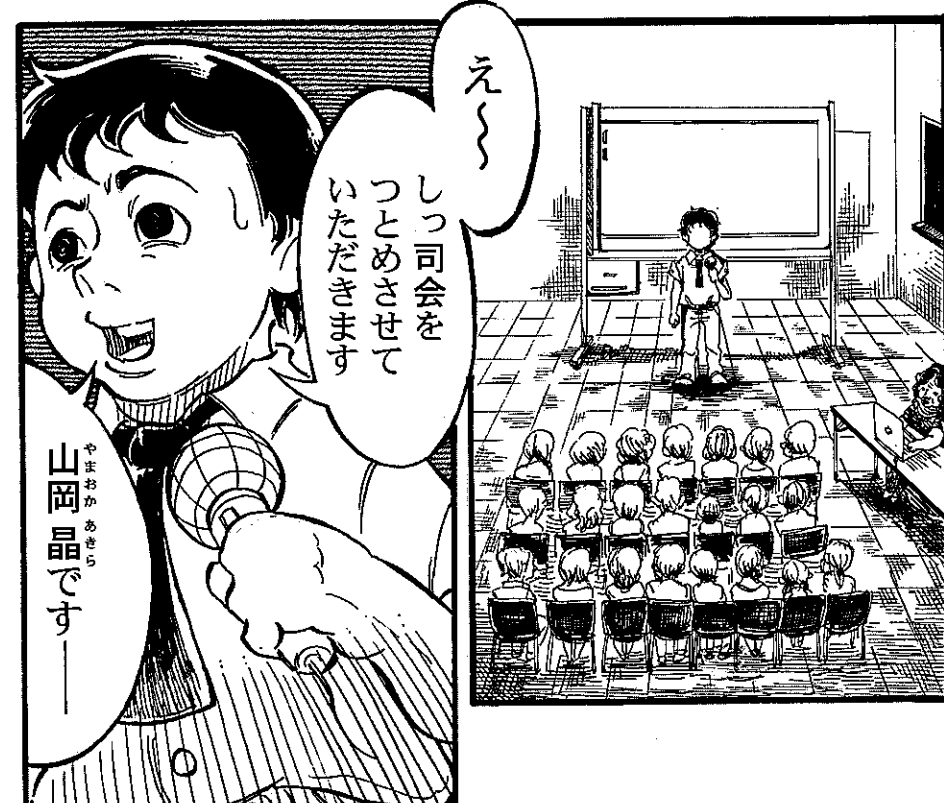
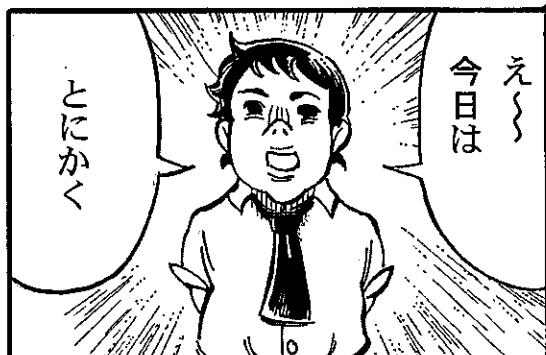
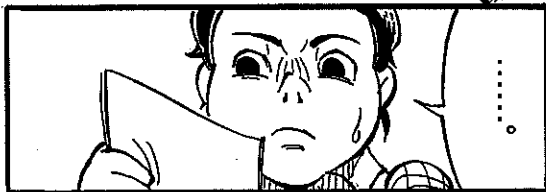


…



…べつにあの用水路に
近よれんでも
生きていけるがな





自分たちの住む街を歩きながら

いったいどんな水害が起こったのか

じいちゃんばあちゃんから話を聞いて

そこから

今のボクたちにとつて何が必要なのかを

学べたらいいなと思います

…あと

自分たちが見て聞いて考えたことをまとめた

オリジナルの避難地図
ハザードマップを
作ってもらおうと思ってます

あのっ

ちよつと質問
いいっすか？

どうしてこのワークショップをやるの？
思ったんすか？

あんとき自主避難勧告が出たの
おぼえています？

スピーカーで呼びかけてたの…

去年ここらへんで集中豪雨が
ありましたよね？

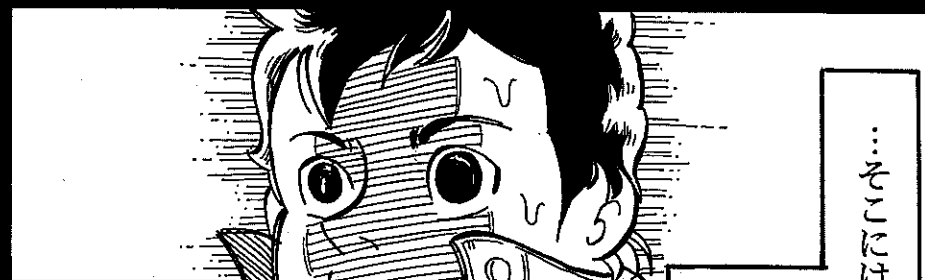
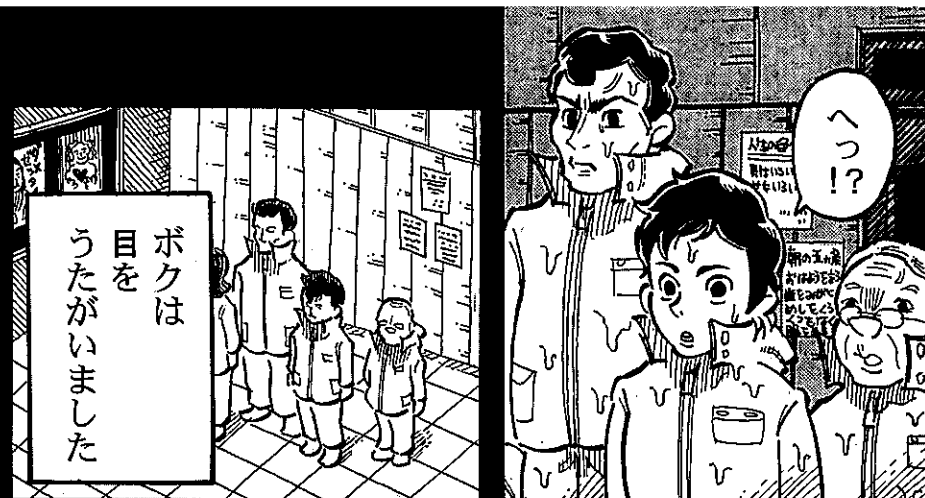
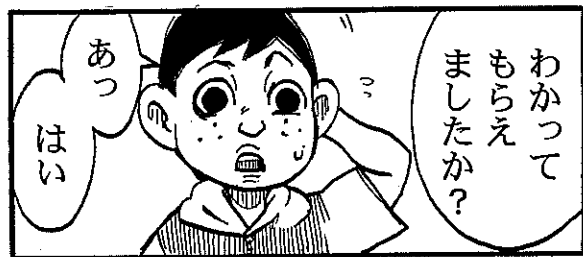
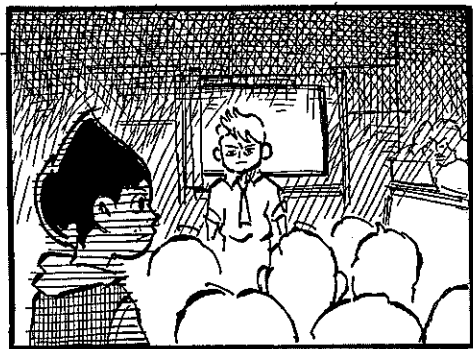
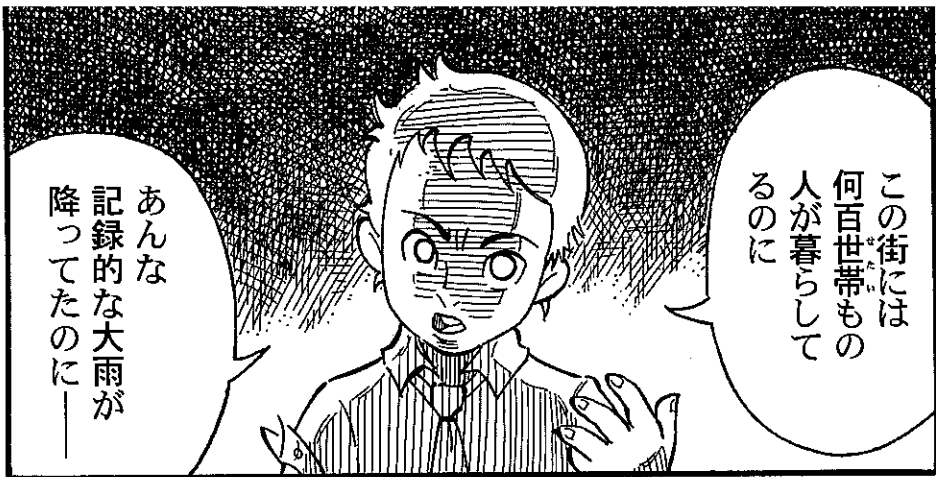
はい

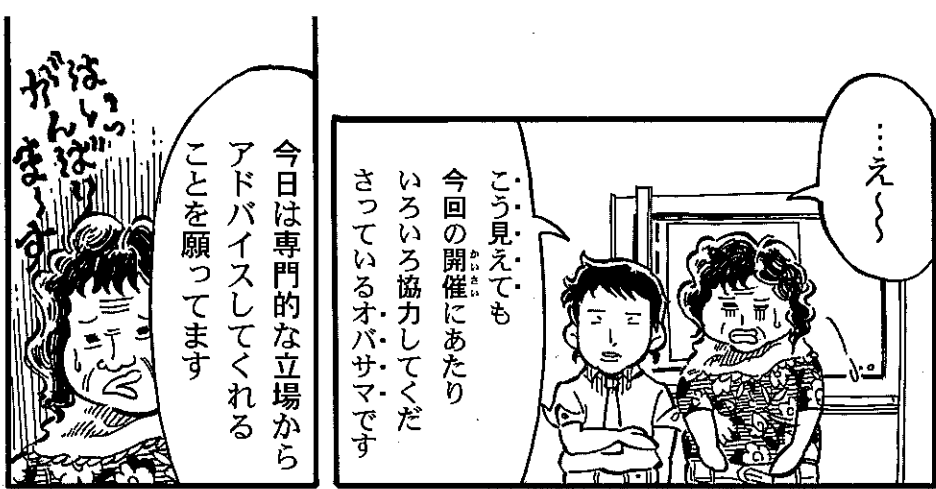
出たんです

…だからボクとボクの家族は

指定されてる公民館に避難したんです

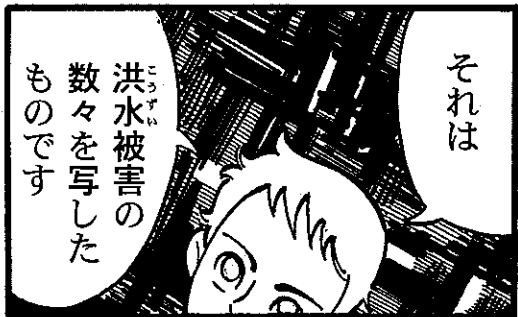
だけどー



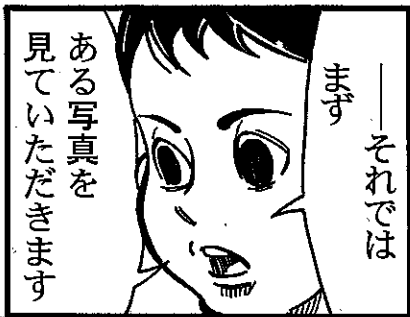


今日は専門的な立場から
アドバイスしてくれる
ことを願っています

…え〜
ごう見えても
今回の開催にあたり
いろいろ協力してくだ
さっているオバサマです

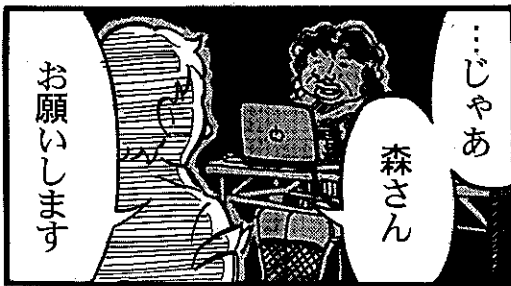
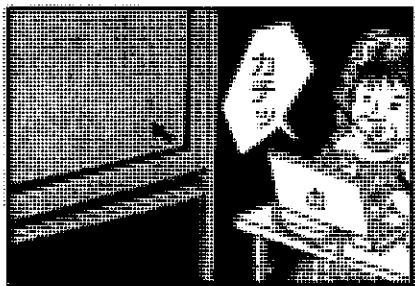


洪水被害の
数々を写した
ものです

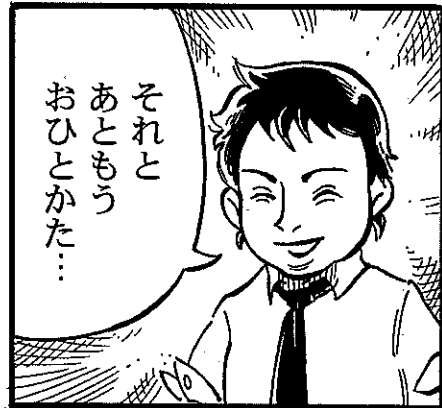
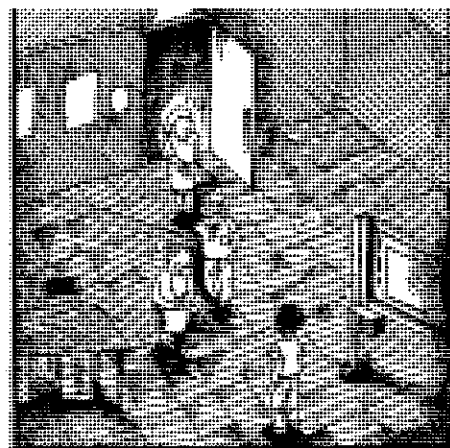
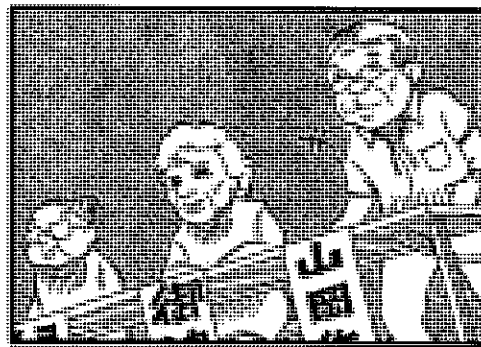
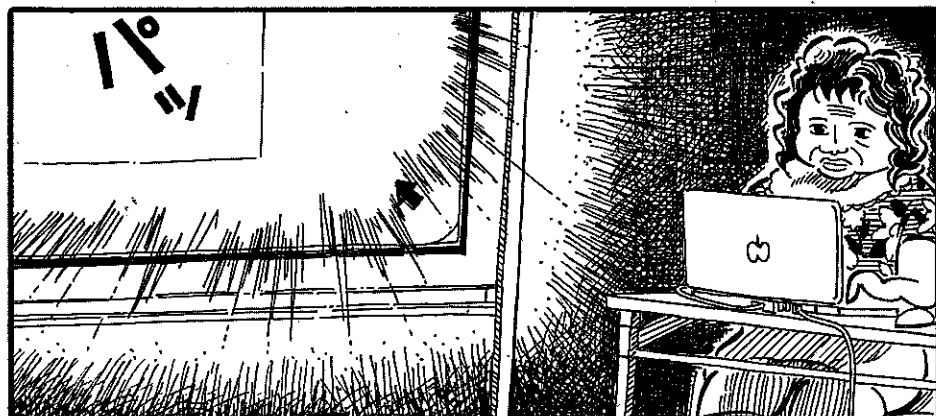


— それでは
ます
ある写真を
見ていただきませ

それは



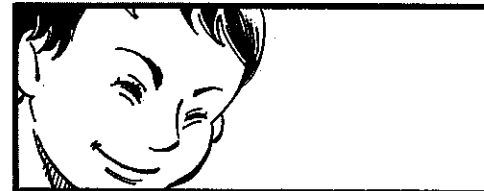
…じゃあ
森さん
お願いします



それと
あともう
おひとつかた…



品や…



ウー
イエーイ
あーあ
やっちゃんたよ



河川事務所
調査員の
森〜です

よろしく



ド
ン！

↑大阪市内被害状況



↑ 厳しい浸水により三条大橋流失
さんじょうおおはし



ト
ン！

↑ 水没した家屋の屋根にのる被害者に救助



ト
ン

↑ 濁流の中を命綱で救助される



パ
ツ

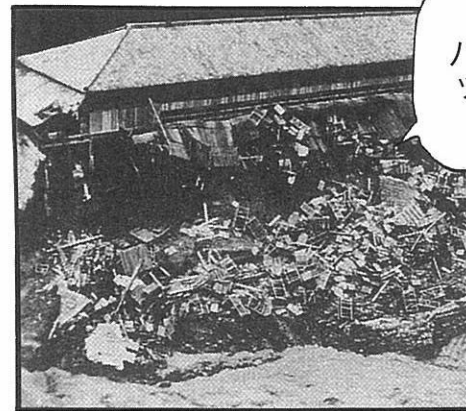


ト
ン！



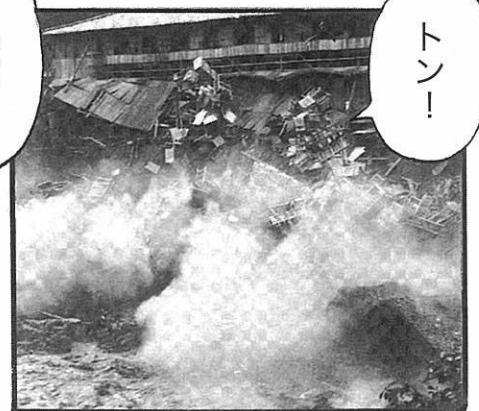
ト
ン！

↑ 六区長田付近浸水状況
ながた



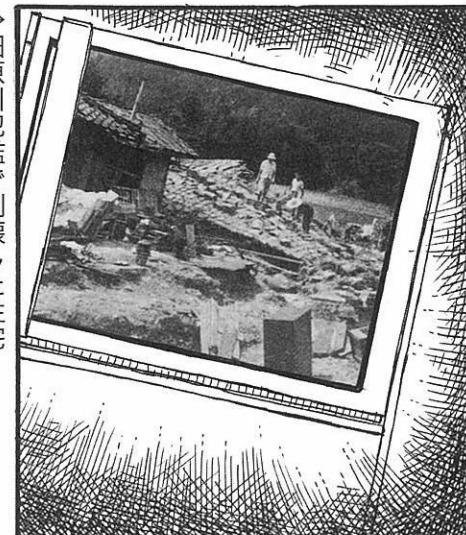
パ
ツ

↑ 瓶原仁丹工場の崩壊状況↑
あかのほらじんたん



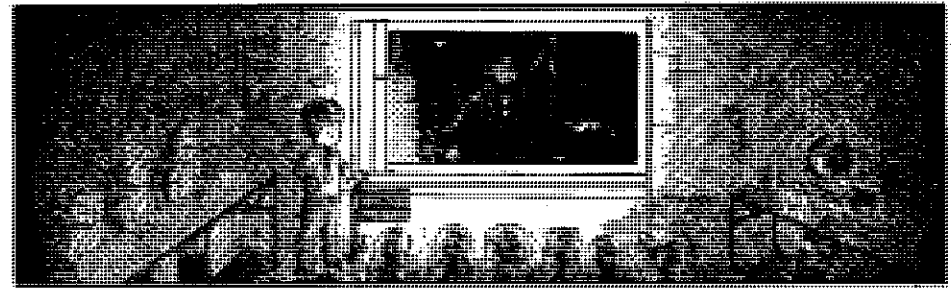
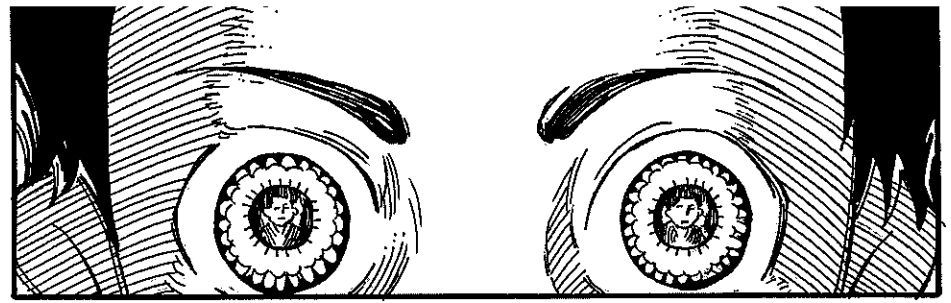
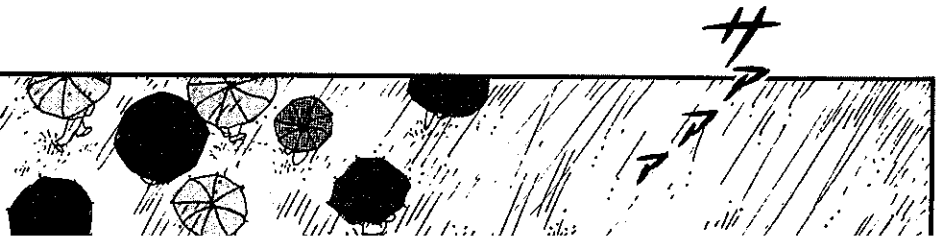
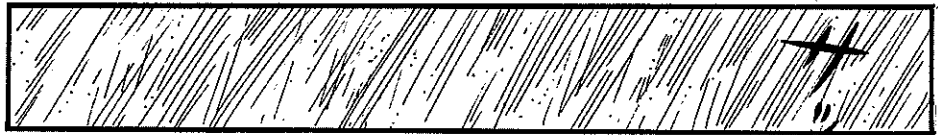
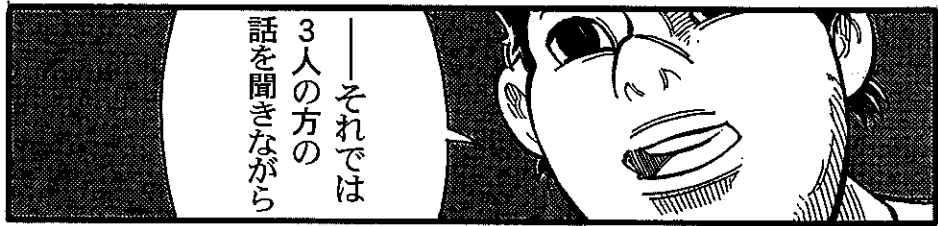
ト
ン！

→ 田原川氾濫で倒壊した住宅
たはらがわ



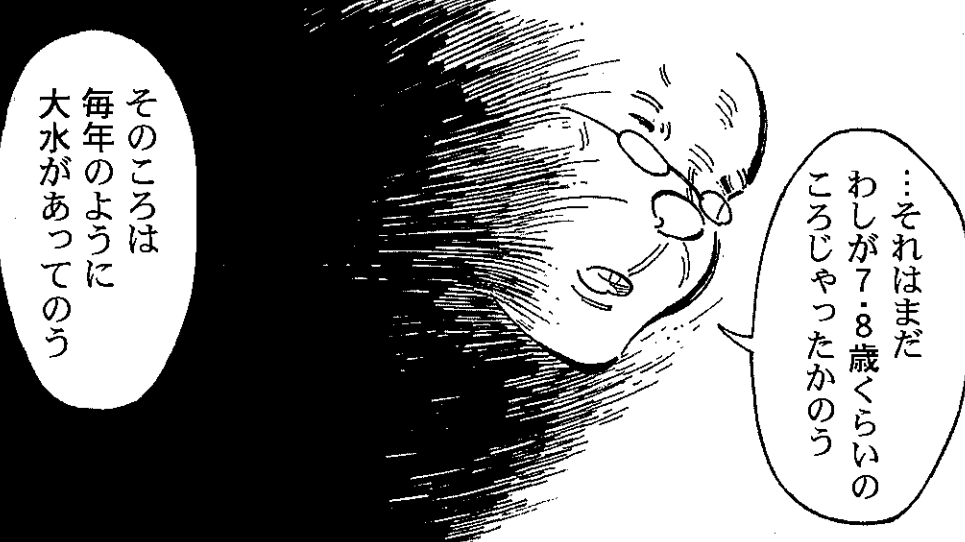
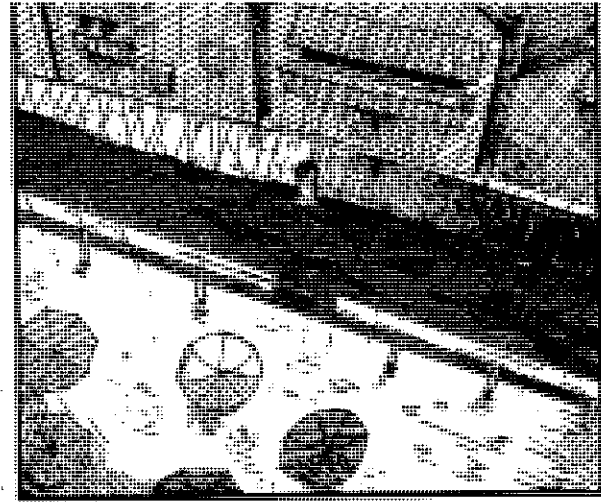
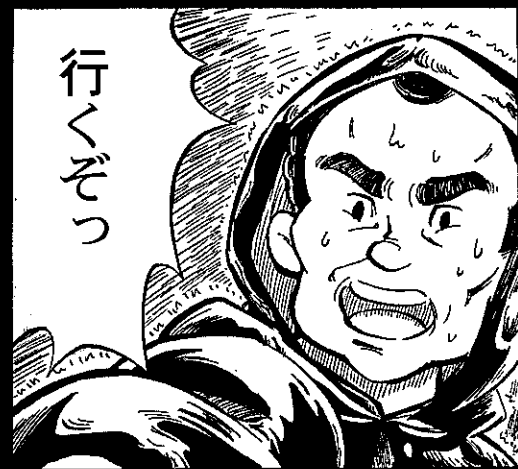
パ
ツ

↑ 追分町駅前通り
おいわけ
2階付近まで達した濁流
だくりゅう



水害昔話

やまおかしゅうじ
山岡修二さん(79)の場合



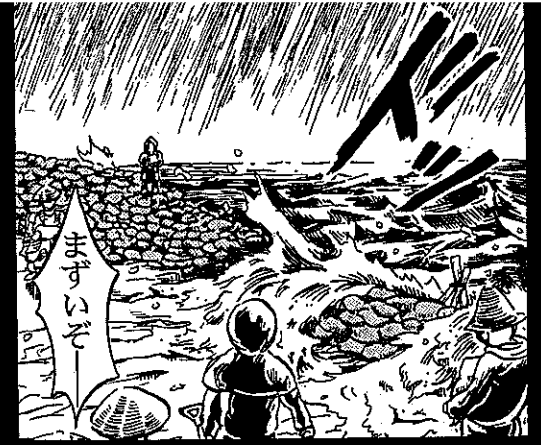


一人前の男に
なられへん!!

見せとかなんだら
こいつが



堤防から水が
もれ始めてんぞー



ド



こっちも早く
土のうを積みめ!

コラ—ッ

ぐわー



…ええか
修二よう
見とれや

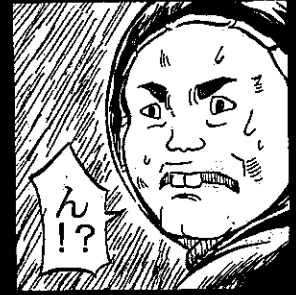


死んでも
しらんぞ!!

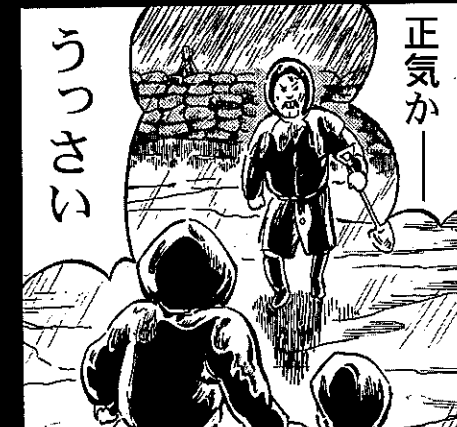
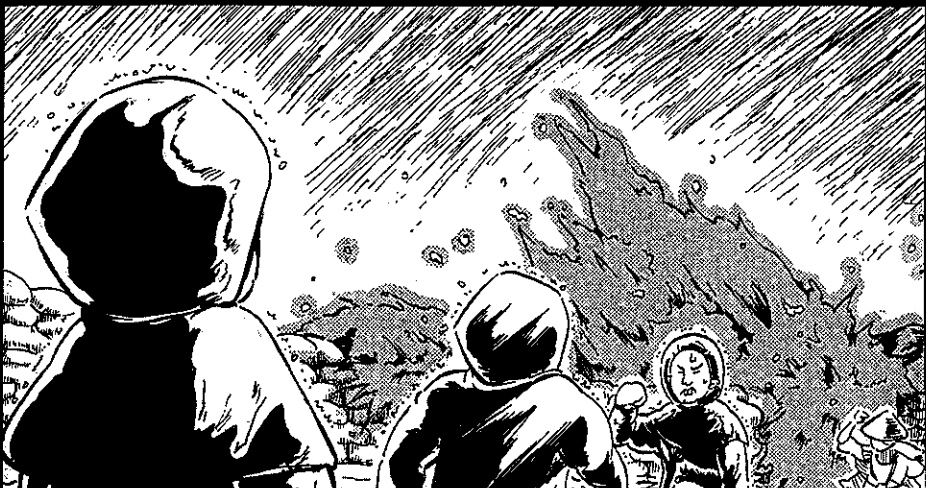


おうっ何子ども
連れてきてん
ねん!

おお!



ん!?

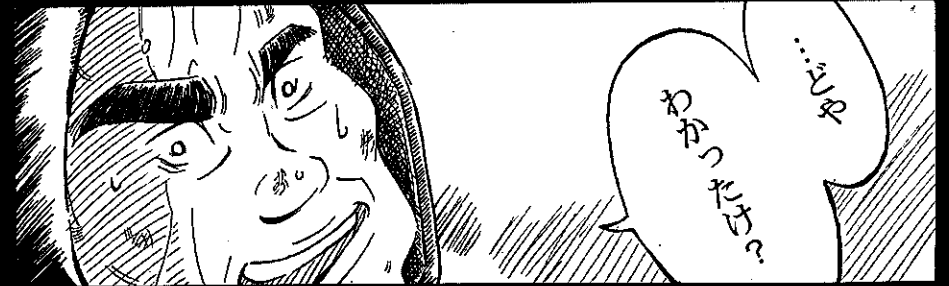
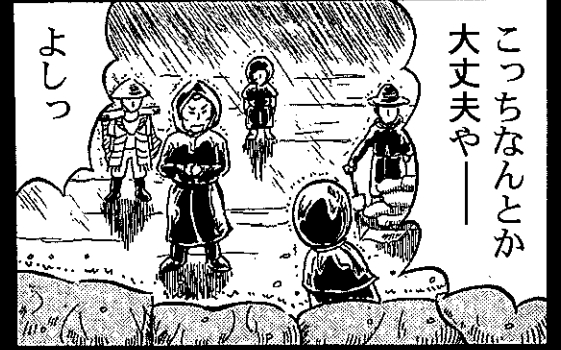
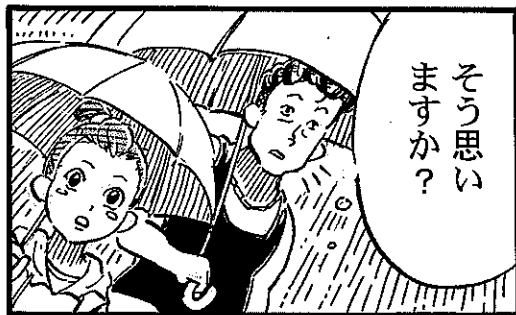
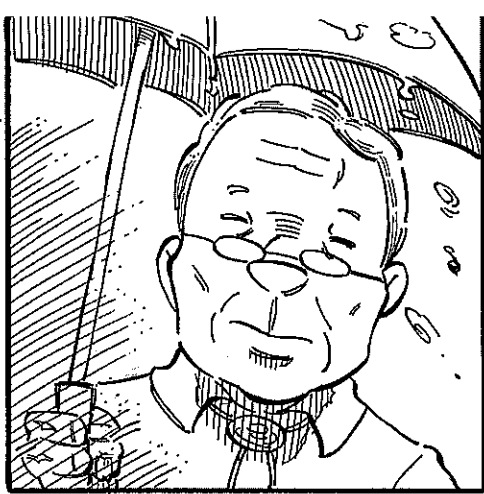
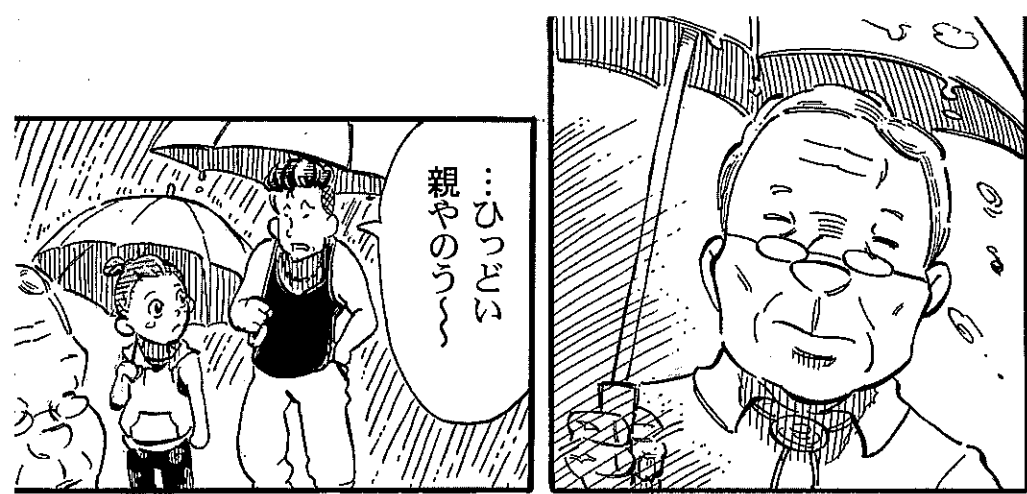


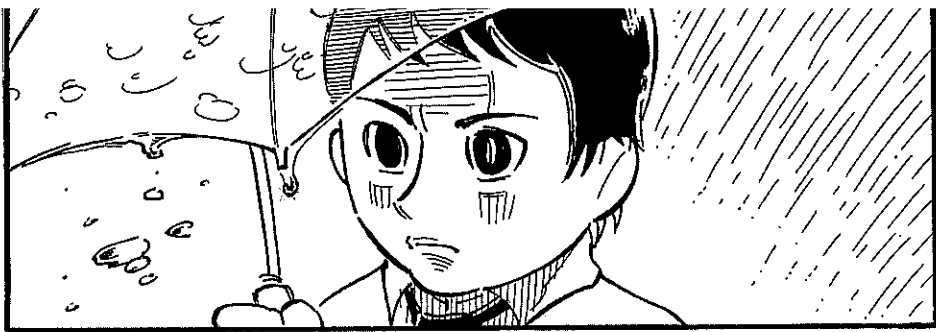
正気か—

うっさ



子どもに土のう
積みむとこ
見せんねん!





だから自分や
家族の命は

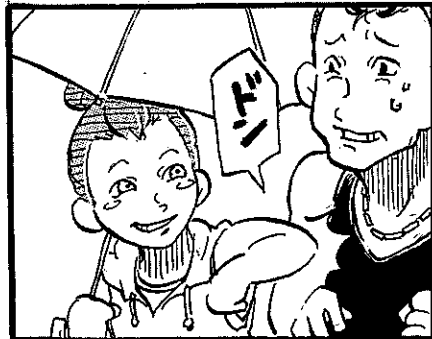
自分たちで
守らないと
いけない



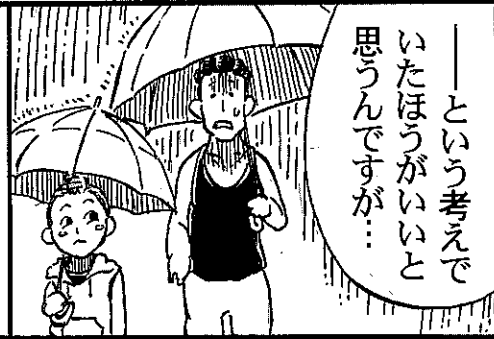
…ひとたび
何かあれば
たくさんの人が
助けを求めるん
だから



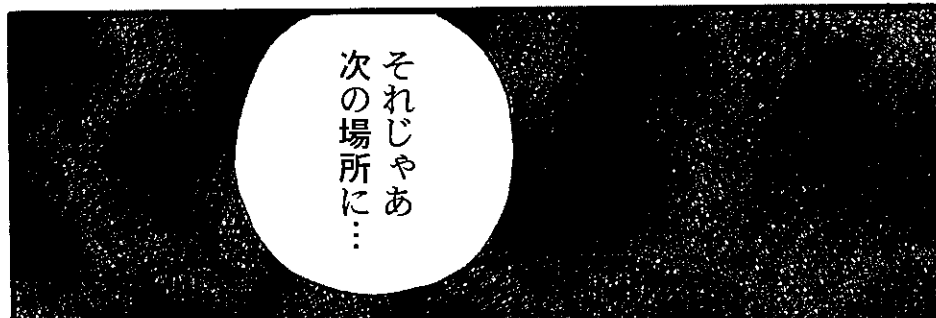
いつ自分が
助けてもらえるか
なんて
わからない
ですよ



「アハハ」



—という考えで
いたほうがいいと
思うんですが…



それじゃあ
次の場所に…



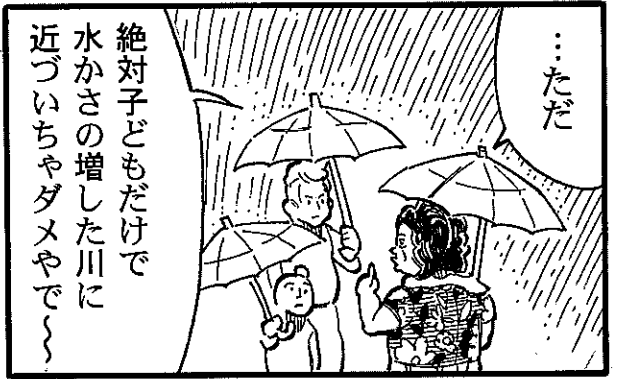
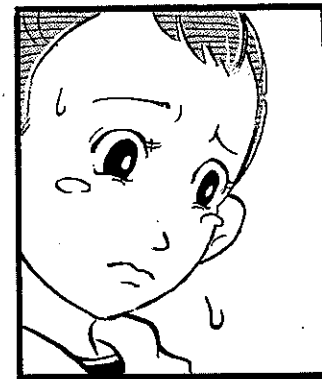
自分たちで
対処してたんやで

昔の人たちは
まず近所の人たちと
集まって



お話の中にも
あったけど〜

…わかったかな？



…ただ

絶対子どもだけで
水かさの増した川に
近づいちゃダメやで〜



来ないですよ

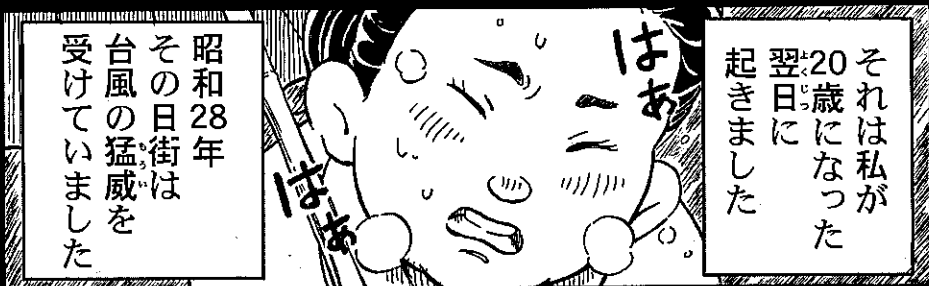


あ〜せやけど

今の時代
何か起こったら
シヤ——つと救助隊が…

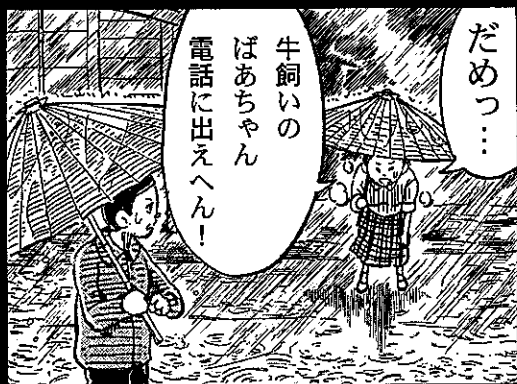
……

水害昔話 緑川森子さん(74)の場合



昭和28年
その日街は
台風の猛威を
受けていました

それは私が
20歳になった
翌日に
起きました



牛飼いの
ばあちゃん
電話に出えへん!

だめっ…



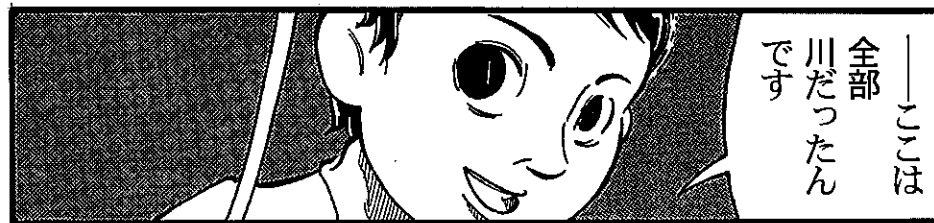
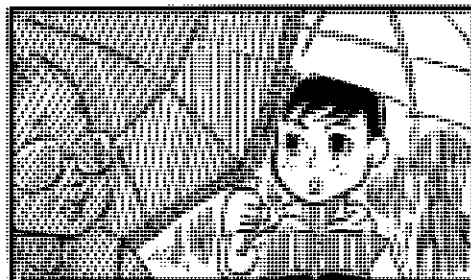
どうやった?



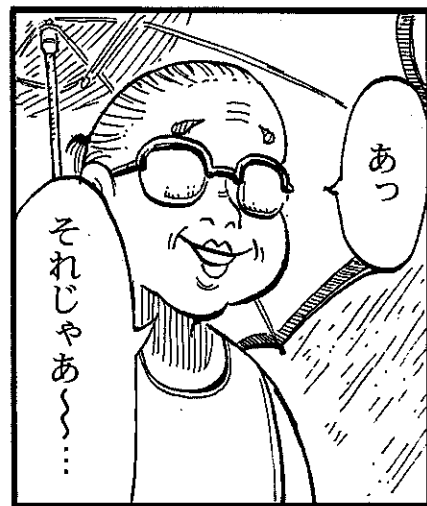
橋渡れへん!



困ったな
助けにいこうにも
この状況やし…



——ここは
全部
川だったん
です



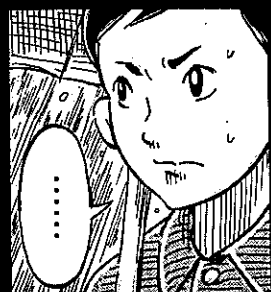
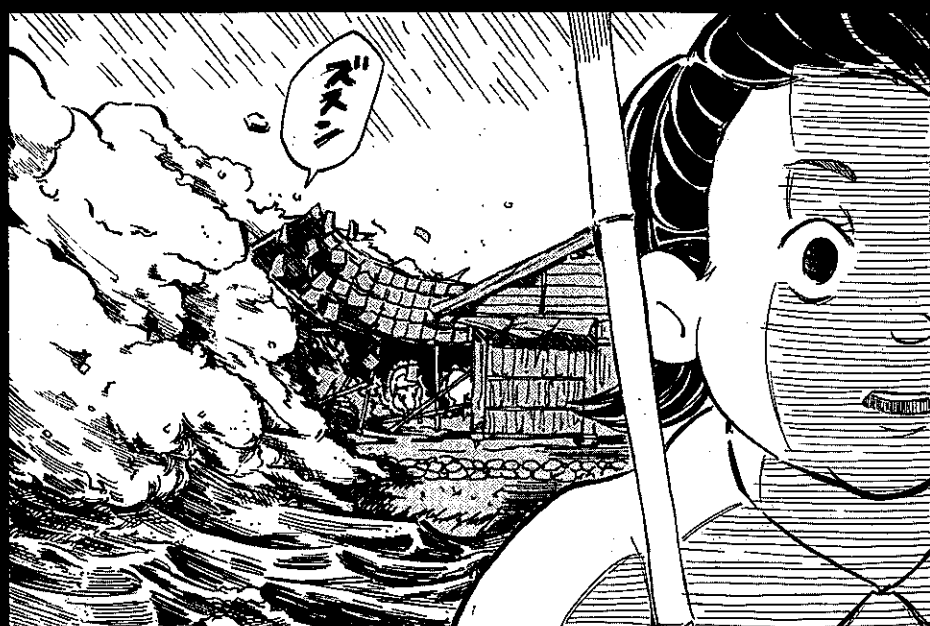
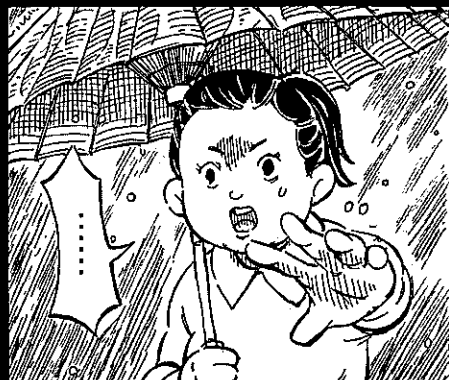
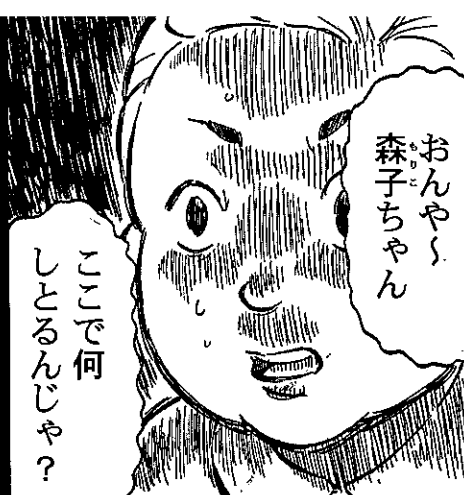
あっ

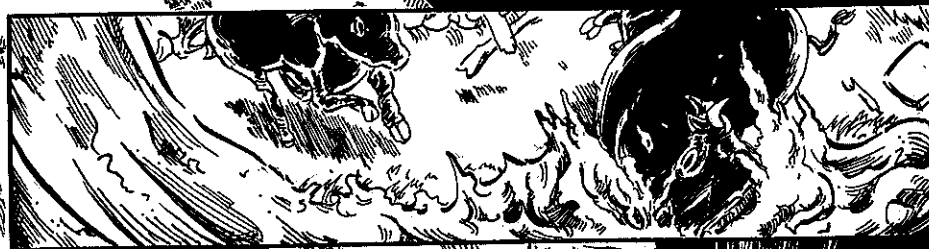
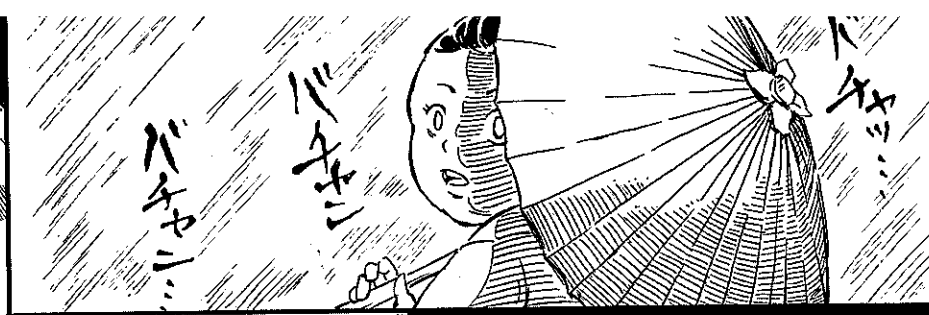
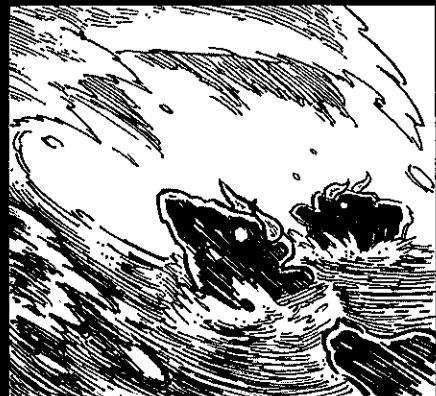
それじゃあ…



…それでは
緑川さん

話していただけ
ますか?



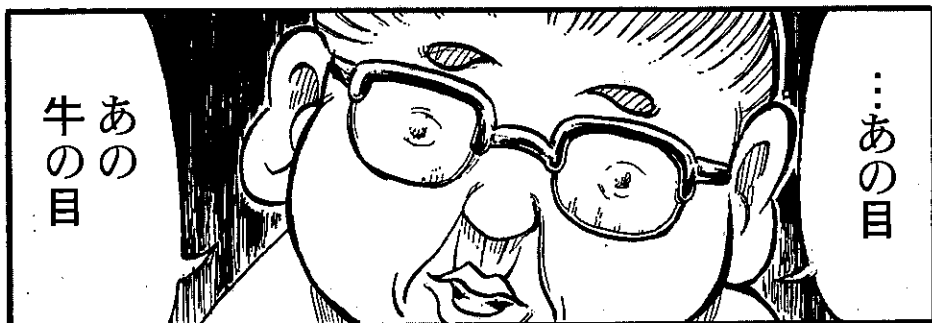




…数十年前まで
ここには川が
流れていて

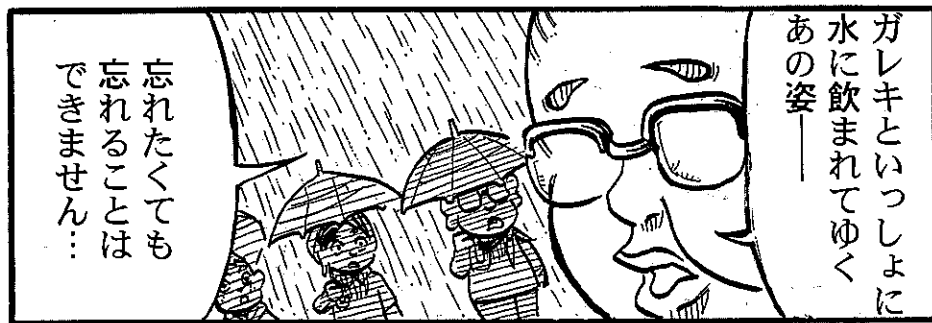


水害が起こるたび
たくさん牛が頭だけを
水面に出して流されていった



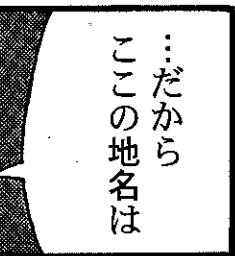
…あの目

あの
牛の目

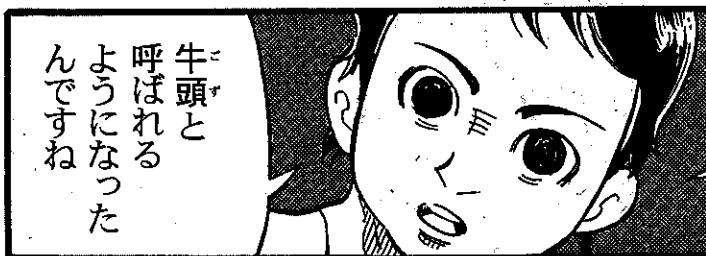


ガレキといっしょに
水に飲まれてゆく
あの姿――

忘れたくても
忘れることは
できません…



…だから
この地名は

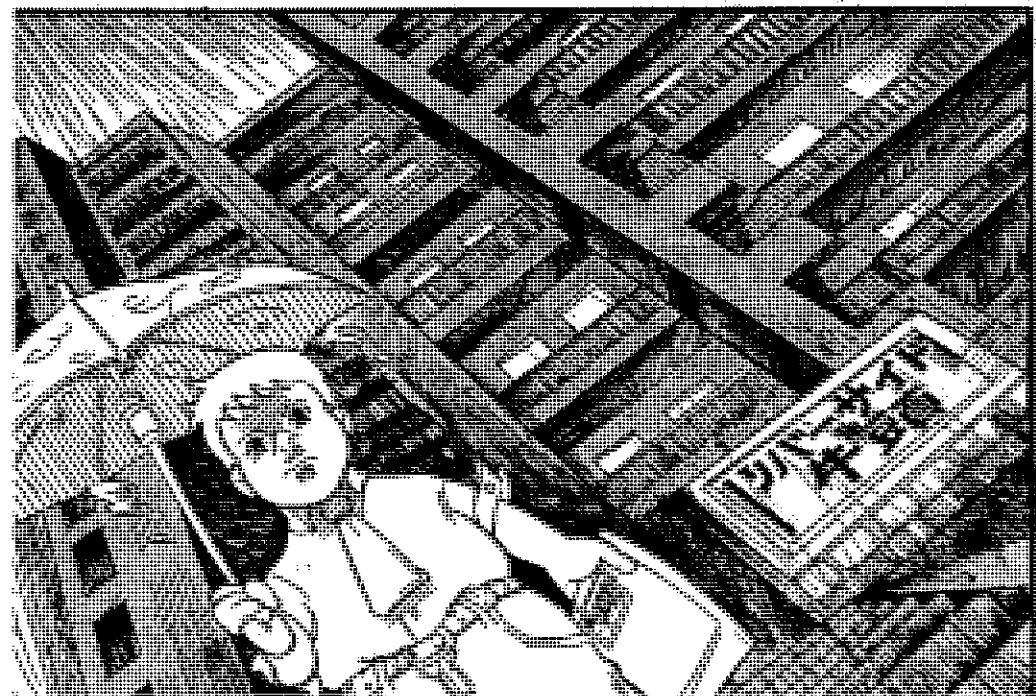


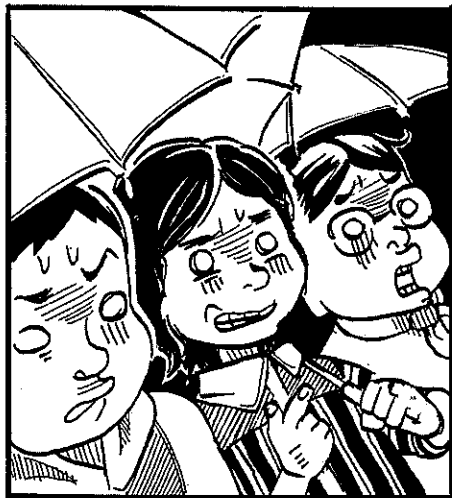
牛頭と
呼ばれる
ようになった
んですね



…ソレが

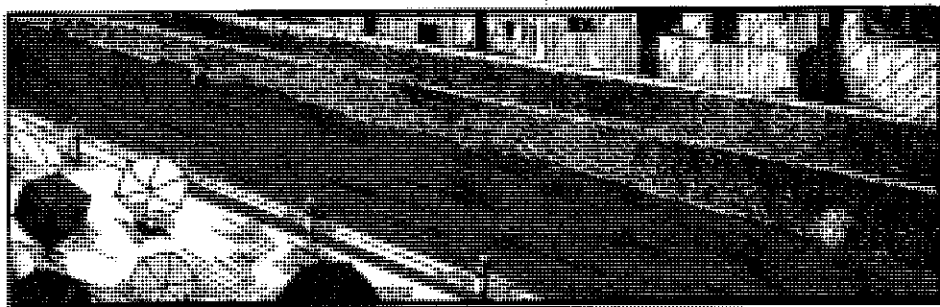
このあたりの
地名の由来に
なってるん
ですね





もっともかして
マンションに出る

牛を連れた
男の霊って…



そっそっ
なんて

ああ…



…その
とおりです



結局お兄さんは
どうなっちゃった
んスか？

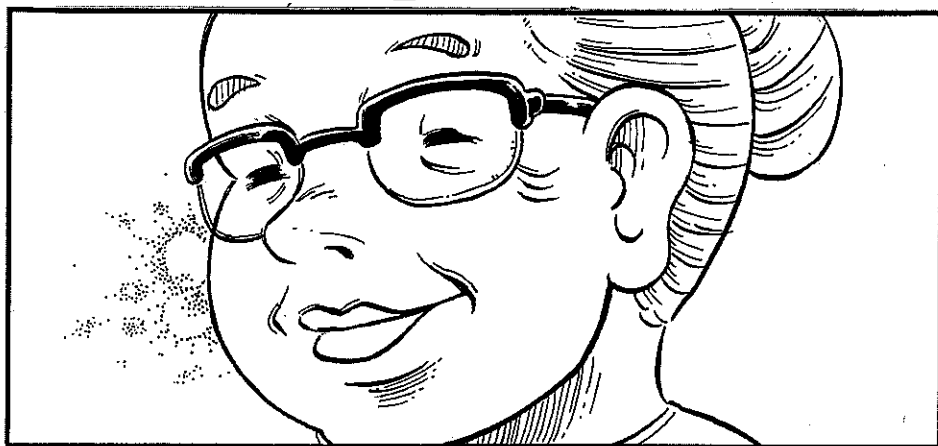
さっきの
話のこと
なんやけど

えっ…

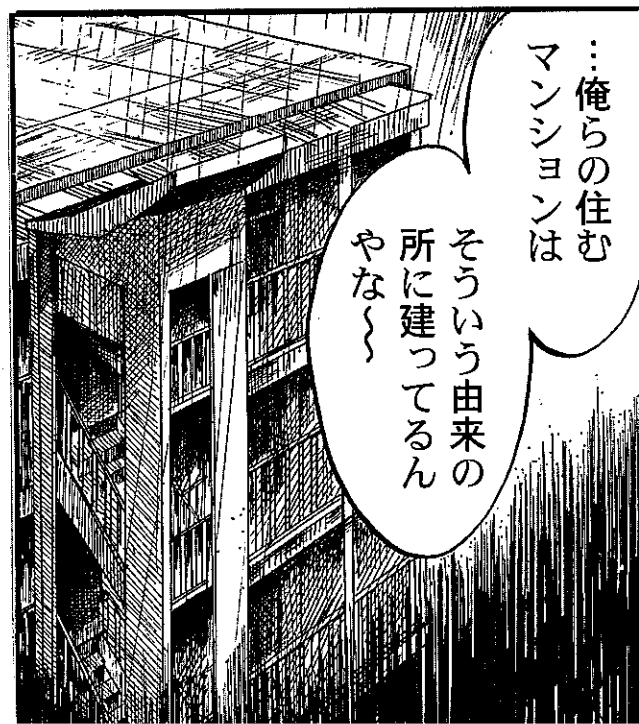


…あつあの
おばちゃん

!?



おい
って
待てよ…



…俺らの住む
マンションは

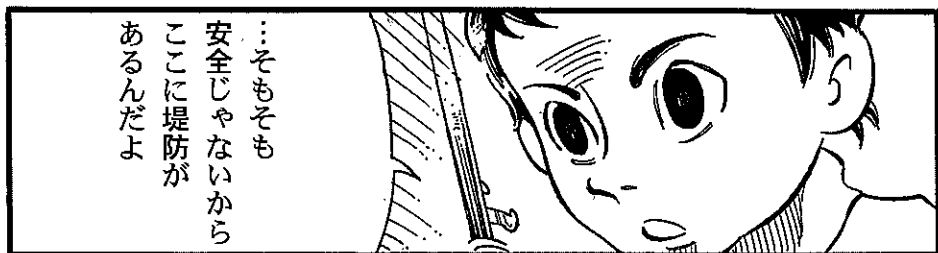
そういう由来の
所に建ってるん
やな〜



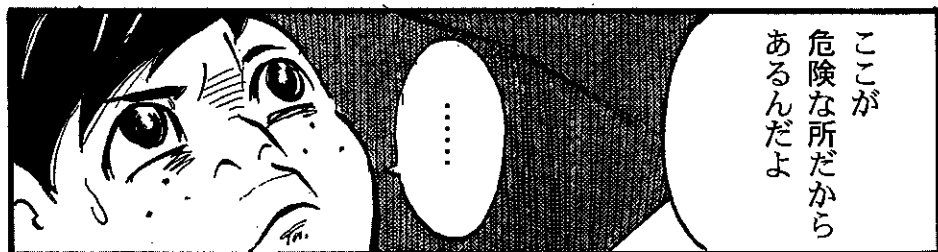
安全を保障する？



安全を保障してくれる堤防なんスよね？



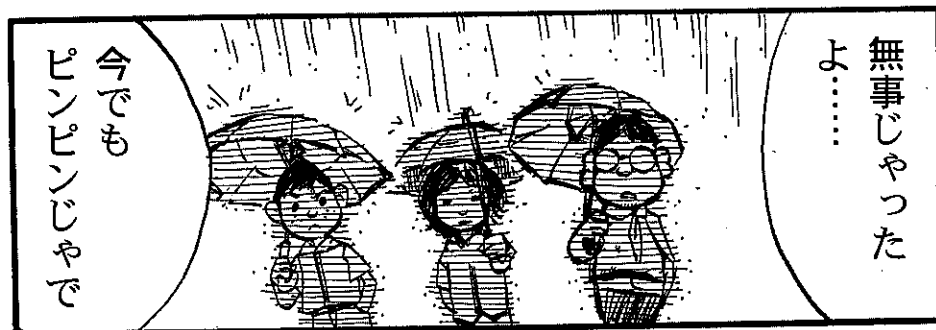
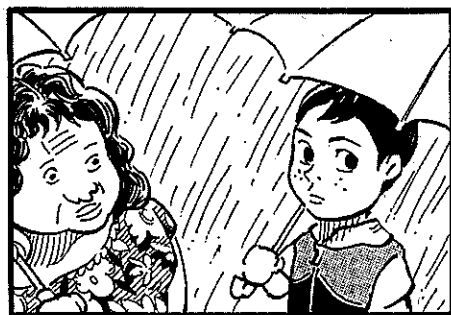
…そもそも安全じゃないからここに堤防があるんだよ



…
ここが危険な所だからあるんだよ

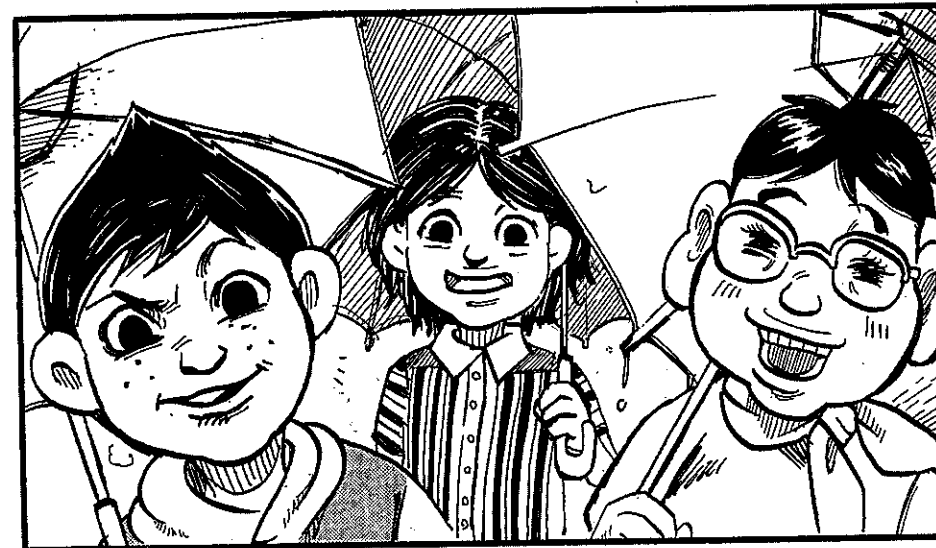


…確かにきみの言うとおり



無事じゃったよ……

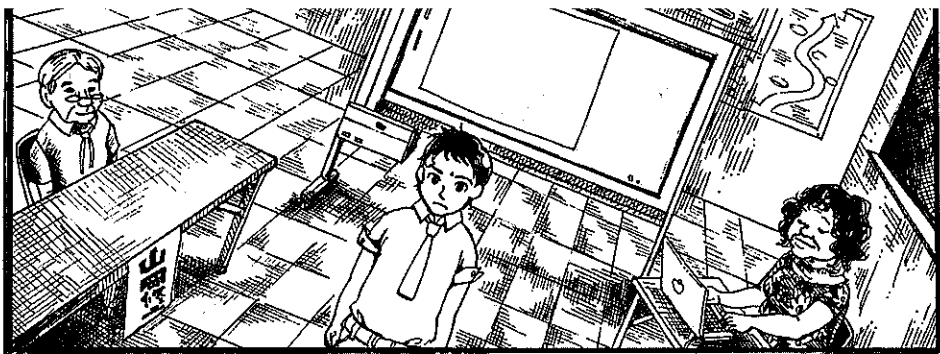
今でもピンピンじゃで



じゃあここにスーパー堤防が作られた理由を説明すると…

あつ俺知ってんでスーパー堤防

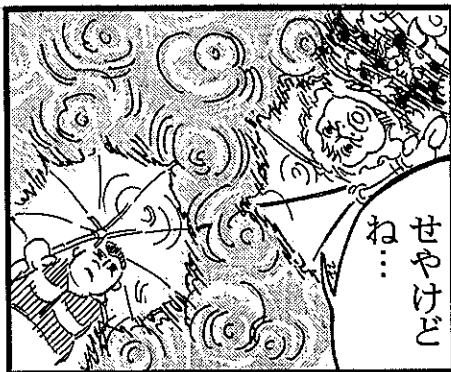
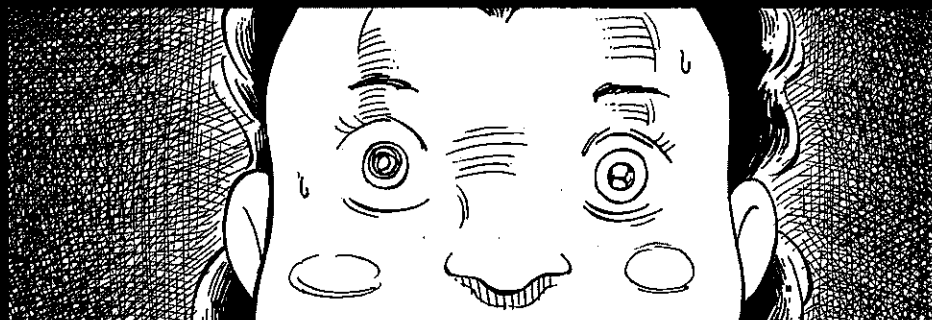
どんな洪水が来ても壊れない…



それは
まだ私が

12歳くらいの
ころでした…

水害昔話
お いけ ゆき こ
御池幸子さん(75)

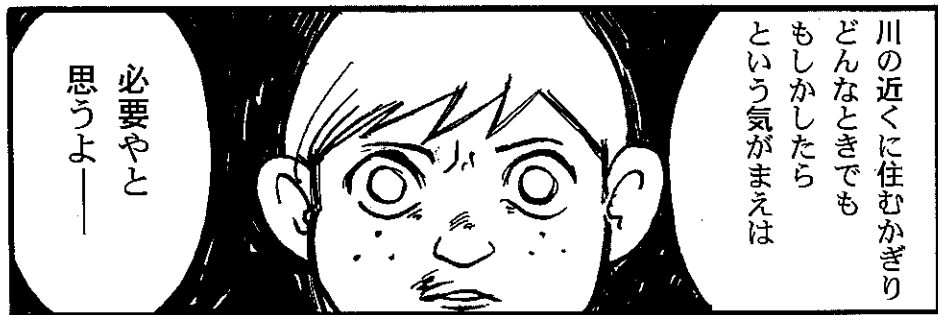


せやけど
ね…

スーパー堤防ができてから
こちらへんでは氾濫は
起こってないです



※氾濫…河川の水が堤防からあふれ出て、被害を与えること



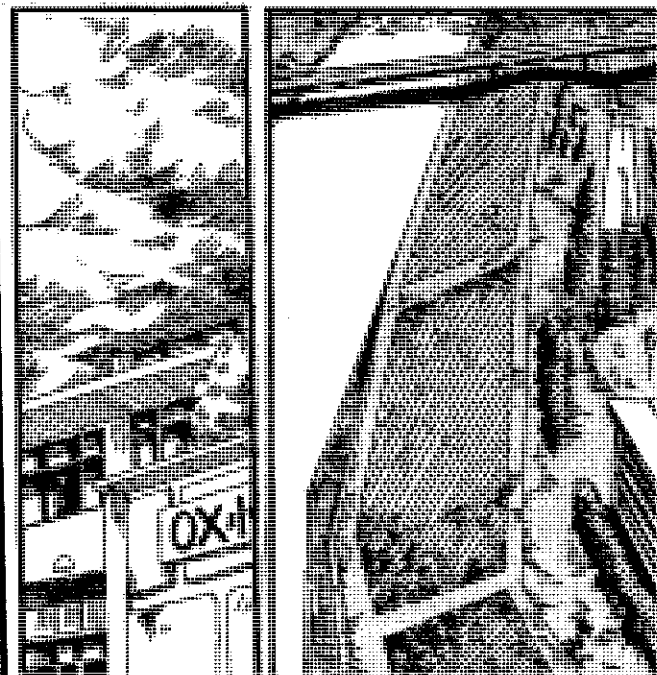
川の近くに住むかぎり
どんなときでも
もしかしたら
という気がまえは

必要やと
思うよ—



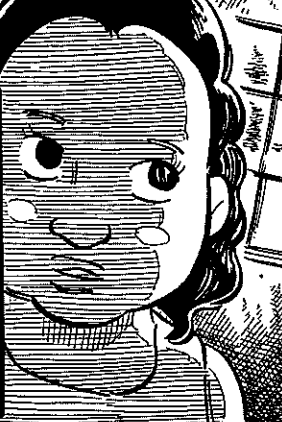
—それでは
最後…3人目の方に

語って
いただきます





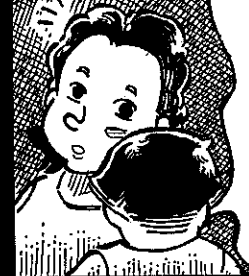
その日は
異様な
静けさの中
目を
さました



前の晩
ずっと激しい
雨が降って
いました

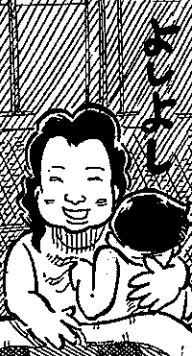


…おはよう
キミエ



お姉ちゃん

キミエと
もうひとりの妹が
やむことのない雷に
おびえ避難
できませんでした



家族全員で
避難しようとし
ましたが



もう
雨やんだく!?

…それは
一瞬にして
起こりました

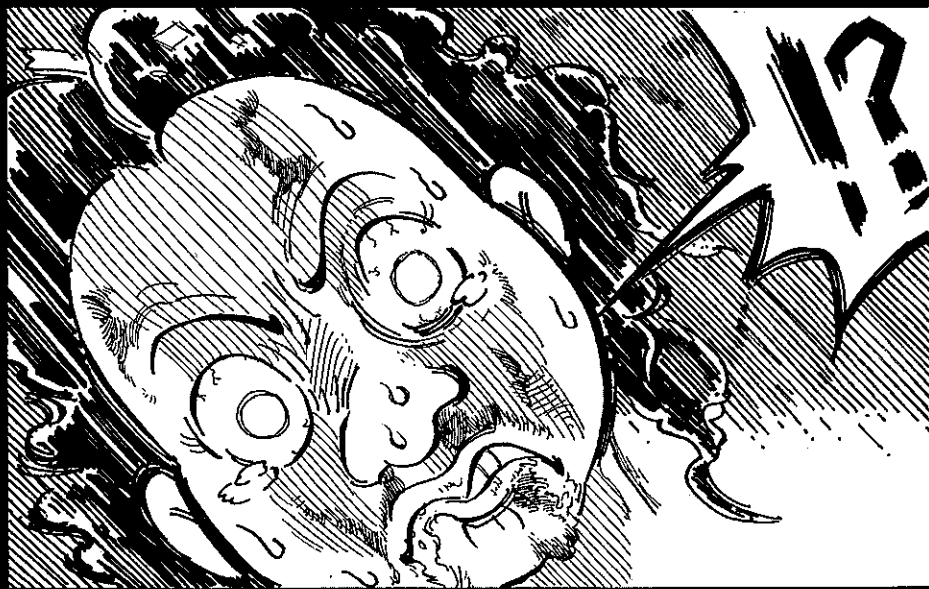


うん

息を吸うと
胸が押されて
苦しく口を
パクパクする
ばかりでした

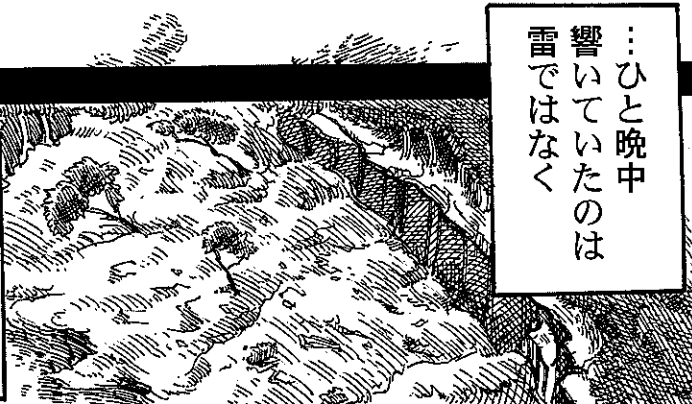


ネエチャーン...

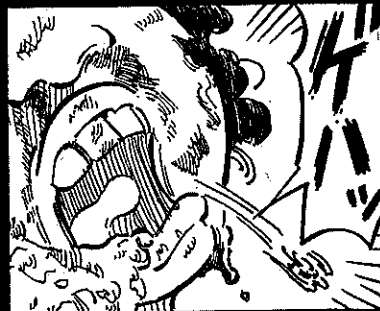


…ひと晩中
響いていたのは
雷ではなく

土砂が
崩れる音
だったのです



気づくと
私は



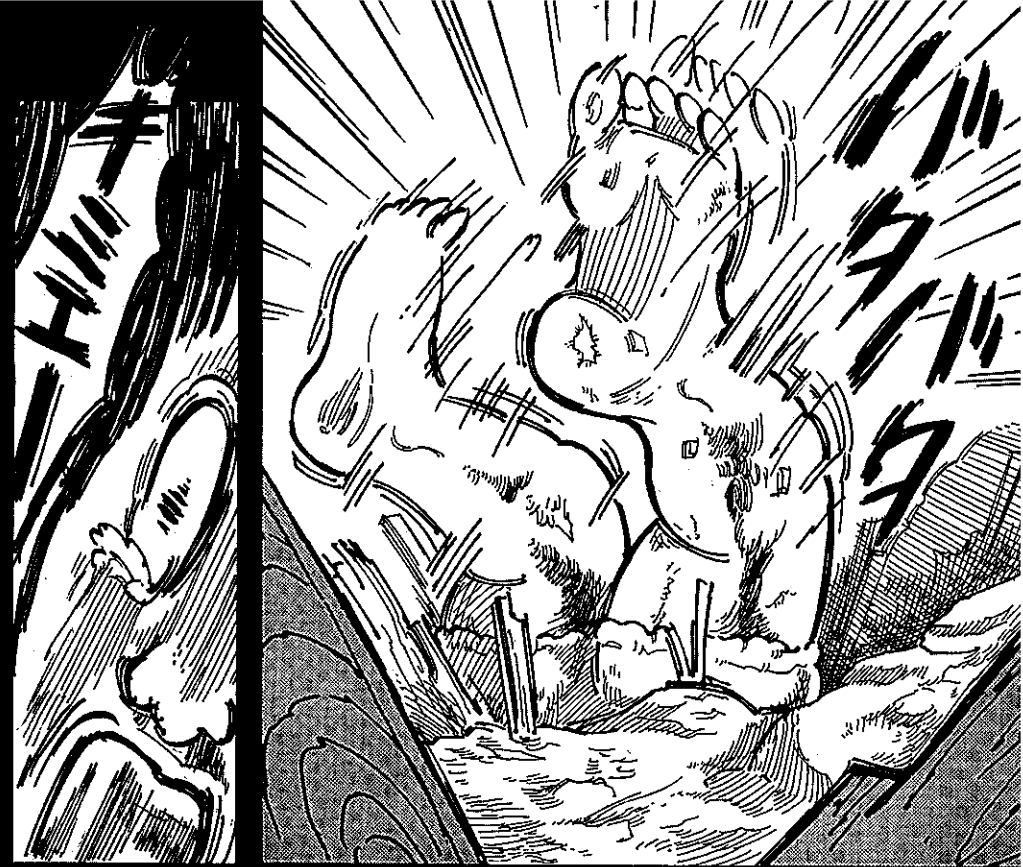
天井をつきやぶる
ような格好で
上にはね飛ば
されていたのです





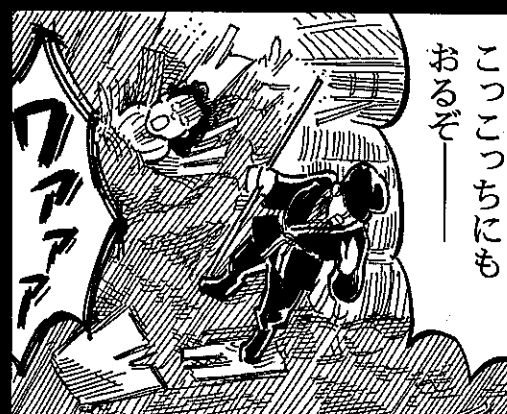
——ちよこと
待っててな

まずあの子から
助け出すから……



生きている

……いる

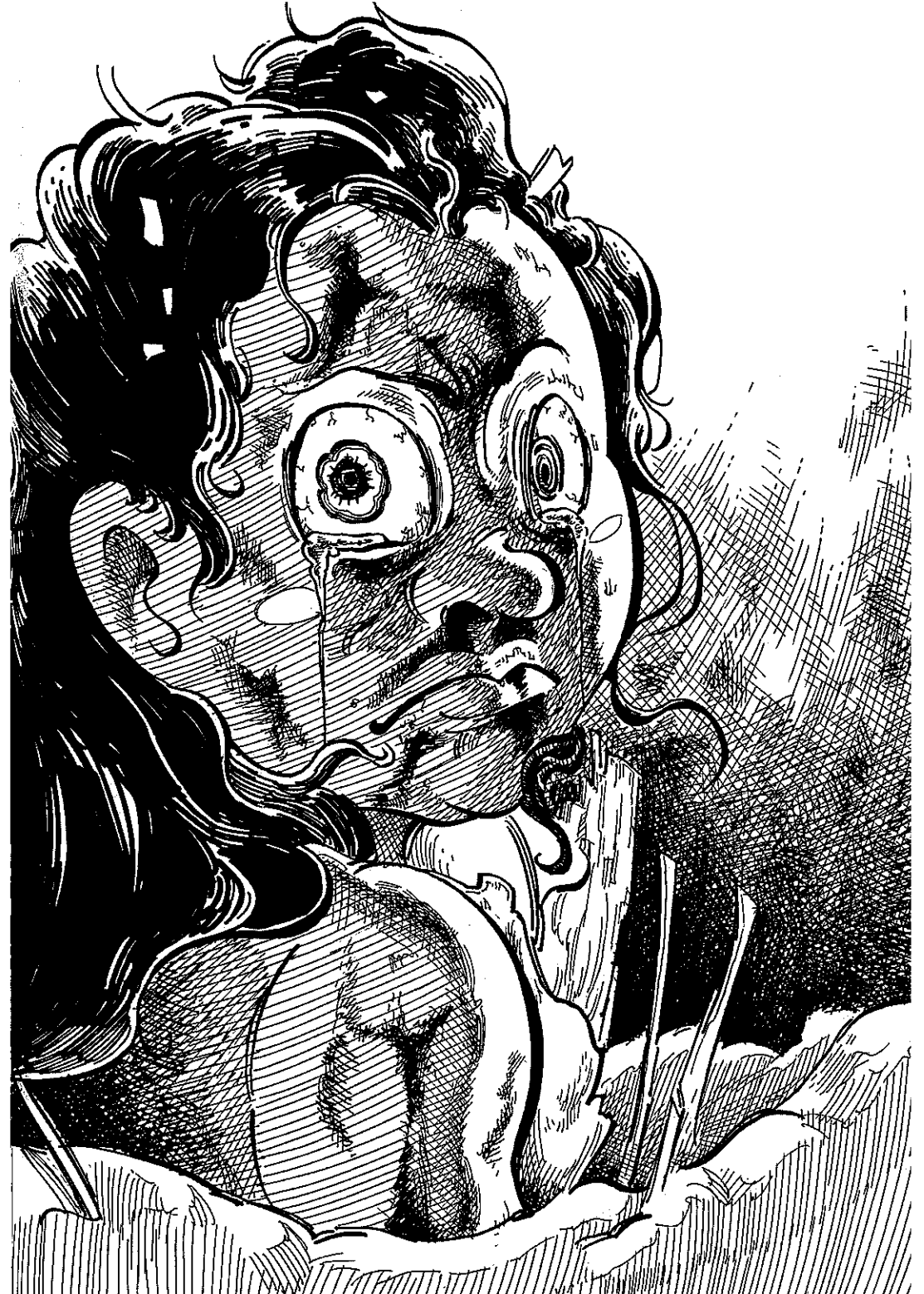
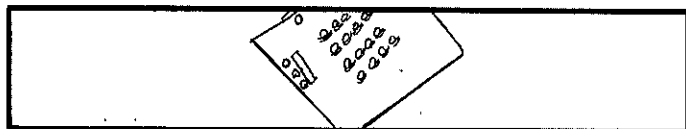
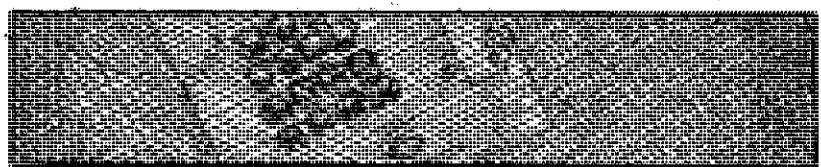
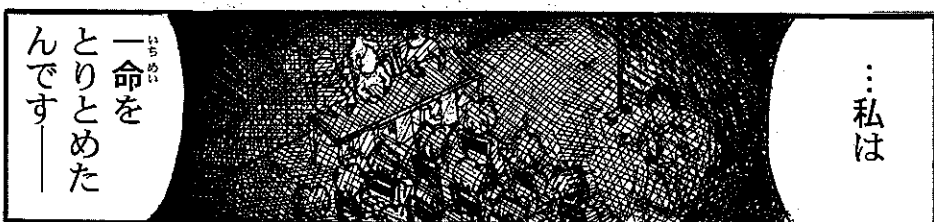
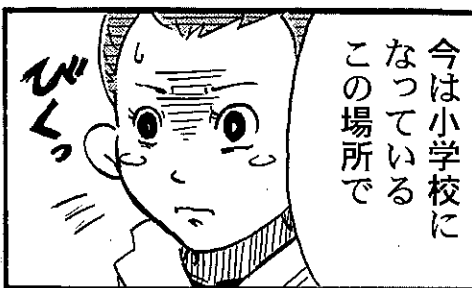
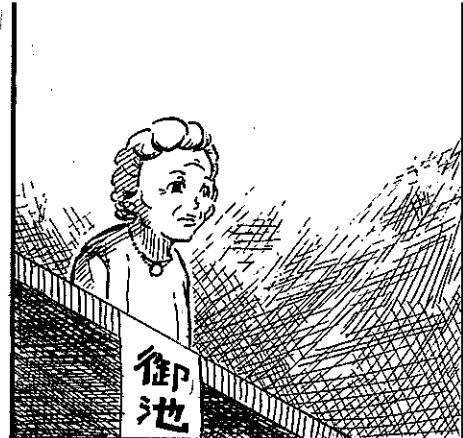


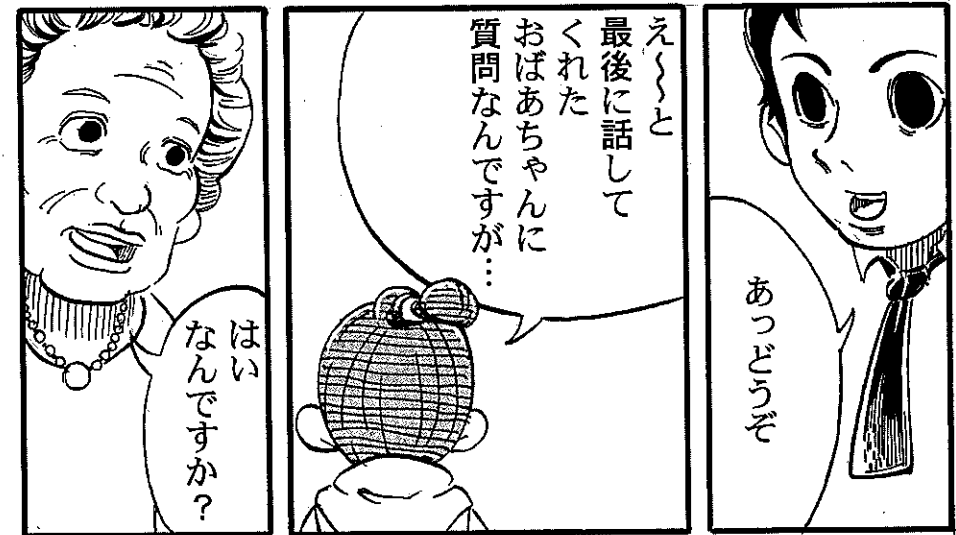
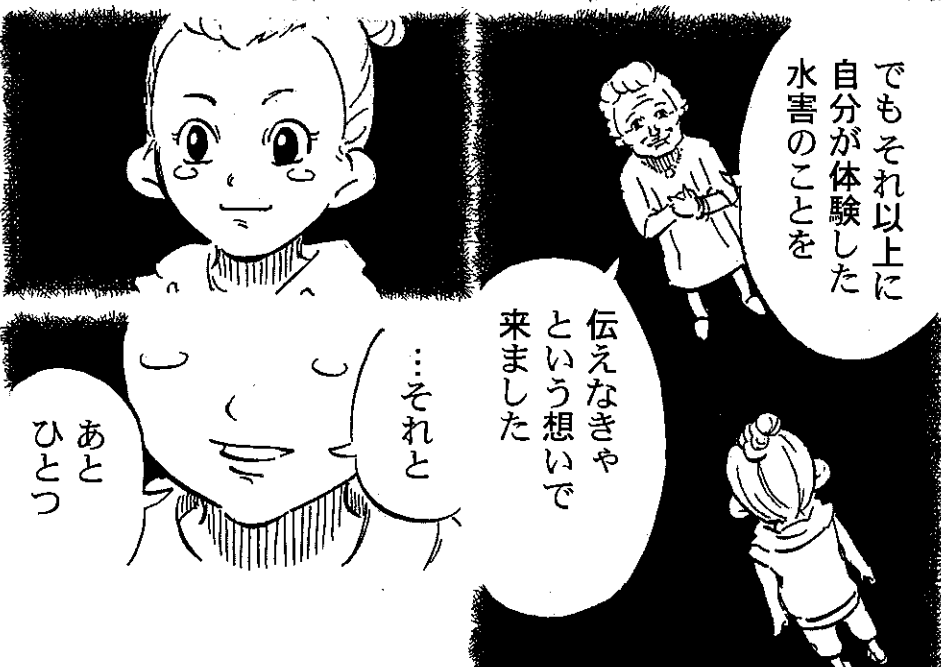
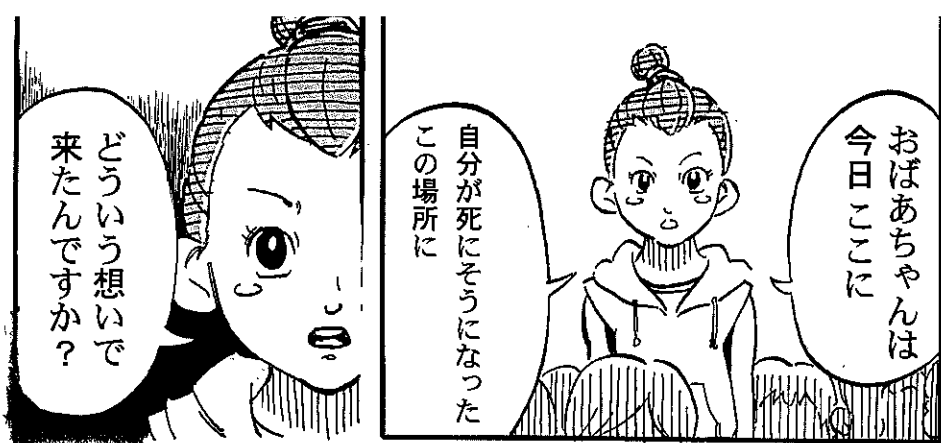
……さあ
おんや

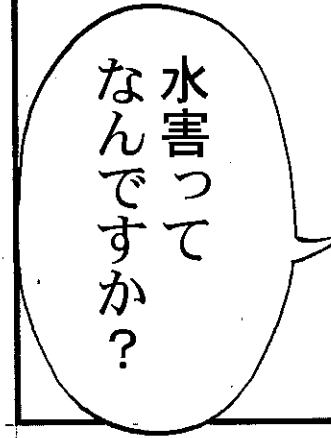
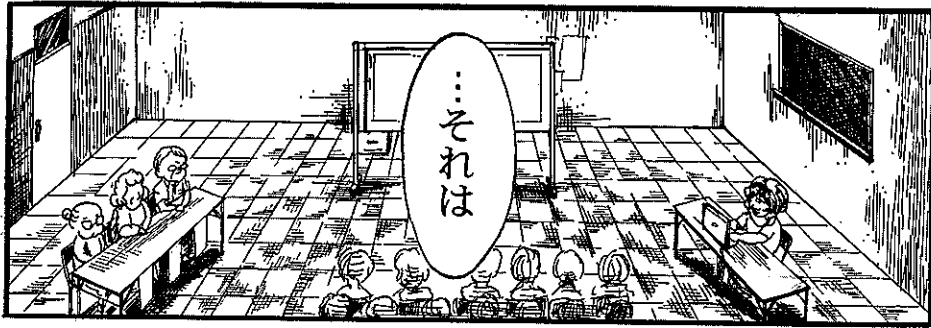


……この
土砂崩れで
私は

両親と一番下の妹を
いっぺんに
亡くしました——

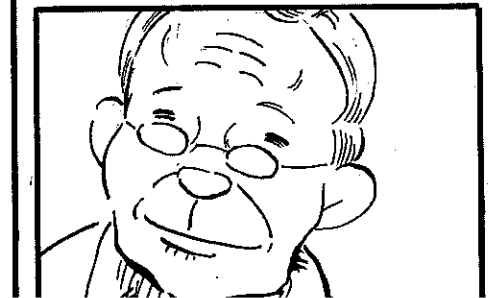
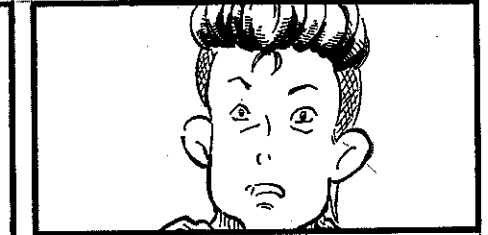
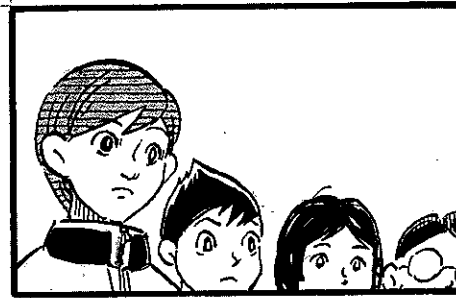
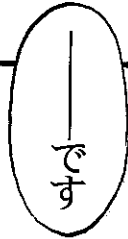
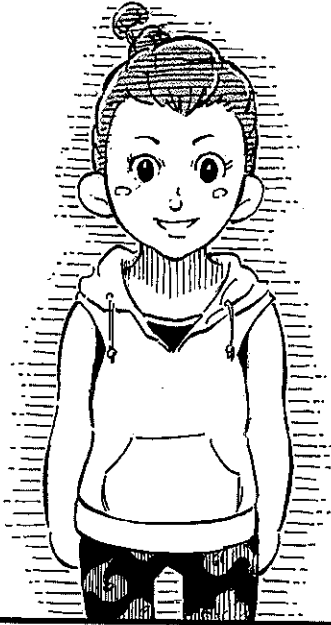


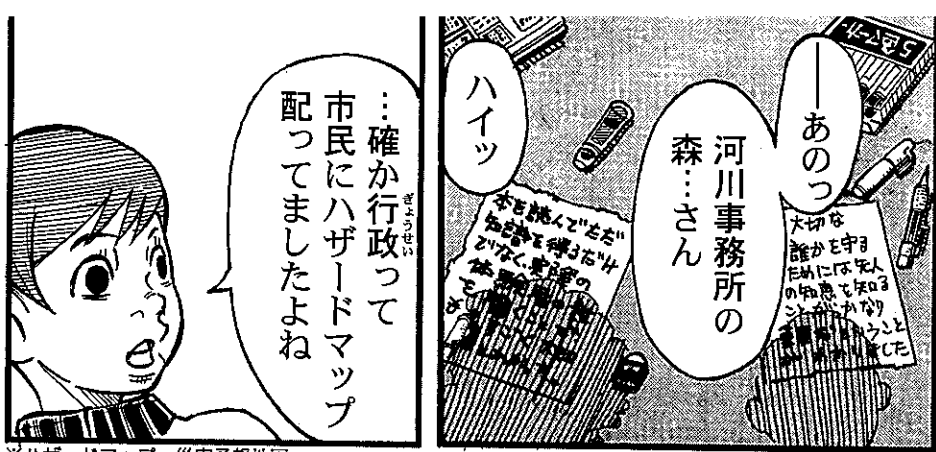




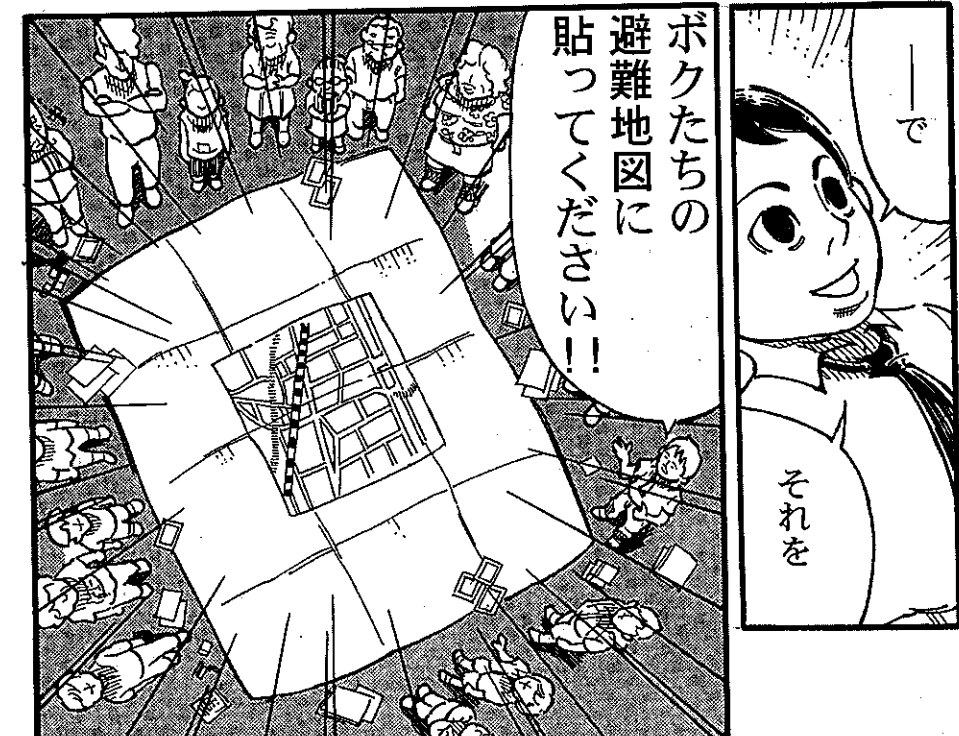
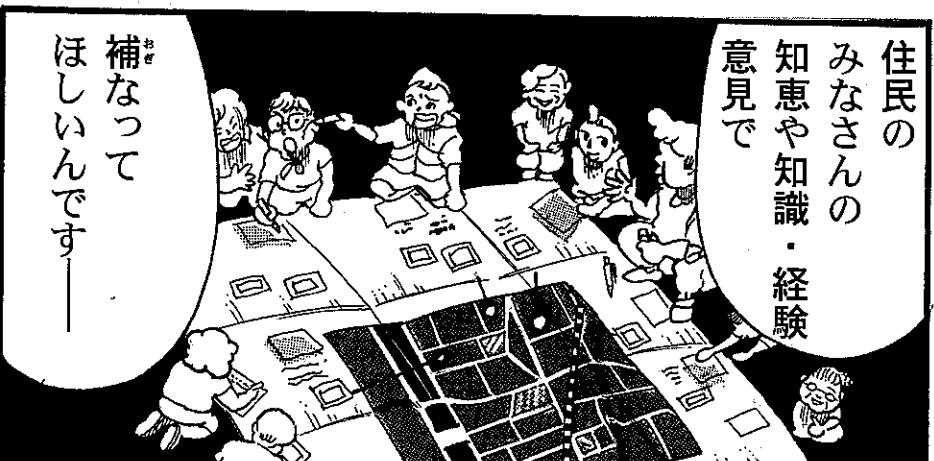
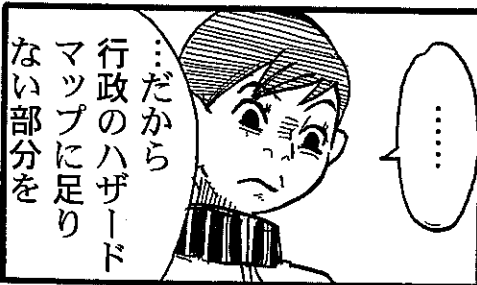
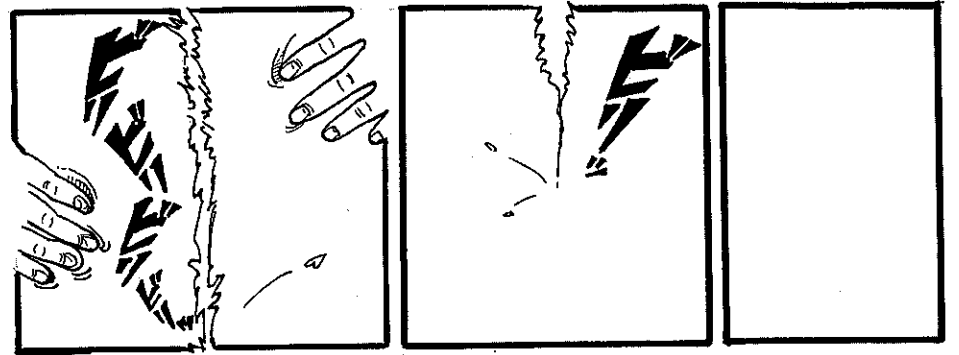
笑顔で
水と
暮らすために

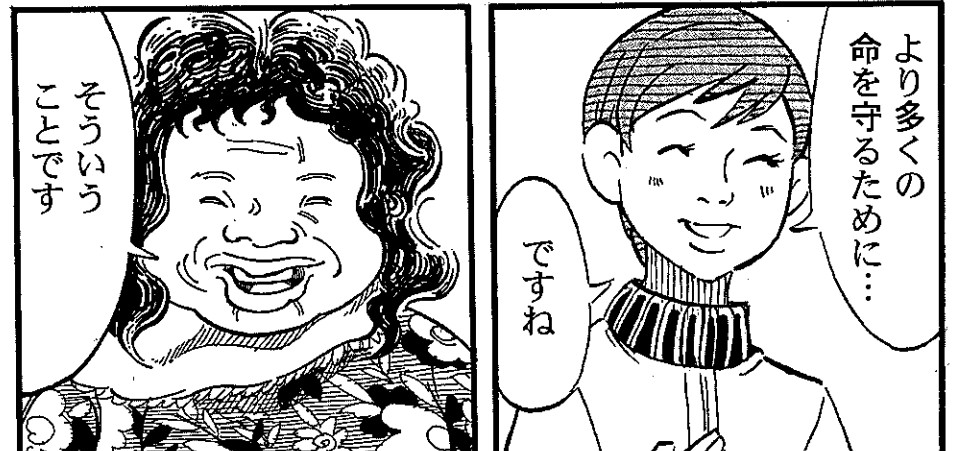
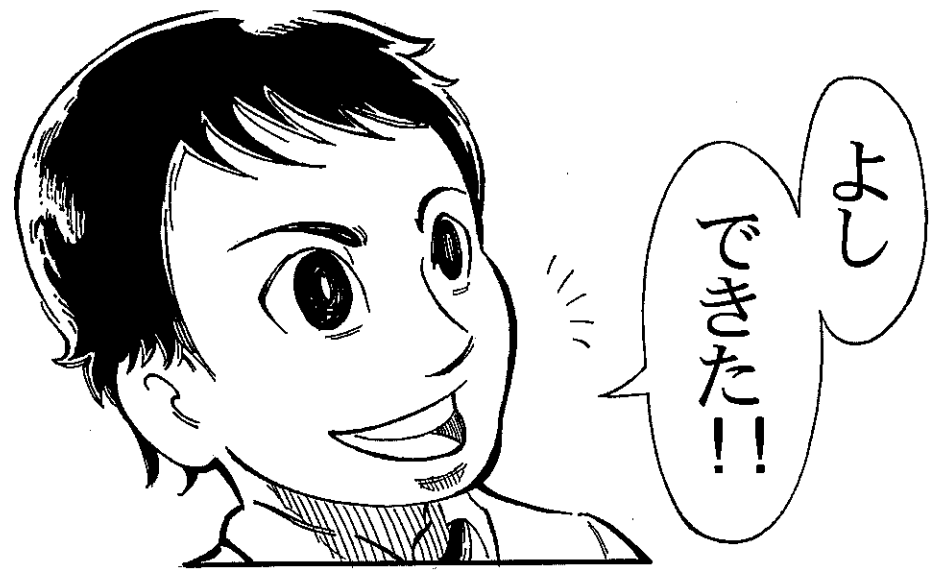
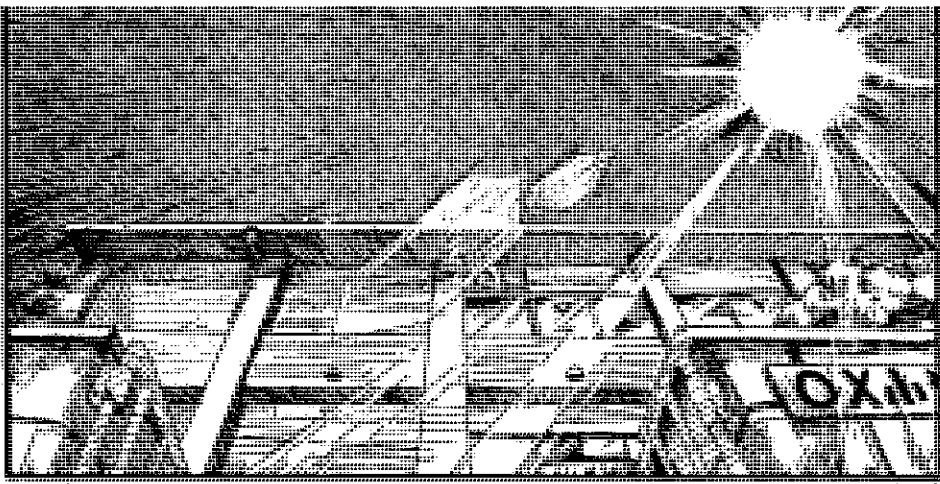
決して
忘れては
いけないこと

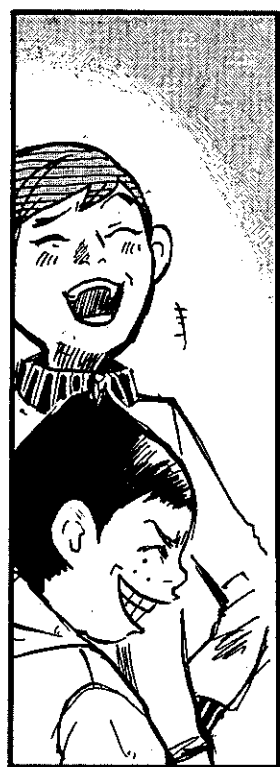
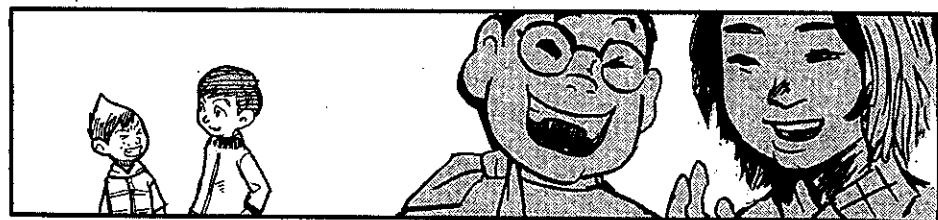
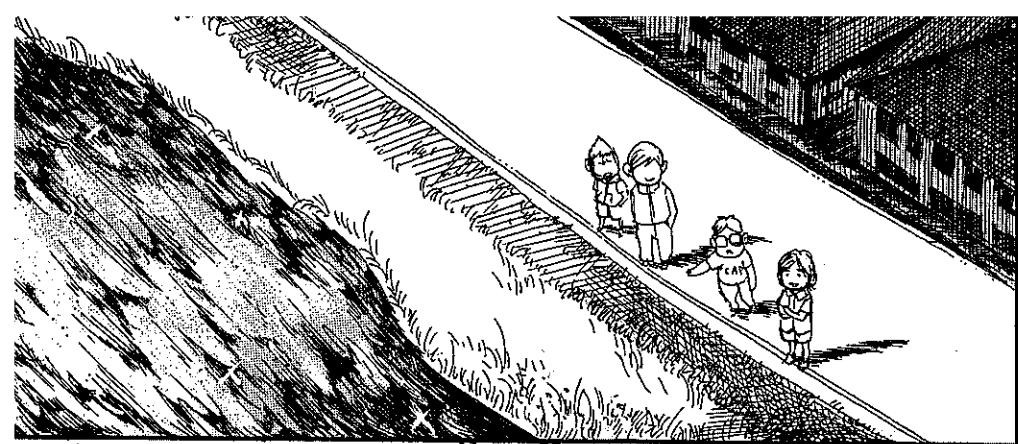
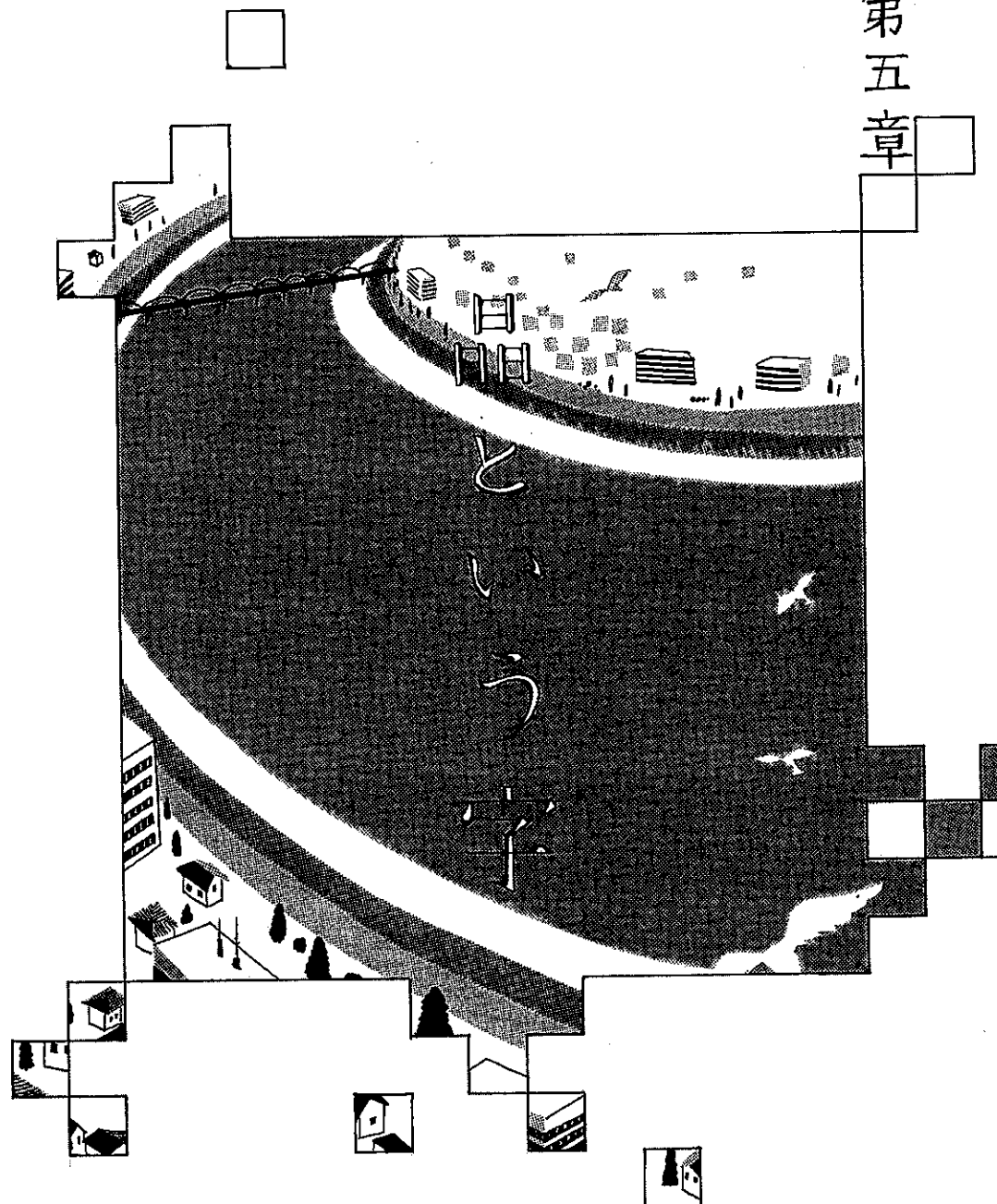


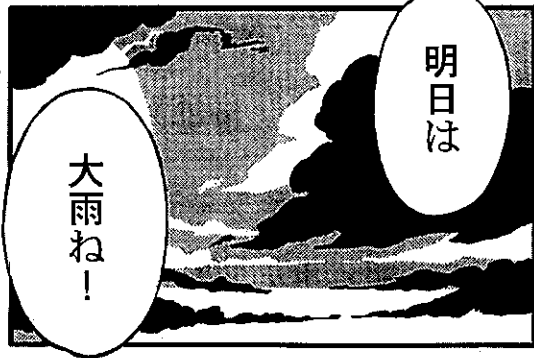


※ハザードマップ…災害予想地図



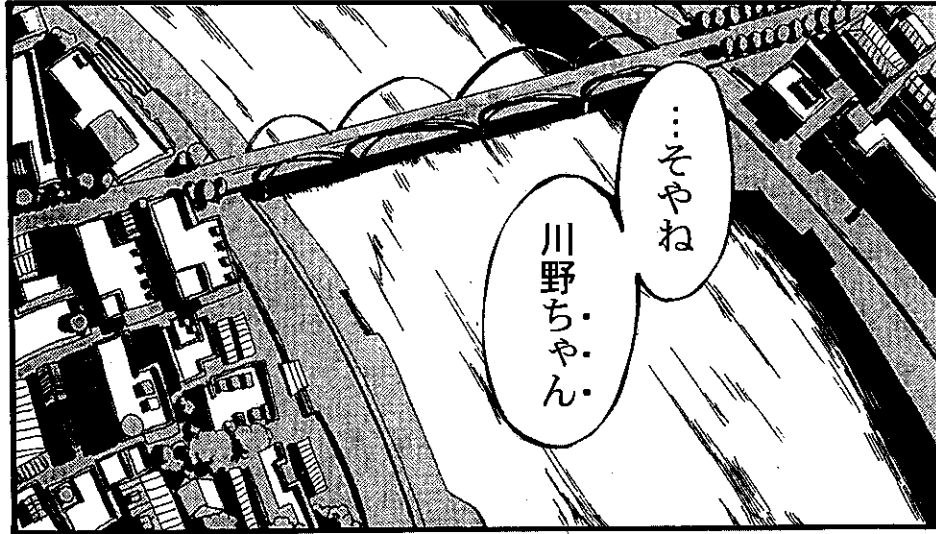






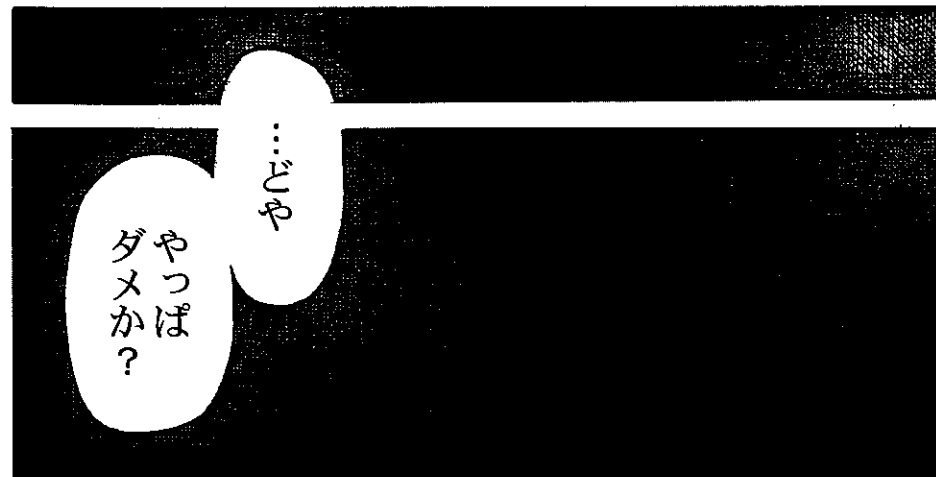
明日は

大雨ね!



…そやね

川野ちゃん



…どや

やっぱ
ダメか?



…なんか今日
思い知ったん
よな



クラスの子らとも
ワークシヨップ
してみない?

……



自分が
いろいろ知って
るよう

じつはなんも
知らんかった
ってこと……



無理?

ううん
大丈夫やで



せやからほかの
子らとも
いっしょに
学んでえくなあ
と思つて



大川くんがそんな
こと言うって
ことは

あの二人
は感じじやん?



…にしても



意外とやるやろ？

パパも

ははっ



えへ〜？

思いあがるな！



…今日はワークショップに連れて行ってくれてありがとうね

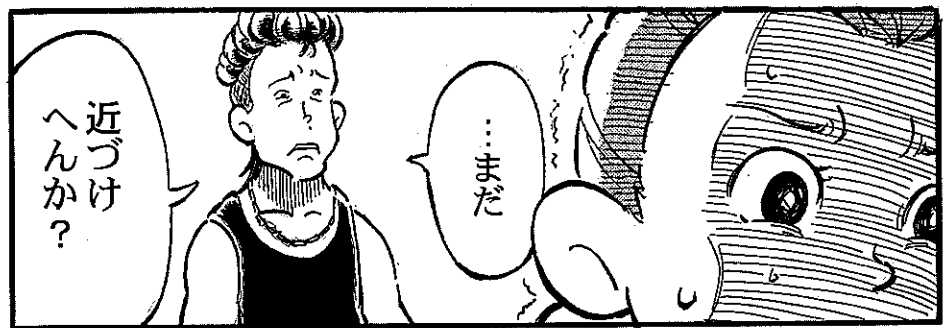
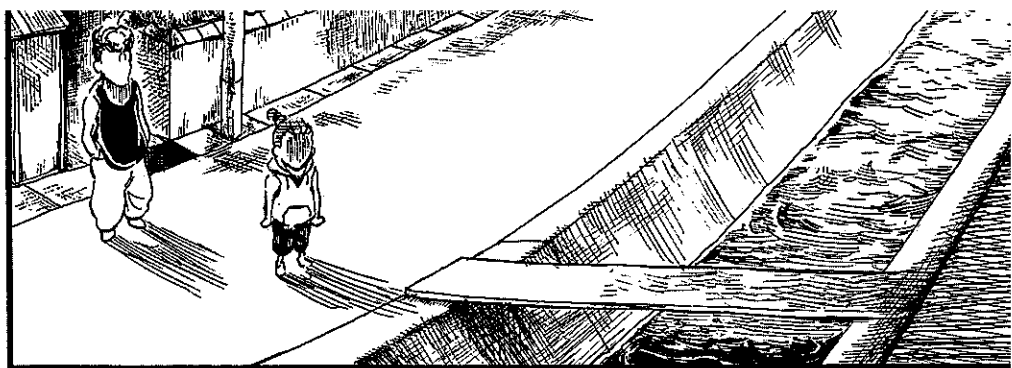


パパもいろいろ考えさせられたわ



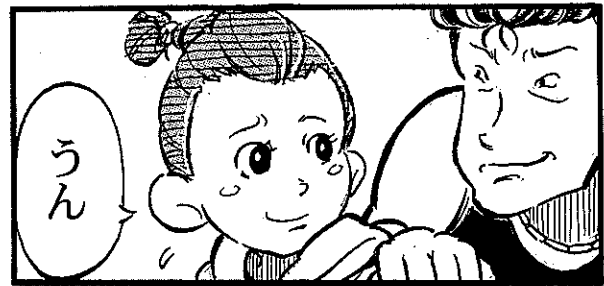
でもまあパパは麻理に感謝やで

麻理が水害について知りたいたいと思わへんかったら今日のこともなかったしのう

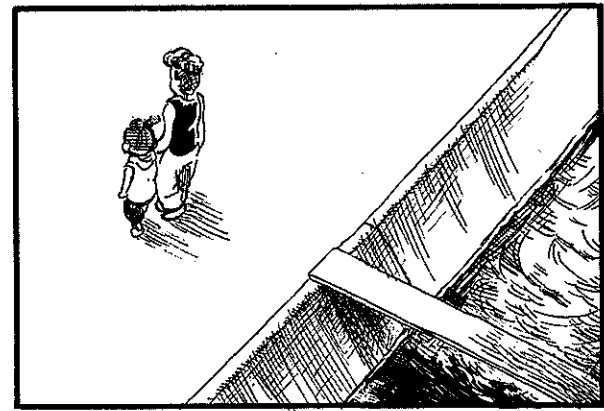


近づけへんか？

…まだ

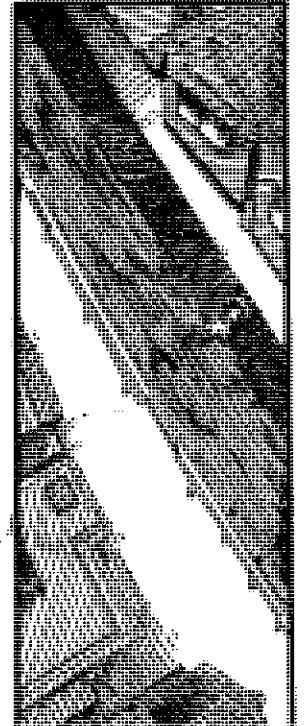
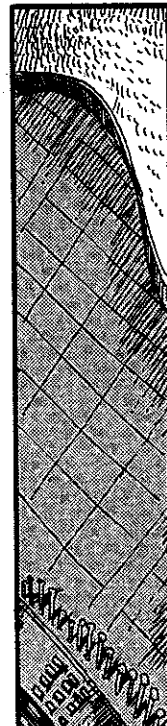
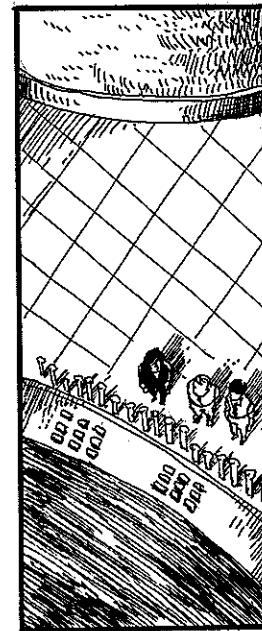
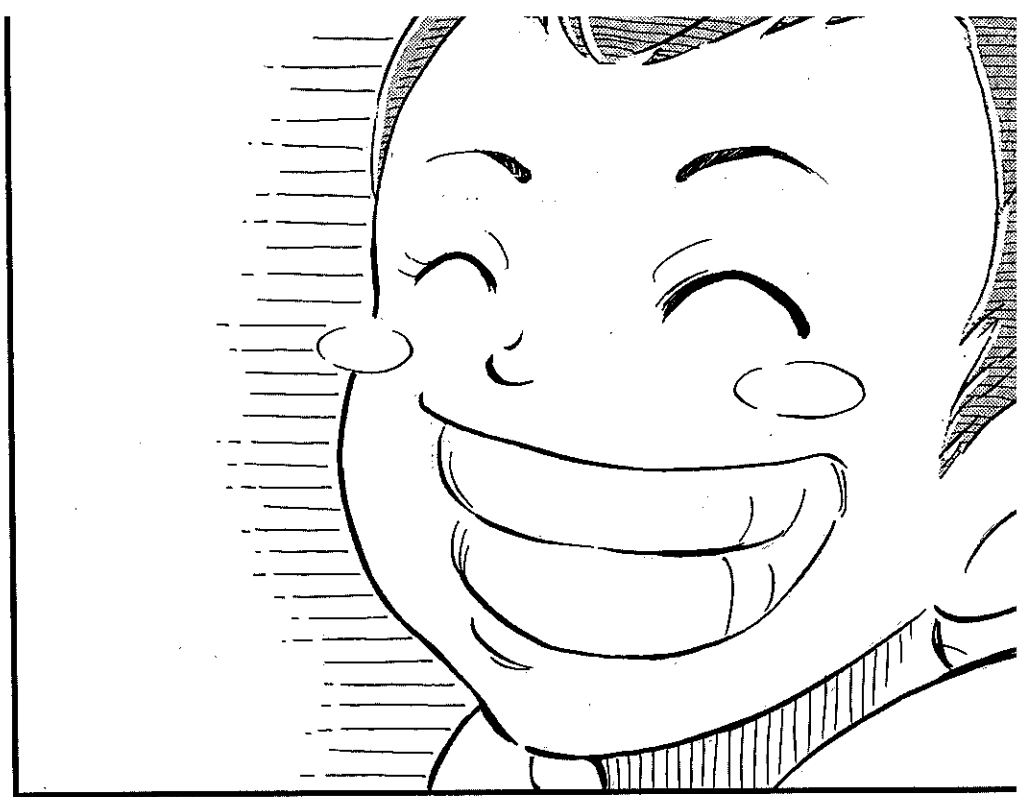
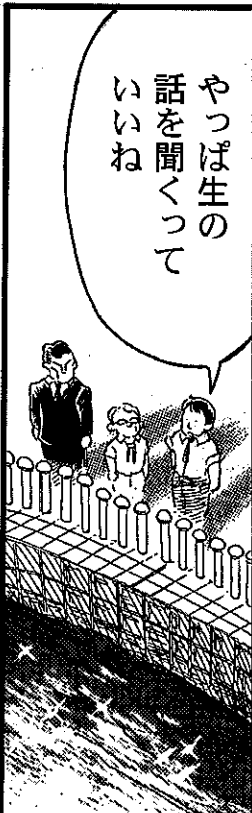
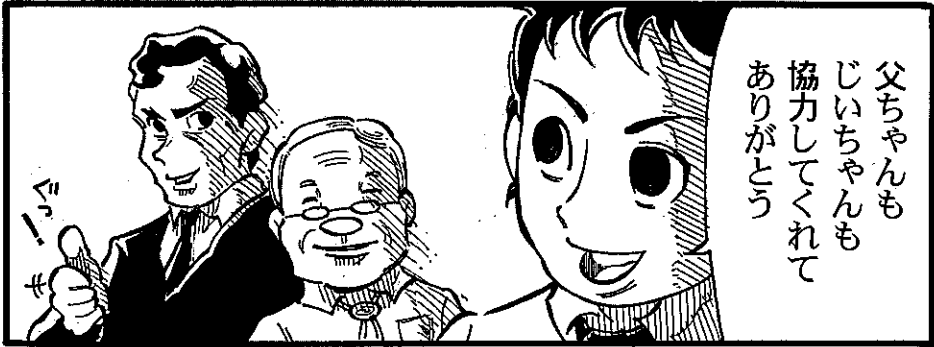
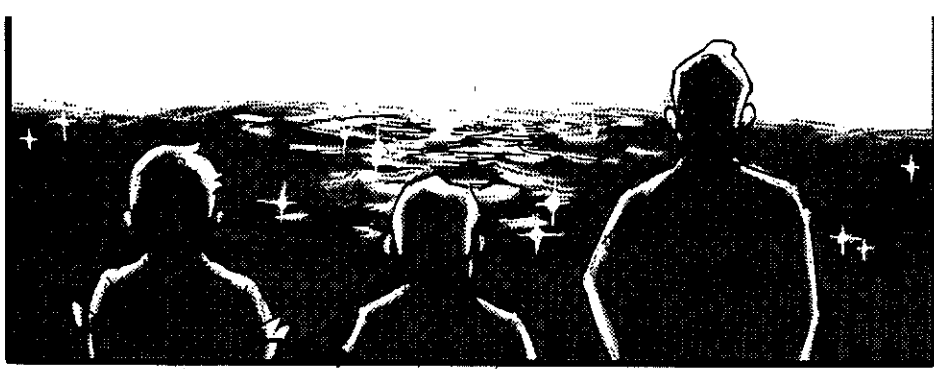


うん



…きこと

いつの日か笑顔で近づけるときが来るから



40数年前
この街を
台風が直撃
した日

わしは消防団員
として外に
出とつたんじゃ

そのあいだに
鉄砲水が
おそつて

ばあちゃんは
家とともに…



…おまぎにまだ
一度も話してなかった
ことがある

晶や…

ん!?

…わしの妻

つまり晶の
ばあちゃん
じゃがな

水害で
死んだんじゃ



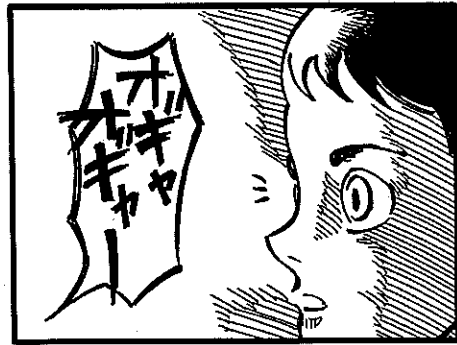
…じゃから

…

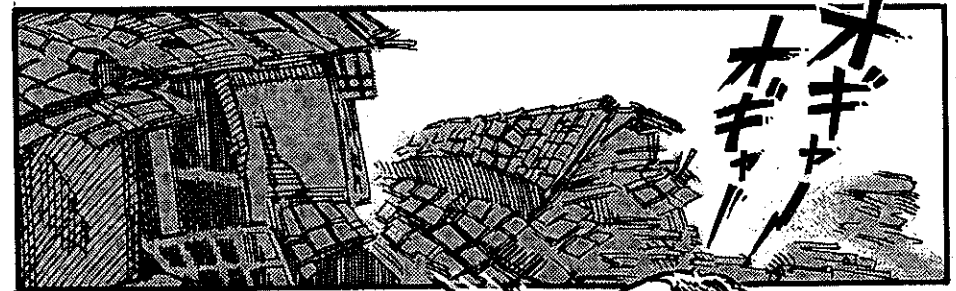
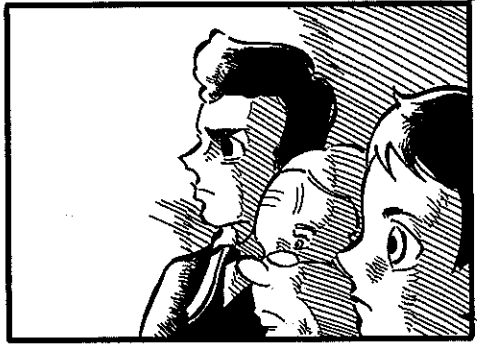


語つとれる…

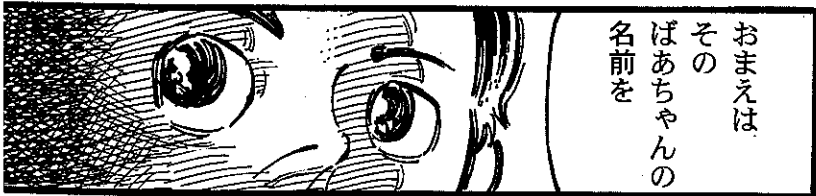
3人で
こうして



オキキヤ



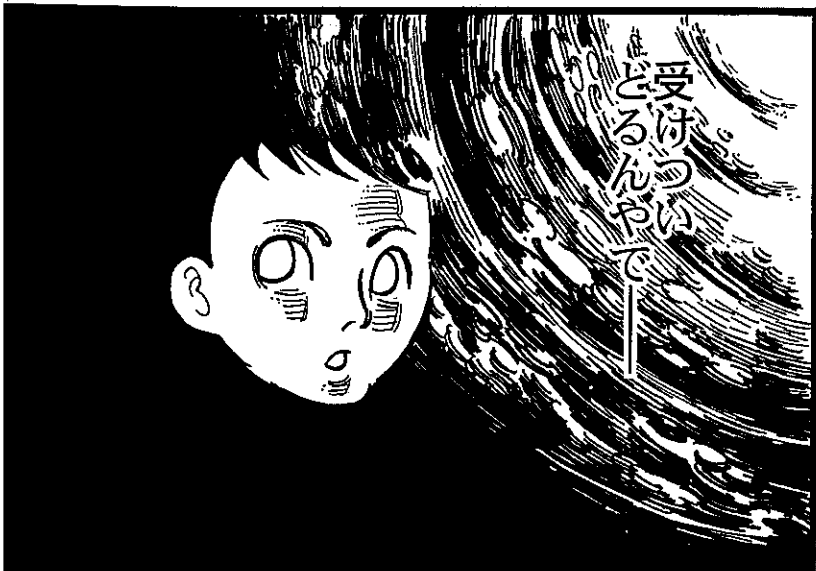
オキキヤ



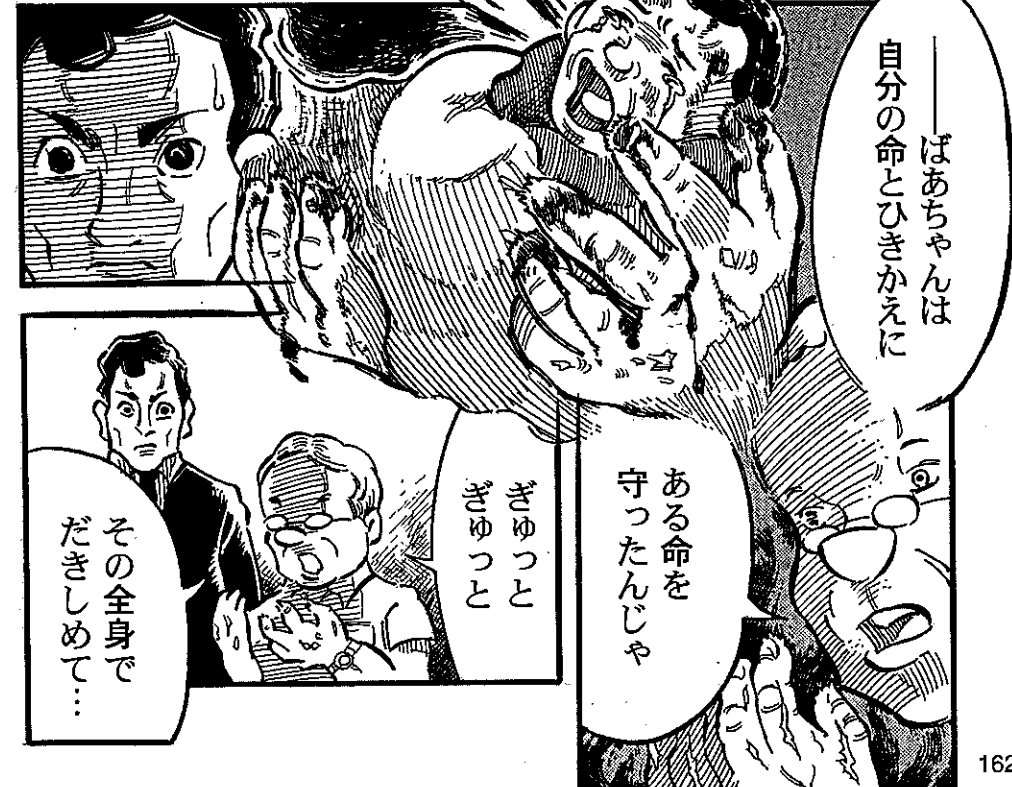
おまえは
その
ばあちゃんの
名前を



…なあ晶



受け
取る
んや
で

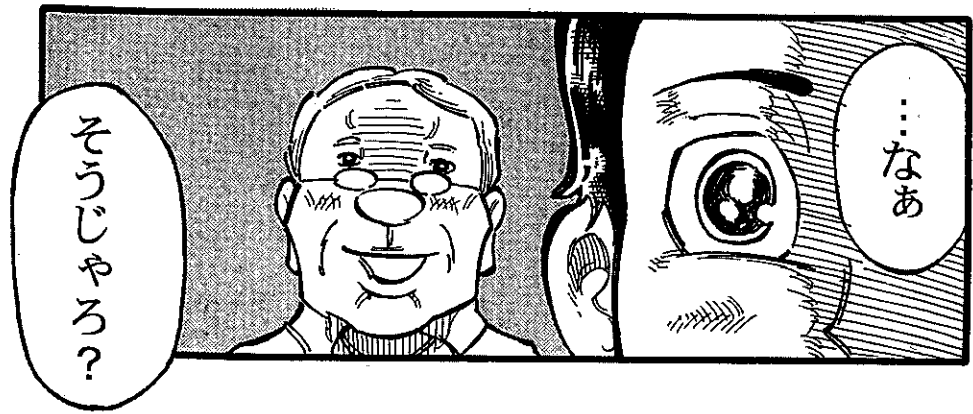


——ばあちゃんは
自分の命とひきかえに

ある命を
守ったんじゃ

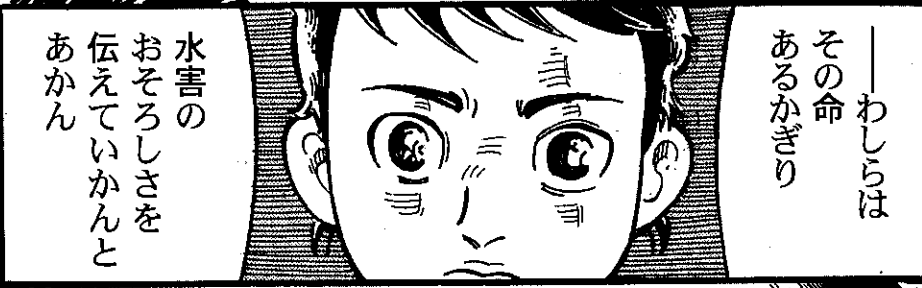
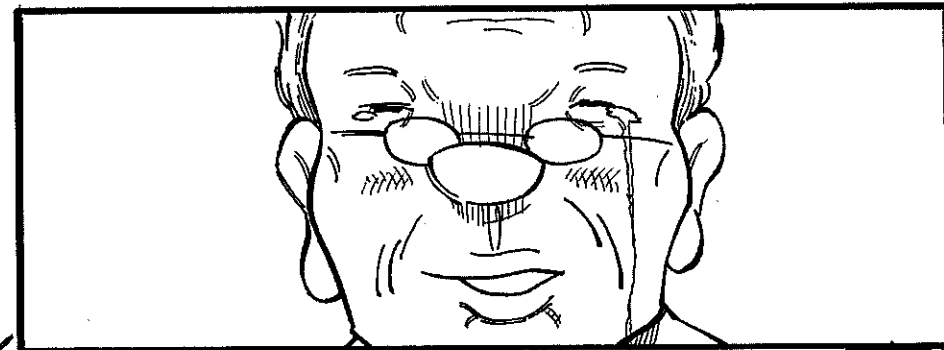
ぎゅっと
ぎゅっと

その全身で
だきしめて…



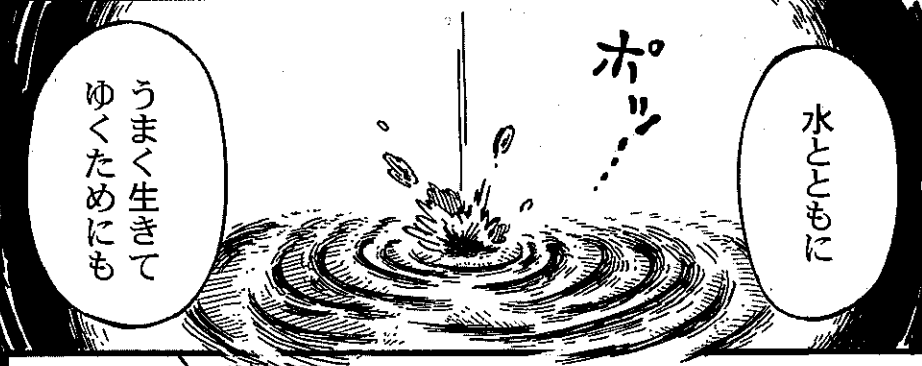
そっじやろ?

…なあ



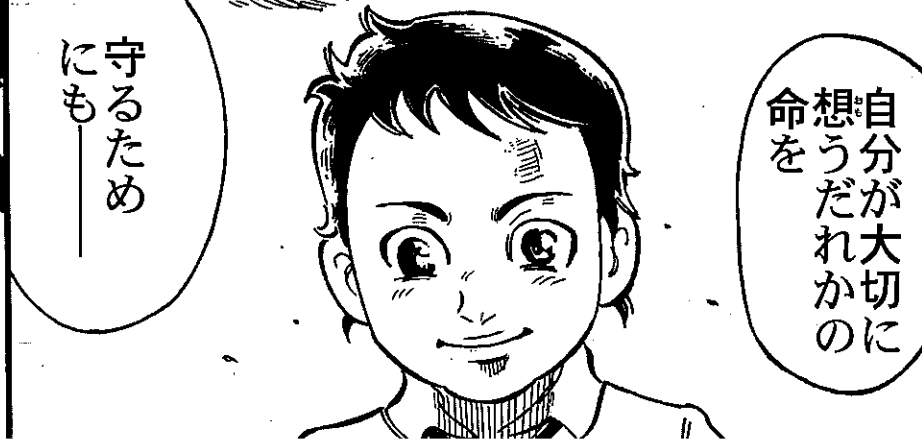
—わしらは
その命
あるかぎり

水害の
おそろしさを
伝えていかんと
あかん



水とともに

うまく生きて
ゆくためにも



自分が大切に
想うだれかの
命を

守るため
にも

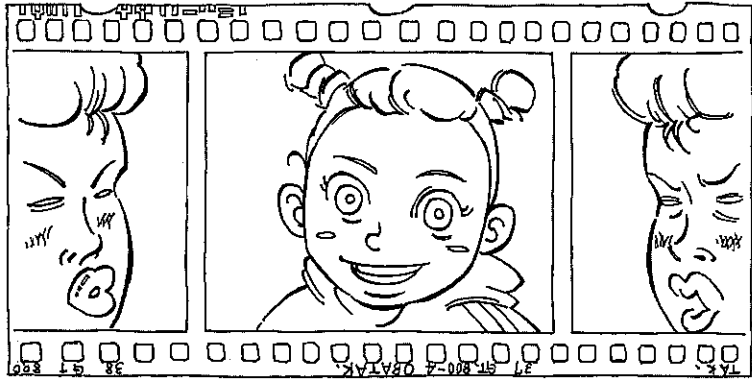
写真提供

淀川左岸水害予防組合誌
南山城水害40周年 ノーマア水害/井出町
加茂町
昭和28年大災害をふりかえる
あの日あの時の記録 和束町
亀岡市・京都中央広域消防本部
八幡市
鴨川未曾有の大洪水と旧都復興計画書
※上記、過去の淀川流域災害資料集より抜粋

取材協力

淀川資料館
こども流域文化研究所





ぼくたちのハザードマップ

2007年3月発行

- 発 行 国土交通省 近畿地方整備局 淀川河川事務所
〒573-1191 大阪府枚方市新町2丁目2番10号
<http://www.yodogawa.kkr.mlit.go.jp/>
- 企画・制作 京都精華大学 表現研究機構 研究事業部
- 編 集 京都精華大学 表現研究機構 研究事業部
- 作画監修 西野公平（京都精華大学 マンガ学部 助教授）
吉村和真（京都精華大学 マンガ学部 助教授）
- 作 画 京都精華大学 マンガ学部
小幡有紀 石田葉月 榎 朗兆 遠藤真由美 阪西 歩
佐々木彰子 千葉大作 丹羽麻里子 長谷美輝 松岡阿実
村井田実穂 室市小百合 山本健太郎 吉田幸代
- 装丁・デザイン 小幡有紀
京都精華大学 表現研究機構 研究事業部
- 印 刷 西湖堂印刷株式会社